

令和5年度 第1学年 国語科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要 なもの
4月	朝のリレー	2	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。	知・技(1)ア 主体的に学習に取り組む態度	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。 音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。	テスト ワークシート 音読 音読	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	言葉に出会うために 野原はうたう	2	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。	知・技(1)ア 主体的に学習に取り組む態度	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。 音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。	音読 ワークシート 音読	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	声を届ける書き留める言葉を調べ続けるみよう	3	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。 ・情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深めることができる。 ・日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	知・技(1)ア 知・技(2)イ 思・判・表B(1)ア 主体的に学習に取り組む態度	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。 情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 進んで日常生活の中から題材を決め、これまでの学習を生かして「言葉の手帳」を作ろうとしている。	音読 テスト ワークシート ワークシート 「言葉の手帳」 観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
5月	シンシユン	3	・心情や行動を表す語句に注意して読むことができる。 ・場面の展開に沿って、登場人物の関係の変化をとらえることができる。	知・技(1)ウ 思・判・表C(1)イ 主体的に学習に取り組む態度	事象や行為、心情を表す語句の量を増やすとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、五感を磨き語彙を豊かにしている。 「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 場面の展開について、描写を基に積極的に捉え、学習課題に沿って感想を交流しようとしている。	テスト テスト ワークシート 観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	情報を的確に聞き取る	2	・日常の話題について、情報を整理し、聞き取る内容を考えることができる。 ・情報を的確に聞き取り、要点を押さえてメモを取ることができる。	思・判・表A(1)ア 思・判・表A(1)エ 主体的に学習に取り組む態度	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面にに応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。 進んで記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。	ワークシート 観察 聞き取りテスト ワークシート 観察 ワークシート 聞き取りテスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	情報整理のレッスン 比較・分類	1	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使うことができる。	知・技(2)イ 主体的に学習に取り組む態度	比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 学習課題に沿って、積極的に情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使おうとしている。	テスト ワークシート 振り返り	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	情報を整理して書こう	5	・集めた情報を、比較したり分類したりして整理することができる。 ・目的や相手に応じて、伝えたいことを明確にして書くことができる。	知・技(2)1 思・判・表B(1)ア 主体的に学習に取り組む態度	比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 集めた材料を粘り強く整理し、学習の見通しをもって分かりやすく説明しようとしている。	テスト ワークシート 意見文 ワークシート テスト ワークシート 観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性

	漢字 1 漢字の組み立てと部首 漢字に親しもう 1	1	・漢字の組み立てと部首について理解、漢和辞典を使って調べることができる。	知・技 (1)イ	学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察 ワークシート	
6月	ダイコンは大きな根？	4	・本文中で比較がどのように使われているかを確かめることができる。 ・段落の役割に着目して、文章の内容を捉えることができる。	知・技 (2)イ	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。	テスト ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表 A (1)ア	「話すこと・聞くこと」において、文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	文章の中心的部分と付加的な部分について積極的に捉え、学習課題に沿って筆者の工夫を伝え合おうとしている。	観察 ワークシート	
	ちょっと立ち止まって	3	・筆者の主張と事例との関係を理解することができる。 ・段落のまとまりに着目し、文章の要旨を捉えることができる。	知・技 (2)ア	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	テスト ワークシート	表現力
				思・判・表 C (1)ア	「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで要旨を把握し、学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。	観察 ワークシート	
	思考のレッスン 1 意見と根拠	1	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技 (2)ア	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に意見と根拠の結び付きについて理解しようとしている。	ワークシート 観察	
	話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する	4	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。 ・目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。 ・自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えることができる。	知・技 (1)ア	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	ワークシート	表現力
				思・判・表 A (1)ア	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	観察 ワークシート	
				思・判・表 A (1)イ	「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。	観察 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	話の構成を粘り強く考え、学習の見通しをもってスピーチをしようとしている。	スピーチ	
漢字に親しもう 2	1	・小学校で学習した漢字の熟語を使って文章を作り、中学校で学習する漢字の読み方について理解することができる。	知・技 (1)イ	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト ワークシート	知識・技能	
			主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察 ワークシート		
詩の世界	3	・詩の中の語句の意味を捉えながら、語感を磨き、語彙を豊かにすることができる。 ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。 ・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができる。 ・根拠を明確にししながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技 (1)ウ	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート	表現力	
			知・技 (1)オ	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。	作品 ワークシート		
			思・判・表 C (1)エ	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	ワークシート		
			思・判・表 B (1)ウ	「書くこと」において、根拠を明確にししながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート		
			主体的に学習に取り組む態度	文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。	観察 作品		

7月

比喩で広がる言葉の世界	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比喩などの表現の技法を理解し使うことができる。</li> <li>・文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握することができる。</li> </ul>	知・技(1)オ	比喩などの表現の表現の技法を理解し使っている。	テスト ワークシート	表現力
			思・判・表 C(1)ア	「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	ワークシート	
			主体的に学習に取り組み態度	進んで要旨を把握し、学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。	観察 ワークシート	
指示する語句と接続する語句	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めることができる。</li> </ul>	知・技(2)1	指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。	テスト ワークシート	知識・技能
			主体的に学習に取り組み態度	今までの学習を生かして、積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。	観察 ワークシート	
言葉を集めようもっと「伝わる」表現を目ざして	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉を集め、似た意味の言葉や修飾する言葉を考え、伝えたいことに合う的確な言葉を探ることができる。</li> </ul>	知・技(1)ウ	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ワークシート	知識・技能
			主体的に学習に取り組み態度	今までの学習を生かして、積極的に事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使おうとしている。	観察 ワークシート	
読書を楽しむ	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。</li> </ul>	知・技(3)オ	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	ワークシート	表現力
			主体的に学習に取り組み態度	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを進んで理解し、今までの学習を生かして本の魅力や感想を伝え合おうとしている。	観察 作品	
本の中の中学生 あと少し、もう少し 西の魔女が死んだ ブラインドの向こう に見える光 読書案内 本の世界 を広げよう 読書コラム 本との 出会い	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。</li> <li>・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものに行うことができる。</li> </ul>	知・技(3)オ	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	観察 ワークシート	主体性 表現力
			思・判・表 C(1)オ	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものに行っている。	観察 ワークシート	
			主体的に学習に取り組み態度	文章を読んで理解したことに基づいて、積極的に自分の考えを確かなものにし、学習課題に沿って本を読んで考えたことを伝え合おうとしている。	観察 発表	
季節のしおり	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏に関わる言葉にふれ、それぞれの夏の情景を想像することができる。</li> </ul>	知・技(1)ウ	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート	表現力
			主体的に学習に取り組み態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	観察 ワークシート	
大人になれなかった弟たちに……	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。</li> <li>・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えることができる。</li> </ul>	知・技(3)オ	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	音読 テスト	思考力 判断力
			思・判・表 C(1)イ	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	ワークシート テスト	
			主体的に学習に取り組み態度	登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に積極的に捉え、学習の見通しをもって朗読しようとしている。	ワークシート	
★星の花が降るころに	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。</li> <li>・場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈することができる。</li> </ul>	知・技(1)オ	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。	テスト	思考力 判断力
			思・判・表 C(1)ウ	「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。	ワークシート テスト	
			主体的に学習に取り組み態度	進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。	観察	

9月	聞き上手になろう 質問で話を引き出す	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。</li> <li>必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめることができる。</li> </ul>	知・技 (1)ア	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	ワークシート テスト	主体性
				思・判・表 A(1)エ	「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組み態度	進んで記録したり質問したりしながら、話の内容を捉え、今までの学習を生かして話を引き出そうとしている。	観察	
	項目を立てて書こう 案内文を書く	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使うことができる。</li> <li>目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。</li> </ul>	知・技 (2)イ	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。	ワークシート	思考力 判断力
				思・判・表 B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	作品 ワークシート	
				主体的に学習に取り組み態度	集めた材料を積極的に整理し、学習課題に沿って案内文を書くようとしている。	ワークシート	
	[推敲] 読み手の立場に立つ	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えることができる。</li> </ul>	思・判・表 B(1)エ	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えている。	ワークシート	思考力 判断力
				主体的に学習に取り組み態度	粘り強く文章を整え、学習課題に沿って案内文を推敲しようとしている。	観察	
	言葉2 方言と共通語	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通語と方言の果たす役割について理解することができる</li> </ul>	知・技 (3)ウ	共通語と方言の果たす役割について理解している。	ワークシート テスト	知識・技能
				主体的に学習に取り組み態度	今までの学習を生かして、積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。	観察	
	漢字2 漢字の音訓	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。</li> </ul>	知・技 (1)イ	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				主体的に学習に取り組み態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察	
	◎「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。</li> <li>文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができる。</li> </ul>	知・技 (2)ア	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。	テスト	
				主体的に学習に取り組み態度	文章の構成や展開について粘り強く考え、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。	ワークシート	
10月	思考のレッスン2 原因と結果	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。</li> </ul>	知・技 (2)ア	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	テスト ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				主体的に学習に取り組み態度	今までの学習を生かして、積極的に原因と結果の関係について理解しようとしている。	観察	
	根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使うことができる。</li> <li>根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。</li> </ul>	知・技 (2)イ	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表 B(1)ウ	「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組み態度	文章の構成や展開を粘り強く考え、学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。	観察	



漢字に親しもう 3	1	・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技 (1)イ	学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察	
【話し合い】 話し合いの展開を捉える	1	・意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			思・判・表 A(1)オ	「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	ワークシート	
			主体的に学習に取り組む態度	進んで話題の展開を捉え、学習課題に沿って話し合いにおける発言のしかたについて考えようとしている。	観察	
話題や展開を捉えて話し合おう グループ・ディスカッションをする	4	・意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			思・判・表 A(1)オ	「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	ワークシート	
			主体的に学習に取り組む態度	積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。	観察	
音読を楽しもう 大阿蘇	1	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができる。	知・技 (1)ウ	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ワークシート 音読	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	テスト ワークシート	
			主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	音読	
季節のしおり 秋		・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技 (1)ウ	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。		
音読を楽しもう いろは歌 古典の世界	1	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむことができる。 ・古典にはさまざまな種類の作品があることを知るることができる。	知・技 (3)ア	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	音読	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			主体的に学習に取り組む態度	古典にはさまざまな種類の作品があることを積極的に知り、今までの学習を生かして古文を音読しようとしている。	観察	
蓬萊の玉の枝 —「竹取物語」から	4	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむことができる。 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えることができる。	知・技 (3)ア	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	テスト 音読	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			思・判・表 C(1)イ	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	テスト ワークシート	
			主体的に学習に取り組む態度	進んで古文を音読し、学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。	音読 観察	
今に生きる言葉 【書く】 故事成語を使って体験文を書こう	2	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむことができる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものに行うことができる。	知・技(3)ア	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	テスト 音読	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			思・判・表 C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものに行っている。	テスト	
			主体的に学習に取り組む態度	積極的に漢文を音読し、今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。	ワークシート	

12月	「不便」の価値を見つめ直す	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。</li> <li>・目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈することができる。</li> <li>・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。</li> </ul>	知・技 (2)ア  思・判・表 C(1)ウ  主体的に学習に取り組む態度	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。  「読むこと」において、目的に沿って必要な情報を結び付け、要約している。  積極的に必要な情報に着目して要約し、自分の考えを文章にまとめている。	ワークシート  ワークシート  ワークシート 観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	助言を自分の文章に生かそう 作品の書評を書く	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。</li> <li>・読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。</li> </ul>	知・技 (3)オ  思・判・表 B(1)オ  主体的に学習に取り組む態度	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。  「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。  読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を進んで見だし、学習課題に沿って書評を書き、助言し合おうとしている。	ワークシート  書評文 観察  ワークシート 観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	漢字に親しもう4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むとともに、900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。</li> </ul>	知・技 (1)イ  主体的に学習に取り組む態度	小学校で学習した漢字を使って文章を作り、中学校で学習する漢字の読み方について理解している。  学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ワークシート  観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	文法への扉2 言葉の関係を考えよう	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語の類別について理解することができる。</li> </ul>	知・技 (1)エ  主体的に学習に取り組む態度	単語の類別について理解している。  単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる文の組み立てについて理解しようとしている。	テスト 観察  観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	考える人になろう 君たちはどう生きるか たのしい制約	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。</li> <li>・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにするすることができる。</li> </ul>	知・技 (3)オ  思・判・表 C(1)オ  主体的に学習に取り組む態度	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。  「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。  読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを積極的に理解し、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	ワークシート  観察  観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
1月	少年の日の思い出	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</li> <li>・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができる。</li> <li>・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えることができる。</li> </ul>	知・技 (1)ウ  思・判・表 C(1)エ  主体的に学習に取り組む態度	場面描写の言葉や登場人物の心情を表す言葉に着目している。  「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。  文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見直しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。	ワークシート 観察  ノート テスト  ワークシート 観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	漢字に親しもう5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むとともに、900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。</li> </ul>	知・技 (1)イ  主体的に学習に取り組む態度	小学校で学習した漢字を使って文章を作り、中学校で学習する漢字の読み方について理解している。  学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ワークシート  観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	文法への扉3 単語の性質を見つめよう	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語の類別について理解することができる。</li> </ul>	知・技 (1)エ  主体的に学習に取り組む態度	単語の類別について理解している。  今までの学習を生かして、積極的に単語の類別について理解しようとしている。	テスト 観察  観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	随筆二編	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</li> <li>・場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈することができる。</li> </ul>	知・技 (1)ウ  思・判・表 C(1)ウ  主体的に学習に取り組む態度	「空の描写」や「父親とのやりとり」がどのように表現されているかを理解している。  「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈している。  進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	ワークシート 観察  ノート テスト  観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性

2月	構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことができる。</li> <li>・ 語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</li> <li>・ 書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考慮することができる。</li> <li>・ 根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。</li> </ul>	知・技 (1)ウ	体験や思いを伝えるために、情景や心情を表す言葉を適切に選んで使っている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表 B(1)イ	「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。	随筆文 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章の構成や展開を考え、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。	観察	
2月	言葉3 さ さまざまな表現方法	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。</li> </ul>	知・技 (1)オ	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。	ワークシート 観察	
				知・技 (1)イ	漢字の成り立ちについて理解し、漢和辞典を使って調べている。	ワークシート 観察	
2月	漢字3 漢 字の成り立ち	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むとともに、900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。</li> </ul>	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ワークシート 観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				知・技 (1)ア	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	観察	
				思・判・表 A(1)ウ	「話すこと・聞くこと」において、相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	観察 ワークシート	
3月	一年間の学びを振り返ろう 要点をフリップにまとめ、発表しよう	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音声の働きや仕組み、情報の整理の仕方などについての理解を深め、それらを使うことができる。</li> <li>・ 相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。</li> <li>・ 日常生活の中から題材を決め、集めた情報を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。</li> </ul>	主体的に学習に取り組む態度	集めた材料を積極的に整理し、今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ、発表しようとしている。	フリップ 観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				知・技 (1)オ	詩に用いられている表現の技法を理解し使っている。	ノート	
				思・判・表 C(1)オ	「読むこと」において、詩の解釈を通して理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。	ノート 観察	
3月	さくらの はなびら	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。</li> <li>・ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていくことができる。</li> </ul>	主体的に学習に取り組む態度	文章を読んで理解したことに基づいて、積極的に自分の考えを確かなものにし、考えたことを伝え合おうとしている。	観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				知・技 (2)イ	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	ワークシート 観察	
				思・判・表 C(1)ア	「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	ワークシート 観察	
3月	学習を振り返ろう	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使うことができる。</li> <li>・ 文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握することができる。</li> <li>・ 根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。</li> </ul>	主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。	ワークシート 観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				知・技 (2)イ	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	ワークシート 観察	
				思・判・表 C(1)ア	「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	ワークシート 観察	
	試験等	5				試験	知識・技能 思考力・判断力・表現力

令和5年度 第1学年 書写 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要 なもの
4月	漢字を分解してみよう	3	点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書くことができる。	知・技 (3)エ (ア), (1) イ	点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				思・判・表	点画を書くなかで、穂先の向きや筆圧などを確かめている。	作品	
5月	漢字の筆使い	3	点画の種類を確かめ、漢字の筆使いに注意して楷書で書くことができる	主体的に学習に取り組む態度	進んで穂先の向きや筆圧などを確かめ、学習課題に沿って点画を書こうとしている。	作品 観察	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				知・技 (3)エ (ア), (1) イ	点画の種類を確かめ、漢字の筆使いに注意して書いている。	作品	
5月	楷書に調和する 仮名(いろは 歌)	2	楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書くことができる	思・判・表	毛筆で「天地」「春風」を書写するなかで、漢字の筆使いを確かめている。	作品	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				主体的に学習に取り組む態度	進んで漢字の筆使いに注意し、学習課題に沿って「天地」「春風」を書こうとしている。	作品 観察	
6月	文字の大きさと 配列(俳句)	2	文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書くことができる。	知技(3)ア、 エ(ア)	楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				思・判・表	小筆で「いろは歌」を書くなかで、楷書に調和する仮名の筆使いや字形を確かめている。	作品	
6月	[コラム]文字の 歴史を探る	1	漢字の書体の変遷や仮名の成立について理解することができる。	主体的に学習に取り組む態度	進んで用紙に合った文字の大きさ、配列などについて考え、学習課題に沿って小筆で俳句を書こうとしている。	作品 観察	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				知技(3)ア、 エ(ア), (1) イ	文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書いている。	作品	
7月	[学校生活]目標 を書こう	2	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	思・判・表	文字の大きさを確かめている。	作品	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に文字の歴史について知ろうとし、学習課題に沿って身近な使用例を調べようとしている。	作品 観察	
7月	[学校生活]目標 を書こう	2	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知技(3)エ (ア), (1)イ	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				思・判・表	目標を書く活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	作品	
7月	[学校生活]目標 を書こう	2	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	主体的に学習に取り組む態度	進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして目標を書こうとしている。	作品 観察	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				知技(3)エ (ア), (1)イ	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	

9月	速さを比べてみよう	4	漢字の行書の基礎的な書き方を学ぶ意義を理解することができる。	知技(3)エ (ア)・ (イ), (1) イ, A(2)イ	漢字の行書の基礎的な書き方を学ぶ意義を理解している。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	二つの速さで書き比べる活動のなかで、両者の形の違いを確かめている。	作品	
	主体的に学習に取り組む態度		積極的に速く書いたときの文字の特徴を捉え、学習の見通しをもって行書を学ぶ意義について話し合おうとしている。	作品観察			
	行書の特徴		漢字の行書の特徴を理解することができる。	知技(3)エ (イ), (1) イ, A(1)オ (2)イ	漢字の行書の特徴を理解している。	作品	
思・判・表		行書で書かれた「緑」をなぞるなかで、行書の特徴を確かめている。		作品			
主体的に学習に取り組む態度	積極的に楷書と行書の違いを考え、学習課題に沿って行書の特徴を話し合おうとしている。	作品観察					
10月	丸み・点画の連続	2	漢字の行書の基礎的な書き方(丸み・点画の連続)を理解して、身近な文字を書くことができる。	知・技 (3)エ (イ), (1) イ	漢字の行書の基礎的な書き方(丸み・点画の連続)を理解して、身近な文字を書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	毛筆で「一」「二」「口」を書くなかで、行書の特徴<丸み・点画の連続>を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書の書き方(丸み・点画の連続)を理解し、学習課題に沿って「一」「二」「口」を書こうとしている。	作品観察	
11月 12月	点画の変化	3	漢字の行書の基礎的な書き方(点画の変化)を理解して、身近な文字を書くことができる。	知・技 (3)エ (イ), (1) イ	漢字の行書の基礎的な書き方(点画の変化)を理解して、身近な文字を書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	毛筆で「大木」「北西」「月光」を書くなかで、行書の特徴<点画の変化>を確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで行書の書き方(点画の変化)を理解し、学習課題に沿って「大木」「北西」「月光」を書こうとしている。	作品観察	
1月 2月 3月	【国語】季節のしおり1	1	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知・技(3) ア, エ(ア)・ (イ), (1)イ	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	季節の言葉をなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして季節の言葉をなぞろうとしている。	作品観察	

令和5年度 第2学年 国語科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等各学校・教科で必要なもの
4月	見えないだけ	1	・抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	アイスプラネット	4	・抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。→登場人物の心情や考え方が表れた語句に注意して、作品を読んでいる。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
			・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。	思・判・表C(1)ア	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
			・詩歌や小説などを読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりする。	思・判・表C(2)イ	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	[聞く]問いを立てながら聞く	1	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。→提案された意見とそれを裏付けるための根拠を区別して捉えている。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性
			・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。	思・判・表A(1)ア	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	ノート等 振り返り 行動観察	
			・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。	思・判・表A(1)エ	「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	5月	枕草子	5	・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。	知・技(3)イ	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。→現代語訳や語注を手掛かりに「枕草子」を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。	ノート等 振り返り 行動観察
・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。				思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。				思・判・表B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。→生活を振り返って、自分ならではの季節感を表すものを見つけている。	ノート等 振り返り 行動観察	
・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。				主体的に学習に取り組む態度	進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	

	情報整理のレッスン 思考の視覚化	1	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。	知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使おうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
5月	多様な方法で情報を 集めよう 職業ガイドを作る	5	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。	知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性
			・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	思・判・表B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。→調べてみたい職業を決め、知りたいたいことに適した方法を考え、情報を収集している。また、収集した情報を分類・整理し、自分の目的に合うものを取捨選択している。	ノート等 振り返り 行動観察	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
5月	漢字1 熟語の構成 漢字に親しもう1	1	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技(1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	知識 技能
			・話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。	知・技(1)オ	話や文章の構成や展開について理解を深めている。→文章が六つの部分でできていることを理解し、線や矢印を用いてそれらの関係を整理している。	ノート等 振り返り 行動観察	
			・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えることができる。	思・判・表C(1)ア	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
			・文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。	思・判・表C(1)ウ	「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。→文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
クマゼミ増加の 原因を探る		4	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
			・話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。	知・技(1)オ	話や文章の構成や展開について理解を深めている。→文章が六つの部分でできていることを理解し、線や矢印を用いてそれらの関係を整理している。	ノート等 振り返り 行動観察	
			・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えることができる。	思・判・表C(1)ア	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
			・文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。	思・判・表C(1)ウ	「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。→文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
6月	思考のレッスン1 具体と抽象	5	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性
			主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		
			知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	ノート等 振り返り 行動観察		
★魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする	3	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。	思・判・表A(1)イ	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力	
		・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。	思・判・表A(1)ウ	「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察		
		・資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		
6月	漢字に親しもう2	4	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技(1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	知識 技能
			主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		

	文法への扉1 単語をどう分ける?	2	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解することができる。	知・技(1)オ	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。	ノート等 振り返り 行動観察	知識 技能
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に自立語について理解を深めようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	メディアを比べよう メディアの特徴を生かして 情報を集めよう 「自分で考える時間」をも とう	3	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈することができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。 ・目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理することができる。	知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解している。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性
				思・判・表C(1)イ	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表C(1)エ	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く観点を明確にして文章を比較し、学習課題に沿って目的や状況に応じたメディアの選び方を理解しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
7月	短歌に親しむ 短歌を味わう [書く]短歌を 作ろう	3	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫することができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				思・判・表C(1)エ	「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表B(1)ウ	「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで短歌の構成や表現の効果について考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	言葉の力	2	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	言葉1 類義語・対義語・多義語	2	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート等 振り返り 行動観察	知識 技能
				主体的に学習に取り組む態度	・今までの学習を生かして、積極的に類義語と対義語、多義的な意味を表す語句などについて理解しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	言葉を比べよう もっと「伝わる」 表現を目ざして	1	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				主体的に学習に取り組む態度	・今までの学習を生かして、積極的に抽象的な概念を表す語句の量を増し、語感を磨こうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	読書を楽しむ	1	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性
				主体的に学習に取り組む態度	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして、本の魅力や感想を共有しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	



	翻訳作品を読み比べよう 星の王子さま 読書コラム 「わからない」は人生の宝物 読書案内 本の世界を広げよう	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。</li> <li>・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。</li> <li>・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。</li> </ul>	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性
				思・判・表C(1)エ	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	季節のしおり 夏	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</li> </ul>	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性
				主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
9月	盆土産	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</li> <li>・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。</li> </ul>	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				思・判・表C(1)イ	登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	字のない葉書	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。</li> <li>・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。</li> </ul>	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				思・判・表C(1)エ	観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。</li> <li>・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。</li> </ul>	知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性	
			思・判・表A(1)エ	論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	ノート等 振り返り 行動観察		
			主体的に学習に取り組む態度	粘り強く論理の展開に注意して聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出す質問をしようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		
9月	表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。</li> <li>・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。</li> <li>・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をj考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。</li> </ul>	知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表B(1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学習課題に沿って通信手段を選び、通信文を書こうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
9月	[推敲]表現の効果を考える	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。</li> <li>・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。</li> </ul>	知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				思・判・表B(1)エ	読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
9月	言葉2 敬語	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。</li> </ul>	知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	知識 技能
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	

10月	漢字2 同じ訓・同じ音 をもつ漢字 漢字に親しよう 3	1	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技 (1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	知識 技能
				知・技 (1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に同音異義語を理解し、漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	モアイは語る ——地球の未来	3	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・文章の構成や論理の展開について考えることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				思・判・表C (1)エ	文章の構成や論理の展開について考えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表C (1)オ	文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く論理の展開について考え、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	思考のレッスン 2 根拠の吟味	1	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
	根拠の適切さを 考えて書こう 意見文を書く	4	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をj考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				思・判・表B (1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をj考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
漢字に親しよう 4	1	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技 (1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	知識 技能	
			主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		
[討論]異なる立 場から考える	1	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性	
			思・判・表A (1)オ	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	ノート等 振り返り 行動観察		
			主体的に学習に取り組む態度	進んで意見と根拠の関係について理解し、今までの学習を生かして異なる立場の人の意見を想定しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		
立場を尊重して 話し合おう 討論で多角的に 検討する	2	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力	
			知・技 (2)ア	目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	ノート等 振り返り 行動観察		
			思・判・表A (1)オ	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	ノート等 振り返り 行動観察		
			主体的に学習に取り組む態度	進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討議しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		
音読を楽しもう 月夜の浜辺	1	・抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・詩の構成や表現の効果について考えることができる。	知・技 (1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すと同時に、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性	
			(思・判・表C)(1)エ	「読むこと」において、詩の構成や表現の効果について考えている。	ノート等 振り返り 行動観察		
			主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を朗読しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		

11月	音読を楽しもう 平家物語	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。</li> <li>現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。</li> </ul>	知・技(3)ア	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				知・技(3)イ	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、学習課題に沿って朗読しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				(知・技(3)ア)	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	ノート等 振り返り 行動観察	
11月	扇的 —— 「平家物語」から	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。</li> <li>現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。</li> <li>登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。</li> </ul>	(知・技(3)イ)	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				(思・判・表C(1)イ)	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				(知・技(3)ア)	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	ノート等 振り返り 行動観察	
11月	◎仁和寺にある 法師 —— 「徒然草」から	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。</li> <li>現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。</li> <li>文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。</li> <li>伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。</li> </ul>	(知・技(3)イ)	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				(思・判・表C(1)オ)	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				(思・判・表B(1)イ)	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。進んで日常生活の中から題材を決め、これまでの学習を生かして「言葉の手帳」を作ろうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
11月	漢詩の風景	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。</li> <li>観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えることができる。</li> </ul>	(知・技(3)ア)	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				(思・判・表C(1)エ)	「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				(知・技(2)イ)	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	
12月	君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。</li> <li>情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。</li> <li>目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈することができる。</li> <li>観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。</li> </ul>	(知・技(2)ア)	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				(知・技(2)イ)	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				(思・判・表C(1)イ)	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				(思・判・表C(1)エ)	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
12月	魅力を効果的に 伝えよう 鑑賞文を書く	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</li> <li>根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をj考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。</li> <li>表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。</li> </ul>	(知・技(1)エ)	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				(思・判・表B(1)ウ)	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				(思・判・表B(1)オ)	「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果を考えて描写し、今までの学習を生かして鑑賞文を書こうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	

	漢字に親しもう 5	1	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	(知・技(1)ウ)	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	プリント 振り返り 行動観察	知識 技能
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	プリント 振り返り 行動観察	
	文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。	1	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解することができる。	(知・技(1)オ)	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。	プリント 振り返り 行動観察	知識 技能
研究の現場によろこ 日本に野生のソウヤサイが いた頃 クモの糸でバイオリン 読書案内 本の世界を広げ よう	1	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	(知・技(3)エ)	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性	
			(思・判・表C(1)オ)	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ノート等 振り返り 行動観察		
			主体的に学習に取り組む態度	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして感想を伝え合おうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		
1月	走れメロス	5	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をj考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				思・判・表C(1)イ	登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表C(1)オ	文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表B(1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く登場人物の言動の意味などについて考え、学習の見通しをもって作品の魅力や文章にまとめようとしている。音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
漢字に親しもう 6	1	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技(1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	知識 技能	
			主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		
文法への扉3 一字違いで大違い	2	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。	知・技(1)オ	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。	プリント 振り返り 行動観察	知識 技能	
			主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に助詞や助動詞の働きについて理解しようとしている。	プリント 振り返り 行動観察		
構成や展開を工夫して書こう 「ある日の自分」の物語を書く	3	・話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。 ・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。 ・表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	知・技(1)オ	話や文章の構成や展開について理解を深めている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力	
			思・判・表B(1)イ	伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察		
			思・判・表B(1)オ	表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	ノート等 振り返り 行動観察		
			主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		
言葉3 話し言葉と書き言葉	2	・話し言葉と書き言葉の特徴について理解することができる。	知・技(1)イ	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。	ノート等 振り返り 行動観察	知識 技能	
			主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察		

2月	漢字3 送り仮名	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。</li> </ul>	知・技(1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	知識 技能
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり、書いたりしようとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
国語の学びを振り返ろう テーマを決めて話し合い、壁新聞を作る		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。</li> <li>情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。</li> <li>互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。</li> <li>伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。</li> <li>読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。</li> </ul>	知・技(1)オ	話や文章の構成や展開について理解を深めている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表A(1)オ	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表B(1)イ	伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表B(1)エ	読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章の構成や展開を工夫し、今までの学習を生かして壁新聞を作ろうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
木		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</li> <li>詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。</li> </ul>	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ノート等 振り返り 行動観察	主体性 協働性
				思・判・表C(1)オ	詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察	
3月	学習を振り返ろう	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。</li> <li>敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。</li> <li>意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。</li> <li>文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。</li> <li>観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。</li> <li>自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。</li> <li>論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。</li> <li>根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。</li> <li>読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。</li> </ul>	知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	ノート等 振り返り 行動観察	思考力 判断力 表現力
				知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表C(1)ア	文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表C(1)エ	観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表A(1)イ	自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表A(1)エ	論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	ノート等 振り返り 行動観察	
				思・判・表B(1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ノート等 振り返り 行動観察	
思・判・表B(1)エ	読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	ノート等 振り返り 行動観察					
主体的に学習に取り組む態度	進んで登場人物の設定のしかたや根拠の適切さを考え、今までの学習を生かして、学習課題に取り組もうとしている。	ノート等 振り返り 行動観察					
	試験等	5					
	ビブリオバトル	3	※学期に1回実施				

令和5年度 第2学年 書写 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要 なもの
4月	点画の省略	3	漢字の行書の書き方（点画の省略）を理解して、書くことができる。	知技(3)ウ (ア)、(1)ウ 知・技 (1)ア	筆脈を意識し、点画の省略のしかたに注意して行書を書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	点画が省略される理由と、主な省略のしかたを理解している。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	楷書と比較し、点画が省略されている部分を主体的に見つけようとしている。	観察	
5月	筆順の変化	3	漢字の行書の書き方（筆順の変化）を理解して、書くことができる。	知技(3)ウ (ア)、(1)ウ	筆脈を意識し、楷書とは異なる筆順で行書を書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	筆順が変化する理由を理解している。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	楷書と比較し、筆順が変化している部分を主体的に見つけようとしている。	観察	
6月 7月	行書の練習2	3	行書の部分の書き方を覚えて、その部分をもつ漢字を書くことができる。	知技(3)ア・ウ (ア)	筆脈を意識し、楷書とは異なる筆順で行書を書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	筆順が変化する理由を理解している。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	楷書と比較し、筆順が変化している部分を主体的に見つけようとしている。	観察	
9月	行書と仮名の調和	3	行書と仮名の調和を意識して書くことができる。	知技(3)ウ (ア)、(1)ウ	行書と仮名が調和するように、筆脈と筆圧の変化を意識した行書的な筆使いで書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	行書と仮名を調和させるための筆使いのポイントを理解している。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	楷書に調和する仮名と比較し、行書に調和する仮名の特徴を主体的に見つけようとしている。	観察	
10月	行書に調和する仮名	2	行書に調和する仮名の特徴を理解して書くことができる。	知技(3)ウ (ア)・ (イ)、(1) ウ、B(1)全	筆脈と筆圧の変化を意識し、点画の方向や形の変化、点画の連続に注意して「いろは歌」を書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	行書に調和する仮名に表れる点画の特徴を理解している。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	行書に調和する仮名の特徴を主体的に見つけようとしている。	観察	
11月	行書と仮名のまとめ	2	これまでに学習したことを生かして、行書とそれに調和する仮名で文章を書くことができる。	知技(3)ウ (イ)、(1) ウ、B(1)全	行書とそれに調和する仮名の筆使いや点画の特徴、文字の大きさと配列に注意し、行書と仮名を調和させながら文章を書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	行書とそれに調和する仮名の筆使いや点画の特徴を理解している。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	行書とそれに調和する仮名について、これまでに学習したことを主体的に生かして書こうとしている。	観察	
12月	楷書と行書の使い分け	2	目的や必要に応じて、楷書か行書かを洗濯して書く必要があることを理解することができる。	知技(3)ア、ウ (ア)	楷書と行書、それぞれの特性を理解した上で、目的や必要に応じて適切な書体を選択し、書き分けている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	目的や必要に応じて楷書か行書かを洗濯して書く必要があることを理解している。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	掲示された場面において、楷書と行書のどちらで書くのが適しているか、主体的に考えようとしている。	観察	
1月 2月 3月	季節のしおり2	2	・これまでに学習したことを生かして、楷書とそれに調和する仮名、行書とそれに調和する仮名で季節にまつわる詩歌や言葉を書くことができる。 ・季節にまつわる詩歌や言葉など、伝統的な言語文化を書いて味わうことができる。	知技(3)ア、ウ (ア)、(1) ウ	これまでに学習したことを生かして、楷書とそれに調和する仮名、行書とそれに調和する仮名で季節にまつわる詩歌や言葉を書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	これまでに学習したこと（行書とそれに調和する仮名の筆使いと点画の特徴／行書と仮名の調和／文字の大きさと配列）を理解している。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	これまでに学習したことを生かして季節の言葉を書くことに、興味をもって取り組んでいる。	観察	

令和5年度 第3学年 国語科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
4月	世界はうつくしいと	1	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ノート 音読	知識・技能 主体性・協働性
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで語感を磨き、友達を考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。	ノート	
	1 深まる学びへ 握手	4	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			・文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えることができる。	思・判・表 C(1)ア	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。	テスト ノート	
			・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。	思・判・表 C(1)イ	「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えようとしている。	テスト ノート	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。	ワークシート 観察	
	[聞く] 評価しながら聞く	1	・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。	知・技(2)イ	情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。	思・判・表 A(1)ア	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	テスト ノート	
			・話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	思・判・表 A(1)エ	「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ノート スピーチ	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	聞き取った内容や表現のしかたを進んで評価し、今までの学習を生かしてメモしようとしている。	ノート 観察	
	季節のしおり 春		・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	ノート 観察	
学びて時に之を習ふ ——「論語」から	2	・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。	知・技(3)ア	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
		・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。	思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	テスト ノート		
		・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見を持ち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。	ノート 観察		
情報整理のレッスン 情報の信頼性	1	・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。	知・技(2)イ	情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性	
		・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。	ノート 観察		

5月	文章の種類を選んで書こう 修学旅行記を編集する	4	・文章の種類とその特徴について理解を深めることができる。	知・技(1)ウ	文章の種類とその特徴について理解を深めている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にすることができる。	思・判・表 B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。	テスト ノート	
			・文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫することができる。	思・判・表 B(1)イ	「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。	テスト ノート	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで文章の種類を選択し、学習の見通しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている。	ノート 観察	
漢字1 熟語の読み方 漢字に親しよう1	1	・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れることができる。	知・技(1)ア	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性	
		・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート 観察		
2 視野を広げて 作られた「物語」を超えて	3	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。	知・技(2)ア	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
		・文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えることができる。	思・判・表 C(1)ア	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。	テスト ノート		
		・文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価することができる。	思・判・表 C(1)ウ	「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。	テスト ノート		
		・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。	ノート 観察		
思考のレッスン 具体化・抽象化	1	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。	知・技(2)ア	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
		・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして課題に取り組もうとしている。	ノート 観察		
説得力のある構成を考えよう スピーチで社会に思いを届ける資料 リオの伝説のスピーチ	4	・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。	知・技(2)イ	情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
		・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。	思・判・表 A(1)ア	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	テスト ノート スピーチ		
		・自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫することができる。	思・判・表 A(1)イ	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。	テスト ノート スピーチ		
		・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。	ノート 観察		
漢字に親しよう2	1	・常用漢字の大体を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れることができる。	知・技(1)ア	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性	
		・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート 観察		
6月							



	文法への扉 1 すいかは幾つ必要?	1	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。	知・技(1)オ	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めている。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	助詞や助動詞の働きなどを進んで振り返り、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。	ノート 観察	
★情報社会を生きる 実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう	3	・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。	知・技(2)イ	情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
		・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。	思・判・表 C(1)イ	「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。	テスト ノート		
		・文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価することができる。	思・判・表 C(1)ウ	「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。	テスト ノート		
		・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にすることができる。	思・判・表 B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。	テスト ノート		
		・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。また、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて進んで評価し、学習課題に沿って報道の文章を比較し、考えをまとめようとしている。	ノート 観察		
俳句の可能性 俳句を味わう	3	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
		文章の種類とその特徴について理解を深めることができる。	知・技(1)ウ	文章の種類とその特徴について理解を深めている。	テスト ノート		
		文章の構成や表現のしかたについて評価することができる。	思・判・表 C(1)ウ	「読むこと」において、文章の構成や表現のしかたについて評価している。	テスト ノート		
		多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫することができる。	思・判・表 B(1)イ	「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。	テスト ノート		
		表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫することができる。	思・判・表 B(1)ウ	「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。	テスト ノート		
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。	ノート 観察		
言葉を選ばうもつと「伝わる」表現を目ざして	1	時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解することができる。	知・技(3)ウ	時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。	ノート 観察		
7月 言語1 和語・漢語・外来語	1	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。	ノート 観察		
読書を楽しむ ビブリオバトル	1	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。	知・技(3)オ	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで読書の意義と効用について理解し、見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。	ノート 観察		

「私の一冊」を探しに行こう 羊と鋼の森 読書案内 本の世界を広げよう 読書コラム ためになるって どんなこと？	1	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。	知・技(3)オ	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解しようとしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。	思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	テスト ノート	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習を生かして本を選んだり読んだことを書評などにまとめたりしようとしている。	ノート 観察	
季節のしおり 夏		理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	ノート 観察	
挨拶 ——原爆の写真 によせて	2	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		詩の構成や表現のしかたについて評価することができる。	思・判・表 C(1)ウ	「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。	テスト ノート	
		詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。	思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	テスト ノート	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。	ノート 観察	
◎故郷	5	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる	知・技(3)オ	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力
		文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えることができる。	思・判・表 C(1)イ	「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えている。	テスト ノート	
		文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。	思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	テスト ノート	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。	ノート 観察	
聞き上手になろう 質問で相手の思いに迫る	1	敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使うことができる。	知・技(1)エ	敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	思・判・表 A(1)エ	「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。	観察	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。	ワークシート 観察	
[推敲] 論理の展開を整える	1	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。	知・技(2)ア	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えることができる。	思・判・表 B(1)エ	「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。	テスト ノート	
		ともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確かめ、情報と情報との関係の知識を生かして推敲しようとしている。	ノート 観察	

9月

	言葉2 慣用句・ことわざ・故事成語	1	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性
			言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	積極的に慣用句やことわざ、故事成語を理解し、今までの学習を生かして短文を作ったり調べたりしようとしている。	ノート 観察	
10月	漢字2 漢字の造語力 漢字に親しもう3	1	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れることができる。	知・技(2)ア	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性
			言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート 観察	
	人工知能との未来	3	情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。	知・技(2)イ	情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えることができる。	思・判・表 C(1)イ	「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えている。	テスト ノート	
			文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。	思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	テスト ノート	
			言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。	ノート 観察	
	多角的に分析して書こう 説得力のある批評文を書く	4	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。	知・技(2)ア	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	テスト ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫することができる。表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫	思・判・表 B(1)イ	「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。	テスト ワークシート	
			表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫することができる。	思・判・表 B(1)ウ	「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。	テスト ワークシート	
			言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。	ワークシート 観察	
漢字に親しもう4	1	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れることができる。	知・技(1)ア	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート 観察		

[議論]話し合いを効果的に進める	1	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。	知・技(2)ア	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	テスト ノート 観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。	思・判・表 A(1)オ	「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。	テスト ノート 観察	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	積極的に進行のしかたを工夫し、学習したことを生かして効果的な話し合いについて考えようとしている。	ノート 観察	
合意形成に向けて話し合おう課題解決のために会議を開く	4	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。	知・技(2)ア	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力
		進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。	思・判・表 A(1)オ	「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。	テスト ノート 観察	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。	ノート 観察	
音読を楽しもう初恋	1	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		詩の構成や展開、表現のしかたについて評価することができる。	思・判・表 C(1)ウ	「読むこと」において、詩の構成や展開、表現のしかたについて評価している。	テスト ノート	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。	ノート 観察	
季節のしおり秋	-	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	ノート 観察	
和歌の世界音読を楽しもう古今和歌集 仮名序	1	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。	知・技(3)ア	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	ノート 観察	
君待つと一万葉・古今・新古今	2	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。	知・技(3)ア	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使うことができる。	知・技(3)イ	長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。	テスト ノート	
	和歌の表現のしかたについて評価することができる。	思・判・表 C(1)ウ	「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。	テスト ノート		
	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。	ノート 観察		

◎夏草一「おくのほそ道」から「書く」古典の言葉を引用し、メッセージを贈ろう	4	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。	知・技(3)ア	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	テストノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使うことができる。	知・技(3)イ	長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。	テストノート	
		文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。	思・判・表 B(1)イ	「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。	テストノート	
		文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫することができる。	思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	テストノート	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。	ノート観察	
古典名句・名言集		歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。	知・技(3)ア	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	ノート	知識・技能 主体性・協働性
		長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使うことができる。	知・技(3)イ	長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。	テストノート	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	長く親しまれている言葉や古典の一節を進んで引用するなどし、今までの学習を生かして朗読したり書き出したりしようとしている	ノート観察	
誰かの代わりに	3	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けけることを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けけることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テストノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。	思・判・表 C(2)エ	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	テストノート	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりしようとしている。	ノート観察	
情報を読み取って文章を書こう グラフを基に小論文を書く	2	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。	知・技(2)ア	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	テストワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	思・判・表 B(1)オ	「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	テストワークシート	
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書こうとしている。	ワークシート観察	
12月 漢字3 漢字のまとめ 漢字に親しもう 5	1	常用漢字の大体を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れることができる。	知・技(1)ア	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	テストノート	知識・技能 主体性・協働性
		言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたり	テストノート観察	

	文法への扉2 「ない」の違い がわからない？	1	単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解することができる。	知・技1年 (1)エ、2年 (1)オ	単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解している。	ノート	知識・技能 主体性・協働性
			言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて進んで理解し、これまでの学習を生かして課題に取り組もうとしている。	ノート 観察	
	本は世界への扉 エルサルバドルの少女 ヘススノ紛争地の看護師 読書案内 本の世界を広げよう	1	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。	知・技(3)オ	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。	思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	ノート 観察	
			言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習や経験を生かして、ノンフィクションを読んで考えたことをまとめようとしている。	ノート 観察	
季節のしおり 冬	-	-	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ノート	知識・技能 主体性・協働性
			言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	テスト ノート	
1月	温かいスープ	3	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。	知・技(3)オ	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。	思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	テスト ノート	
			言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。	ノート 観察	
1月	わたしをえねないで	2	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ノート 音読	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。	思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	テスト ノート	
			言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。	ノート 観察	
2月	三年間の歩みを振り返ろう 冊子にまとめて、発表会をする	6	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)イ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使うことができる。	知・技(1)エ	敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。	テスト ノート	
			場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。	思・判・表A(1)ウ	「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	テスト ノート	
			文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫することができる。	思・判・表B(1)イ	「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。	ノート 観察	
			言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。	ノート 観察	

	漢字に親しもう 6	1	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れることができる。	知・技(1)ア	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。	ノート	知識・技能 主体性・協働性
			言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート 観察	
3月	学習を振り返ろう	1	敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使うことができる。	知・技(1)エ	敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。	ノート 観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。	知・技(2)ア	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	ノート	
			時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解することができる。	知・技(3)ウ	時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。	ノート	
			自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。	知・技(3)オ	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	ノート	
			文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。	思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	ノート	
			自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫することができる。	思・判・表 A(1)イ	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	ノート	
			場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。	思・判・表 A(1)ウ	「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	ノート	
			場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。	思・判・表 B(1)ウ	「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。	ノート	
言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。	ノート 観察				
ビブリオバトル	3	※学期に1回					
試験等	5					試験	知識・技能 思考力・判断力・表現力

令和5年度第3学年 書写 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必要なもの
4月 5月	全国文字マップ	1	身の回りには文字による多様な表現があることを理解することができる。	知技(3)エ (ア)	身の回りには文字による多様な表現があることを理解している。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	身の回りの文字を探す活動のなかで、多様な表現があることを確かめている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に身の回りの文字を探し、学習の見通しをもって見つけた文字による多様な表現について発表しようとしている。	作品観察	
6月 7月	文字の使い分け	1	身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くことができる。	知技(3)エ (ア)、(1) ア、A(1) オ、(2)イ	身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	目的に応じて効果的に文字を書く必要があることを理解している。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に明朝体・ゴシック体・手書き文字の特徴と、それを使うことによる効果を理解し、学習課題に沿って調べた身の回りの文字について発表しようとしている。	作品観察	
[コラム]UD 書体って何だ ろう	1	見やすさや読みやすさにこだわった活字の書体を知ること、文字文化の豊かさへの理解を深めることができる。	知技(3)エ (ア)	見やすさや読みやすさにこだわったユニバーサルデザイン書体を知り、文字文化の豊かさへの理解を深めている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
			思・判・表	ユニバーサルデザイン書体の使用例やゴシック体との比較を通して、文字文化の豊かさを確かめている。	作品		
			主体的に学習に取り組む態度	積極的に身近なユニバーサルデザイン書体の使用例を探し、学習の見通しをもって見つけた文字について発表しようとしている。	作品観察		
9月 ～ 12月	3年間のまとめ 芸術祭作品	2	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知技(3)エ (ア)、(1)ア	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	筆で「探究」「輝ける未来」を書写するなかで、3年間で学習した知識・技能を生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に3年間で習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして自分で決めた課題に沿って「探究」「輝ける未来」を書こうとしている。	作品観察	
11月	私の好きな言葉	1	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知技(3)エ (ア)、(1) ア、B(1) ア・ウ	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	好きな言葉を書くなかで、3年間で学習した知識・技能を生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に3年間で習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして自分の好きな言葉を書こうとしている。	作品観察	
12月	[国語]季節の しおり3	1	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知技(3)ア、 エ(ア)、(1) ア	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	季節の言葉をなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能を生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして季節の言葉をなぞろうとしている。	作品観察	
1月～ 3月	[国語]冊子に まとめよう 新春書写展作品	2	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	知技(3)エ (ア)、(1)ア	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				思・判・表	冊子にまとめる活動のなかで、今までに学習した知識・技能を生かし方を考えている。	作品	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして学校や部活動の魅力を伝える冊子を作ろうとしている。	作品観察	
[発展]なりきり、 書聖・王羲之	適宜	高等学校では芸術としての「書道」を学ぶことを知り、学習への関心を高めることができる。	知技(3)、エ (ア)	高等学校では芸術としての「書道」を学ぶことを理解している。	作品	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
			思・判・表	「蘭亭序」をなぞる活動のなかで、これまでに学習してきた書き方との共通点や相異点について考える。	作品		
			主体的に学習に取り組む態度	積極的に先人の筆跡に関心をもち、学習の見通しをもって「蘭亭序」をなぞろうとしている。	作品観察		



令和5年度 第1学年 社会科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で 必要なもの
4月	世界の姿	8	<p>・緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解させる。</p> <p>・世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察、表現させる。</p>	知・技 A(1)① ア	大陸と海洋の分布、地域区分、緯度・経度の概念、地球儀と地図の特色などを理解し、その知識を身に付けている。	テスト	知識・技能 主体性・協働性
				思・判・表 A(1)① イ	世界の地域構成を、大陸と海洋の分布、主な国の名称と位置、緯度・経度などから考察し、その過程や結果を文章や略地図などに適切に表現している。	ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	世界の地域構成に対する関心を高め、それを意欲的に追究している。	振り返り 行動観察	
	日本の姿	8	<p>・日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観させ、理解させる。</p> <p>・日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目させて多面的・多角的に考察、表現させる。</p>	知・技 A(1)② ア	日本の国土の位置、世界各地との時差、領域をめぐる問題、県の名称と位置、県庁所在地の名称、地域区分などを理解し、その知識を身に付けている。	テスト	知識・技能 主体性・協働性
				思・判・表 A(1)② イ	日本の地域構成を、国土の位置、世界各地との時差、領域をめぐる問題、地域区分などから考察し、その過程や結果を文章や図版で適切に表現している。	ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	振り返り ノート、行動観察	
5月	世界各地の人々の生活と環境	10	<p>・世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる。その際、世界の主な宗教の分布についても理解させる。</p> <p>・世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目させて多面的・多角的に考察、表現させる。</p>	知・技 B(1)ア	世界には様々な宗教や言語があることや、世界の主な宗教や言語の分布について理解し、その知識を身に付けている。	テスト	思考・判断・表現
				思・判・表 B(1)イ	世界各地の人々の生活の様子とその変容や環境の多様性を、自然的条件や社会的条件と関連付けて考察し、その過程や結果を適切に表現している。	ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	世界各地の人々の生活の様子とその変容や環境の多様性に対する関心を高め、それを意欲的に追究している。	振り返り ノート、行動観察	
6月	私たちと歴史	4	<p>・年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解させる。</p> <p>・資料から歴史に関わる情報を読みとったり、年表などにまとめたりする技能を身に付けさせる。</p> <p>時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し、表現させる。</p>	知・技 A(1)ア	年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。 資料から歴史に関わる情報を読みとったり、年表などにまとめたりする技能を身に付けている。	テスト	主体性・協働性
				思・判・表 A(1)イ	時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し、表現している。	ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	私たちと歴史について、歴史的な見方・考え方に沿った視点を生かしてよりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	振り返り 行動観察	
古代までの日本	人類の始まりと文明	7	<p>・世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解させる。</p> <p>・古代文明や宗教が起こった場所や環境、農耕の広まりや生産技術の発展に着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明や宗教のおこりについて多面的・多角的に考察し、表現させる。</p>	知・技 B(1)ア (ア)	諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめ、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。	テスト	知識・技能
				思・判・表 B(1)イ (ア)	人類の進化の移り変わりや古代文明や宗教が起こった場所や環境などに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、世界の各地で文明が築かれたことについて多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	資料から人類が誕生した時代の前後を比較することを通して、古代までの日本について見通しをもって学習に取り組もうとしている。	振り返り ノート、行動観察	
7月	日本列島の誕生と大陸との交流	5	<p>・日本列島における農耕の広まりと、生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷（政権）による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解させる。</p> <p>・東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本列島における国家形成について、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</p>	知・技 B(1)ア (イ)	諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめ、東アジアの文明の影響を受けながら日本で国家が形成されたこと、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家のしくみが整えられていったことを理解している。	テスト	知識・技能
				思・判・表 B(1)イ (ア)	農耕の始まりや生産技術の発展の影響や東アジアとの交流による政治の変化などに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、日本の国家の形成について多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	日本列島の誕生と大陸との交流について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	振り返り ノート、行動観察	

8月 9月	古代国家の歩みと東アジア世界	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解させる。</li> <li>・仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解させる。</li> <li>・東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・古代までの日本を大観して、時代の特徴を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> </ul>	知・技 B (1) ア (ウ)	諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめ、天皇や貴族による政治が展開したこと、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。	テスト	思考・判断・表現	
				思・判・表 B (1) イ (ア) (イ)	律令国家の政治の展開やその目的、東アジアの状況の変化などに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、天皇や貴族による政治や文化の展開について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・古代までの日本を大観して、時代の特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	律令国家の政治の展開やその目的、東アジアの状況の変化などに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、天皇や貴族による政治や文化の展開について多面的・多角的に考察し、表現している。	振り返り ノート、行動観察		
10月	アジア州	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アジア州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解させる。</li> <li>・アジア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> </ul>	知・技 B (2) ① ア	アジアの各地域の地域的特色と関連付けて、経済発展とそれに伴う地球的課題の要因について基本的な知識と資料を読み取る技能が身に付いている。	テスト	知識・技能 主体性・協働性	
				思・判・表 B (2) ① イ	アジアの各地域の経済発展とそれに伴う地球的課題が及ぼす地域への影響を、他地域との結び付きなどについて着目しながら、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	経済発展の中で変容していく各地域の政策や、伝統的な文化への影響などについて、意欲的に学習し、よりよい課題解決の方法などについて主体的に学習に取り組んでいる。	振り返り ノート、行動観察		
11月	世界の諸地域	★アフリカ州	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アフリカ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解させる。</li> <li>・アフリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> </ul>	知・技 B (2) ③ ア	アフリカが植民地化されていく過程と独立した過程を理解している。また、都市化の影響や現存も残された課題は何かを理解している。	テスト	思考・判断・表現 主体性・協働性
					思・判・表 B (2) ③ イ	アフリカの課題を多面的・多角的に考察し、それを深刻な問題として捉え、日本を含む国際社会ができることを考えている。 アフリカの課題と植民地支配の関連を捉え、その問題点を具体的に指摘し、適切な解決策を提示している。	ワークシート テスト	
					主体的に学習に取り組む態度	「自立のための開発と国際協力」という主題を意欲的に追求している。	振り返り ノート、行動観察	
11月	世界の諸地域	★北アメリカ州	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北アメリカ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解させる。</li> <li>・北アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> </ul>	知・技 B (2) ④ ア	北アメリカの自然環境や人口、産業の特色に関する様々な資料から、北アメリカの自然環境や人口、産業の特色について読み取り、理解している。	テスト	知識・技能
					思・判・表 B (2) ④ イ	北アメリカの産業が世界に与える影響を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	ワークシート テスト	
					主体的に学習に取り組む態度	北アメリカが地球的課題として取り組む、持続可能な社会のあり方に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。	振り返り ノート、行動観察	

12月	南アメリカ州	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南アメリカ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解させる。</li> <li>・南アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> </ul>	知・技 B(2)⑤ ア	南アメリカの絶え間ない開発と都市化が進んだことで発生した環境問題の理由と課題を理解している。	テスト	思考・判断・表現
				思・判・表 B(2)⑤ イ	開発・環境問題と人々の生活から南アメリカの地域的特色を多面的・多角的に考察し、適切に表現している。	ワークシート テスト	
主体的に学習に取り組む態度	「開発と環境保全」という主題を意欲的に追求している。	振り返り ノート、行動観察					
12月	オセアニア州	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オセアニア州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解させる。</li> <li>・オセアニア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</li> </ul>	知・技 B(2)⑥ ア	オセアニアの歴史的視点から様々な資料を活用して、先住民と移民からなる多文化社会であることを理解している。	テスト	知識・技能
				思・判・表 B(2)⑥ イ	オセアニアと他地域との結び付きの変化の理由と現状を多面的・多角的に考察している。	ワークシート テスト	
主体的に学習に取り組む態度	「多文化が共生する社会」という主題を意欲的に追究している。	振り返り ノート、行動観察					
1月	◎武士の政権と成立	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鎌倉幕府の成立などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったことを理解させる。</li> <li>・武士の政治への進出と展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の成立とユーラシアの交流について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> </ul>	知・技 B(2)ア (ア)	諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめ、武士が次第に力をつけ、武家政権が成立した過程を理解している。	テスト	知識・技能 思考・判断・表現
				思・判・表 B(2)イ (ア)	武士と皇族・貴族との関係や貴族の政治と武士の政治のちがいが、幕府と御家人の関係などに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、武士が次第に力をつけ、主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったことや、ユーラシアとの交流について多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト	
主体的に学習に取り組む態度	資料から時代の移り変わりを読み取る活動を通して、中世の日本と世界について見通しをもって学習に取り組もうとしている。	振り返り ノート、行動観察					
2月	ユーラシアの動きと武士の政治の展開	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元寇(モンゴル帝国の襲来)などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解させる。</li> <li>・南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解させる。</li> <li>・農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解させる。</li> <li>・武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の成立とユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・中世までの日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> </ul>	知・技 B(2)ア (イ) (ウ)	諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめ、元寇がユーラシアの変化の中で起こったこと、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたこと、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。	テスト	思考・判断・表現
				思・判・表 B(2)イ (ア) (イ)	幕府と御家人の関係や農業や商工業の発達、国内と外国をむかえた戦いのちがいがいなどに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことについて多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト	
主体的に学習に取り組む態度	・中世までの日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	振り返り ノート、行動観察					
3月	身近な地域の歴史	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめるなどの技能を身に付ける。</li> <li>・比較や関連、時代的背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現する</li> </ul>	知・技 A(2)ア	課題の解決に関連する情報を収集し、適切に整理している。	生徒作成新聞	主体性・協働性
				思・判・表 A(2)イ	身近な地域の歴史に関する情報を表などに整理し、その特徴を多面的・多角的に考察している。	ワークシート 生徒作成新聞	
主体的に学習に取り組む態度	身近な地域の歴史について、学習を振り返りながら、主体的に課題を追究しようとしている。	振り返り					

令和5年度 第2学年 社会科 年間指導計画

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価基準	評価方法	「資質・能力」「道徳との関連」等各学校・教科での必要なもの
4 ・ 5	日本の地域的特色	12	<p>・日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解することができる。</p> <p>①少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解させる。</p> <p>①日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解させる。</p> <p>①国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解させる。</p> <p>①「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解させる。</p> <p>①日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けさせる。</p> <p>②「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>②日本の地域的特色を、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分などに着目して、それらを関連付けて多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>③日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>	<p>知・技 C (2) ア (ア)</p>	<p>日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。</p>	プリント 振り返り テスト	知識・技能
				<p>知・技 C (2) ア (イ)</p>	<p>少子高齢化の課題、国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に、日本の人口に関する特色を理解している</p>		
				<p>知・技 C (2) ア (ウ)</p>	<p>日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などを基に、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。</p>		
				<p>知・技 C (2) ア (エ)</p>	<p>国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況、これを活用した陸上、海上輸送などの物流や人の往来などを基に、国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。</p>		
				<p>知・技 C (2) ア (オ)</p>	<p>「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ、我が国の国土の特色を大観し理解している。</p>		
				<p>知・技 C (2) ア (カ)</p>	<p>日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。</p>		
				<p>思・判・表 C (2) イ (ア)</p>	<p>「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。</p>		

				思・判・表 C (2) イ (イ)	日本の地域的特色を、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分などに着目して、それらに関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。		
				主体的 に学習 に取り 組む態 度	日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究しようとしている。		
5 ・ 6 ・ 7	近世の日本	23	<p>・ヨーロッパ人來航の背景とその影響、織田・豊臣の統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎が作られたことを理解させる。</p> <p>・江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解させる。</p> <p>・産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどを基に、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解させる。</p> <p>・社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、幕府の政治が次第に行き詰まりを見せたことを理解させる。</p> <p>・交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・近世の日本について、ここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</p>	知・技 B (3) ア (ア)	ヨーロッパ人來航の背景とその影響、織田・豊臣の統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎が作られたことを理解している。	プリント 振り返り テスト	思考力 表現力
			知・技 B (3) ア (イ)	江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。			
			知・技 B (3) ア (ウ)	産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりなどを基に、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解している。			
			知・技 B (3) ア (エ)	社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、幕府の政治が次第に行き詰まりを見せたことを理解している。			

				思・判・表 B (3) イ (ア)	交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。		
				思・判・表 B (3) イ (イ)	近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。		
				主体的に学習に取り組み態度	近世の日本について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。		
9 . 10 . 11	日本の諸地域 九州地方 ◎中国・四国 地方 近畿地方 中部地方 関東地方 東北地方 北海道地方	36	下の(1)から(5)までの考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるようにさせる。  (1)自然環境を中核とした考察の仕方 (2)人口や都市・村落を中核とした考察の仕方 (3)産業を中核とした考察の仕方 (4)交通や通信を中核とした考察の仕方 (5)その他の事象を中核とした考察の仕方  ・幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解させる。  ・上の(1)から(5)までの考察の仕方でも取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解させる。  ・日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地	知・技 C (3) ア (ア)	幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。		
				知・技 C (3) ア (イ)	左の(1)から(5)までの考察の仕方でも取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。	プリント 振り返り テスト	思考力 判断力
				思・判・表 C (3) イ (ア)	日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。		

			<p>域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>	<p>主体的に学習に取り組み態度</p>	<p>日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>		
12	身近な地域の調査	4	<p>①観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解させる。</p> <p>①地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けさせる。</p> <p>②地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>③地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>	<p>知・技 C (1) ア (ア)</p>	<p>観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。</p>	レポート テスト	思考力 表現力
				<p>知・技 C (1) ア (イ)</p>	<p>地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。</p>		
				<p>思・判・表 C (1) イ (ア)</p>	<p>地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>		
				<p>主体的に学習に取り組み態度</p>	<p>地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>		
12	地域の在り方	4	<p>・地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決することができる。</p>	<p>知・技 C (4) ア (ア)</p>	<p>観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。</p>	レポート テスト	主体性 表現力
				<p>知・技 C (4) ア (イ)</p>	<p>地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。</p>		
				<p>思・判・表</p>	<p>地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなる</p>		

				C (4) イ (ア)	ように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。		
				主体的 に学習 に取り 組む態 度	地域調査の手法について、よりよい社会の表現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。		
1 . 2 . 3	★開国と近代 日本の歩み	27	<p>・欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。</p> <p>・開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解させる。</p> <p>・自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的地位が向上したことを理解させる。</p> <p>・我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解させる。</p> <p>・工業化の進展と政治や社会の変化、明治維新の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</p> <p>・近代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付けさせる。</p>	知・技 C (1)	欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。	プリント 振り返り テスト	知識・技能
			知・技	開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。			
			知・技	自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的地位が向上したことを理解している。			
			知・技	我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。			
				思・判・表	工業化の進展と政治や社会の変化、明治維新の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。		



				主体的 に学習 に取り 組む態 度	近代の日本と世界について、よりよい社会の現 を視野にそこで見られる課題を主体的に追究 しようとしている。		
	評価などの予備時間	7					
	合計	105					

令和5年度 第3学年 社会科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で 必要なもの	
4月	第一次世界大戦と日本	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きなどを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢と、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解させる。</li> <li>・戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・第一次世界大戦前後の国際情勢について、ここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	知・技 B(1)ア	第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きなどを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢と、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。	テスト	思考・判断・表現	
				思・判・表 B(1)イ	戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	第一次世界大戦前後の国際情勢について、ここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	振り返り ノート、行動観察		
	大正デモクラシーの時代	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きを理解させる。</li> <li>・世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現について、ここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	知・技 A(1)ア	我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きを理解している。	テスト		主体性・協働性
				思・判・表 A(1)イ	世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現について、ここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	振り返り 行動観察		
二度の世界大戦と日本	世界恐慌と日本の中国侵略	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的世界的な混乱と社会的問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解させる。</li> <li>・経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢、人類への惨禍について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・第一次世界大戦前後の国際情勢、人類への惨禍について、ここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	知・技 B(1)ア (ア)	経済的世界的な混乱と社会的問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。	テスト	知識・技能	
				思・判・表 B(1)イ (ア)	経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢、人類への惨禍について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	第一次世界大戦前後の国際情勢、人類への惨禍について、ここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	振り返り ノート、行動観察		
	第二次世界大戦と日本	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解させる。</li> <li>・戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第二次世界大戦と人類への惨禍について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・第二次世界大戦と人類への惨禍について、ここで見られる課題を主体的に追究、解決させる。</li> </ul>	知・技 B(1)ア (ア)	昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。	テスト		知識・技能
				思・判・表 B(1)イ (ア)	戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第二次世界大戦と人類への惨禍について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	第二次世界大戦と人類への惨禍について、ここで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	振り返り ノート、行動観察		

6月	戦後日本の出発	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>我が国の民主化と再建の過程などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や、世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解させる。</li> <li>諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本の民主化について、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>日本の民主化について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	知・技 B(1)ア (ア)	我が国の民主化と再建の過程などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や、世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。	テスト	知識・技能	
				思・判・表 B(1)イ (ア)	諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本の民主化について、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	日本の民主化について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	振り返り ノート、行動観察		
	現代の日本と私たち	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>冷戦、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解させる。</li> <li>高度経済成長、国際社会との関わりなどを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解させる。</li> <li>諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、冷戦下の国際社会、日本の経済の発展について、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>冷戦下の国際社会、日本の経済の発展について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	知・技 B(1)ア (ア)	冷戦、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。 高度経済成長、国際社会との関わりなどを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。	テスト	知識・技能	
				思・判・表 B(1)イ (ア)	諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、冷戦下の国際社会、日本の経済の発展について、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	冷戦下の国際社会、日本の経済の発展について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	振り返り ノート、行動観察		
	新たな時代の日本と世界	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解させる。</li> <li>国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本の経済の発展とグローバル化する世界について、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>日本の経済の発展とグローバル化する世界について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けさせる。</li> </ul>	知・技 B(1)ア (ア)	国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。	テスト	知識・技能	
				思・判・表 B(1)イ (ア)	国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本の経済の発展とグローバル化する世界について、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	日本の経済の発展とグローバル化する世界について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	振り返り ノート、行動観察		
	7月	★現代社会の特色と私たち	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解させる。</li> <li>位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>私たちが生きる現代社会について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B(1)ア (イ)	現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。	テスト	知識・技能
					思・判・表 B(1)イ (ア)	位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト	
					主体的に学習に取り組む態度	私たちが生きる現代社会について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り ノート、行動観察	

9月	現代社会と私たち	私たちの生活と文化	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会における文化の意義や影響について理解させる。</li> <li>・位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B (1) ア (ウ)	現代社会における文化の意義や影響について理解している。	テスト	思考・判断・表現
				思・判・表 B (1) イ (ア) (イ)	位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
			主体的に学習に取り組む態度		文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り ノート、行動観察		
10月	個人 の 尊 重 と 日 本 国 憲 法	◎現代社会の見方や考え方	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解させる。</li> <li>・人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解させる。</li> <li>・対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、きまりの役割について多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B (2) ①ア	現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。	テスト	知識・技能 主体性・協働性
				思・判・表 B (2) ①イ	対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、きまりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度		現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り ノート、行動観察	
10月	個人 の 尊 重 と 日 本 国 憲 法	人権と日本国憲法	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権思想の歴史など歴史的分野の学習内容を踏まえて、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解させる。</li> <li>・日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解させる。</li> <li>・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、対話的な活動を通じ、日本国憲法が大切にされてきた理由について多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・日本国憲法が大切にされてきた理由について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B (2) ②ア	人権思想の歴史など歴史的分野の学習内容を踏まえて、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。	テスト	思考・判断・表現
				思・判・表 B (2) ②イ	対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、対話的な活動を通じ、日本国憲法が大切にされてきた理由について多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度		日本国憲法が大切にされてきた理由について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り ノート、行動観察	
10月	個人 の 尊 重 と 日 本 国 憲 法	◎人権と共生社会	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解させる。</li> <li>・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、対話的な活動を通じ、日本国憲法において人権保障が大切にされている理由について多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・人権保障が大切にされている理由について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B (2) ③ア	人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。	テスト	思考・判断・表現 主体性・協働性
				思・判・表 B (2) ③イ	対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、対話的な活動を通じ、日本国憲法において人権保障が大切にされている理由について多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度		人権保障が大切にされている理由について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り ノート、行動観察	
10月	個人 の 尊 重 と 日 本 国 憲 法	これからの人権保障	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会の変化に伴って人権の考え方が変化していく中でも、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解させる。</li> <li>・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、対話的な活動を通じ、社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B (2) ④ア	社会の変化に伴って人権の考え方が変化していく中でも、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。	テスト	知識・技能
				思・判・表 B (2) ④イ	対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、対話的な活動を通じ、社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度		社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り ノート、行動観察	

11月	現代の民主政治	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解させる。</li> <li>・ 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。</li> <li>・ 民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B(2)⑤ア	議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。	テスト	思考・判断・表現	
				思・判・表 B(2)⑤イ	対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り ノート、行動観察		
	現代の民主政治と社会	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解させる。</li> <li>・ 国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解させる。</li> <li>・ 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。</li> <li>・ 民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B(2)⑥ア	国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。	テスト	知識・技能	
				思・判・表 B(2)⑥イ	対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り ノート、行動観察		
	地方自治と私たち	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方自治の基本的な考え方について理解させる。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解させる。</li> <li>・ 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。</li> <li>・ 民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B(2)ア (ア)	地方自治の基本的な考え方について理解している。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。	テスト	知識・技能 思考・判断・表現	
				思・判・表 B(2)イ (ア)	対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	ワークシート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り ノート、行動観察		
	12月	★消費生活と市場経済	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解させる。</li> <li>・ 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・ 市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B(2)ア (イ)(ウ)	身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解している。	テスト	思考・判断・表現
					思・判・表 B(2)イ (ア)(イ)	対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート テスト	
						市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り ノート、行動観察	
生産と労働		5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現代の生産などの仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解させる。</li> <li>・ 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察させ、表現させる。</li> <li>・ 市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 A(2)ア	勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。	生徒作成新聞	主体性・協働性	
				思・判・表 A(2)イ	対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。	ワークシート 生徒作成新聞		
				主体的に学習に取り組む態度	市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り		

1月	私 た ち の 暮 ら し と 経 済	市場経済 の 仕 組 み と 金 融	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市場経済の基本的な考え方について理解させる。その際、市場における価格の決まり方や資源の配分について理解させる。</li> <li>・現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解させる。</li> <li>・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 A (1) ②ア  思・判・表 A (1) ②イ  主体的に学習に 取り組む態度	市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決まり方や資源の配分について理解している。 現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。  対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現している。  市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	テスト  ワークシート テスト  振り返り ノート、行動観察	知識・技能 主体性・協 働性
		財政と国民の福祉	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本の整備、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解させる。</li> <li>・財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解させる。</li> <li>・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。</li> <li>・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現させる。</li> <li>・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B (2) ア (イ) (ウ)  思・判・表 B (2) イ (ア) (イ)	社会資本の整備、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。 財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。  対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。  国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	テスト  ワークシート テスト  振り返り ノート、行動観察	思考・判 断・表現
		これからの経済と社会	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公害の防止など環境の保全について、その意義を理解させる。</li> <li>・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。</li> <li>・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 A (1) ②ア  思・判・表 A (1) ②イ  主体的に学習に 取り組む態度	公害の防止など環境の保全について、その意義を理解している。  対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。  国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	テスト  ワークシート テスト  振り返り ノート、行動観察	知識・技能 主体性・協 働性
	国際社会の仕組み	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解させる。その際、領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解させる。</li> <li>・対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。</li> <li>・世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 B (2) ア (イ) (ウ)  思・判・表 B (2) イ (ア) (イ)	世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。 領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。  対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。  世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	テスト  ワークシート テスト  振り返り ノート、行動観察	思考・判 断・表現	

2月	地球社会と私たち	さまざまな国際問題	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解させる。</li> <li>・ 対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。</li> <li>・ 世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 A (2) ア	地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。	生徒作成新聞	主体性・協働性
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</li> </ul>	思・判・表 A (2) イ	対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	ワークシート 生徒作成新聞	
				主体的に学習に取り組む態度	世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り		
	地球社会と日本	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国の相互理解と協力が大切であることを理解させる。</li> <li>・ 対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現させる。</li> <li>・ 世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	知・技 A (1) ②ア	世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国の相互理解と協力が大切であることを理解している。	テスト	知識・技能 主体性・協働性	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</li> </ul>	思・判・表 A (1) ②イ	対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	ワークシート テスト		
			主体的に学習に取り組む態度	世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	振り返り ノート、行動観察			
3月	より良い社会を目指して	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述させる。</li> <li>・ 私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとさせる。</li> </ul>	思・判・表 A (1) ②イ	社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述している。	テスト	知識・技能 主体性・協働性	
			主体的に学習に取り組む態度	私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	ワークシート テスト			

歴史	39
公民	89
評価等	7
合計	140

令和5年度 第1学年 数学科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科に必要なもの
4月	整数の性質 ・九九のきまりを見つけよう	1	九九表の数の並びから、いろいろなきまりを見いだし、説明することができる。	A (1) イ	九九表の数の並びから、いろいろなきまりを見いだし、説明することができる。	ノート 発表 テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
	・整数の性質	2	自然数をいくつかの数の積で表すことよさや素因数分解の意味を理解する。	A (1) ア	素因数分解の一意性を理解し、自然数を素因数分解することができる。	ノート テスト	
			素因数分解の一意性を理解し、自然数を素因数分解することができる。	主体的に学習に取り組む態度	自然数をいくつかの数の積で表すことにより、整数の性質を見いだそうとしている。	ノート 発表 テスト	
	正負の数 ・正負の数 1 符号のついた数	2	正負の数の必要性和意味を理解する。	A (1) ア	反対の性質をもつ量や基準とのちがいを、正負の数を使って表したり、正負の数で表された数量の意味を読み取ったりすることができる。	ノート テスト	
			反対の性質をもつ量や基準とのちがいを、正負の数を用いて表すことができる。	主体的に学習に取り組む態度	正負の数の必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	2 数の大小	2	正負の数を数直線上に表すことができる。また、数直線を使って正負の数の大小を考え、その関係を不等号を使って表すことができる。	A (1) ア	数直線上の位置と正負の数の大小の関係、絶対値の意味を理解し、それらをもとにして正負の数の大小を考え、その関係を不等号を使って表すことができる。	ノート テスト	
			絶対値の意味を理解し、絶対値をもとにして正負の数の大小を考え、その関係を不等号を使って表すことができる。	主体的に学習に取り組む態度	正負の数の大小関係を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	・加法と減法 1 加法	4	正負の数の加法の意味を理解し、東西の移動をもとにして考えることができる。	A (1) ア	正負の数の加法の計算方法を理解し、計算ができる。正負の数では加法の交換法則と結合法則が成り立つことを理解し、いくつかの数の加法をくふうして計算できる。	ノート テスト	
			正負の数の加法の計算ができる。	A (1) イ	正負の数の加法を、東西の移動をもとにして考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
			正負の数では、加法の交換法則と結合法則が成り立つことを理解し、いくつかの数の加法をくふうして計算することができる。	主体的に学習に取り組む態度	正負の数の加法の計算方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
2 減法	2	正負の数の減法の意味を理解する。	A (1) ア	正負の数の減法の意味を理解している。正負の数の減法の計算方法を理解し、計算ができる。	ノート テスト		
		正負の数の減法を、加法になおして計算することができる。	A (1) イ	算数で学習したひき算と関連づけて、正負の数の減法を、数直線を使って考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト		
			主体的に学習に取り組む態度	正負の数の減法の計算方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
3 加法と減法の混じった計算	2	正負の数の加法と減法の混じった式を、項の和とみることができる。	A (1) ア	正負の数の加法と減法の混じった式の計算方法を理解し、計算ができる。	ノート テスト		
		正負の数の加法と減法の混じった式の計算ができる。	A (1) イ	正負の数の加法と減法の混じった式を、項の和とみることができる。	ノート 発表 テスト		
			主体的に学習に取り組む態度	正負の数の加法と減法の混じった式の計算の方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
基本の問題	1				ノート		
・乗法と除法 1 乗法	3	正負の数の乗法の意味を理解し、東西の移動をもとにして考えることができる。正負の数の乗法の計算ができる。	A (1) ア	正負の数の乗法の計算方法を理解し、計算ができる。正負の数では乗法の交換法則と結合法則が成り立つことを理解し、いくつかの数の乗法をくふうして計算できる。累乗の意味を理解し、正負の数の累乗の計算ができる。	ノート テスト		
		正負の数で、乗法の交換法則と結合法則が成り立つことを理解し、いくつかの数の乗法をくふうして計算することができる。	A (1) イ	正負の数の乗法を、東西の移動をもとにして考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト		
		累乗の意味を理解し、正負の数の累乗の計算ができる。	主体的に学習に取り組む態度	正負の数の乗法の計算方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
2 除法	3	正負の数の除法を、乗法の逆算をもとにして考え、正負の数の除法の計算ができる。	A (1) ア	正負の数の除法は、わる数の逆数をかけることと同じであることを理解し、逆数を使って乗法になおして計算できる。	ノート テスト		
		正負の数の除法を、逆数を使って乗法になおして計算することができる。	A (1) イ	除法を乗法の逆算とみて、正負の数の除法の計算方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト		
			主体的に学習に取り組む態度	正負の数の除法の計算方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		



3 四則の混じった計算	2	正負の数の四則の混じった計算ができる。	A (1) ア	正負の数の四則の混じった式の計算順序を理解し、計算ができる。 正負の数では分配法則が成り立つことを理解し、分配法則を利用した計算ができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
		正負の数の分配法則を利用した計算ができる。	主体的に学習に 取り組む態度	正負の数の四則の混じった計算の計算方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
4 数の範囲と四則	2	数の範囲と四則計算の可能性について調べ、その関係を考えることができる。	A (1) イ	数の集合と四則計算の可能性について捉え直すことができる。	ノート 発表 テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
			主体的に学習に 取り組む態度	数の範囲と四則計算の可能性の関係を調べようとしている。	ノート 発表 テスト	
基本の問題	1				ノート	
・正負の数の利用 身長を平均をくふうして求めてみよう 1 正負の数の利用	2	正負の数を利用して、身長を平均をくふうして求める方法を考え、説明することができる。	A (1) ア	具体的な場面で正負の数を使って表したり処理したりすることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
		身のまわりの問題を、正負の数を利用して解決することができる。	A (1) イ	正負の数を利用して、身長を平均をくふうして求める方法を考え、説明することができる。 身のまわりの問題を、正負の数を利用して解決することができる。	ノート 発表 テスト	
			主体的に学習に 取り組む態度	正負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 正負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
章の問題	1				ノート	
★◎文字と式 ・文字を使った式 1 文字の使用	3	正方形をつなげた棒の本数の求め方を自分なりの方法で考え、式や図を使って説明することができる。	A (2) ア	具体的な数量を、文字を使った式で表すことができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
		文字を用いることの必要性和意味を理解し、具体的な数量を、文字を使った式で表すことができる。	A (2) イ	正方形をつなげた棒の本数の求め方を考え、式や図を使って説明することができる。	ノート 発表 テスト	
			主体的に学習に 取り組む態度	正方形をつなげた棒の本数の求め方を考えようとしている。 文字を用いることの必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
2 文字を使った式の表し方	4	文字式での積の表し方にしがたって、式を表すことができる。	A (2) ア	文字式での積の表し方のきまりを理解し、文字式での積の表し方にしがたって式を表すことができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
		文字式での累乗や商の表し方にしがたって、式を表すことができる。		文字式での累乗の表し方のきまりや商の表し方のきまりを理解し、累乗の表し方や商の表し方にしがたって式を表すことができる。		
		単位の異なる数量どうしの和や差を、単位をそろえた式に表すことができる。また、割合や速さに関する数量を、文字を使った式で表すことができる。		単位の異なる数量どうしの和や差の表し方を理解し、単位をそろえた式に表すことができる。 割合や速さに関する数量を、文字を使った式で表すことができる。		
		$\pi$ の意味を理解し、円周の長さや円の面積を、文字を使った式で表すことができる。また、文字を使った式が表す数量を、読み取ることができる。		$\pi$ の意味と $\pi$ を使った式の表し方のきまりを理解し、文字を使った式で表すことができる。 文字を使った式が表す数量を、読み取ることができる。		
3 代入と式の値	1	文字に数を代入することや式の値の意味を理解し、式の値を求めることができる。	A (2) ア	文字に数を代入することや式の値の意味を理解し、式の値を求めることができる。	ノート テスト	
基本の問題	1				ノート	
・文字式の計算 1 1次式の計算	6	棒の本数を求める式から、その求め方を読み取って、図を使って説明することができる。	A (2) ア	項と係数の意味を理解している。文字の部分が同じ項を1つの項にまとめることができる。 1次式の加法や減法の計算方法を理解し、計算ができる。 1次式と数の乗法・除法の計算方法を理解し、計算ができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
		1次式の加法や減法の計算ができる。 1次式と数の乗法の計算ができる。 1次式と数の除法の計算ができる。また、1次式のいろいろな計算ができる。	A (2) イ	棒の本数を求める式から、その求め方を読み取り、図を使って説明することができる。 具体的な場面と関連づけて、1次式の加法・減法の計算方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
			主体的に学習に 取り組む態度	棒の本数を求める式から、その求め方を読み取って説明しようとしている。 1次式の計算方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
基本の問題	1				ノート	

7月	・文字式の利用 1数の表し方	2	文字を用いた式を活用して、立方体をつなげた棒の本数を求める式を考え、その求め方を説明することができる。	A(2)ア	いろいろな整数を文字を用いた式で表したり、式が表す数を読み取ったりすることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
			いろいろな整数を文字を用いた式で表したり、式が表す数を読み取ったりすることができる。	A(2)イ	立方体をつなげた棒の本数の求め方を、正方形をつなげた棒の本数の求め方と関連づけて考え、式や図を使って表現することができる。	ノート 発表 テスト	
			主体的に学習に取り組む態度		文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
	2数量の間の関係の表し方	1	等式、不等式の意味を理解し、数量の間の関係を等式や不等式で表したり、等式や不等式が表す数量の関係を読み取ったりすることができる。	A(2)ア	等式と不等式の意味を理解し、数量の間の関係を等式や不等式で表すことができる。 等式や不等式が表す数量の間の関係を読み取ることができる。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度		等式と不等式の必要性和意味を考えようとしている。	
	章の問題	1				ノート	
	方程式 ・方程式とその解き方 1方程式とその解	3	求めたい数量がある問題を、既習の内容を活用して解決することを通して、方程式の必要性を理解する。  方程式とその解の意味を理解し、文字に値を代入して方程式の解を求めることができる。  等式の性質を使って、方程式を解くことができる。	A(3)ア	方程式とその解の意味を理解している。 等式の性質を理解し、等式の性質を使って方程式を解くことができる。	ノート テスト	
				A(3)イ	求めたい数量がある問題を、既習の内容を活用して考え、式や図を使って説明することができる。 方程式を解く方法を、てんびんの操作と結び付けて考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度		方程式の必要性和意味を考えようとしている。	
	2方程式の解き方	4	移項の意味を理解し、移項の考えを使って方程式を解くことができる。  かっこをふくむ方程式や、係数に小数をふくむ方程式を解くことができる。  係数に分数をふくむ方程式を解くことができる。また、1次方程式を解く手順を理解する。	A(3)ア	移項の意味を理解し、移項の考えを使って方程式を解くことができる。 移項の考えを使って方程式を解く手順を理解している。 かっこをふくむ方程式、係数に小数や分数をふくむ方程式の解き方を理解し、その方程式を解くことができる。 1次方程式を解く手順を理解している。	ノート テスト	
A(3)イ				等式の性質を使って方程式を解く過程を振り返って、移項の考えを見だし、説明することができる。	ノート 発表 テスト		
主体的に学習に取り組む態度					方程式を効率的に解く方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
基本の問題	1				ノート		
9月	・1次方程式の利用 1 1次方程式の利用	5	具体的な問題を、方程式を利用して解決するときの考え方や手順を理解する。	A(3)ア	具体的な問題の中の数量やその関係に着目し、1次方程式をつくることができる。 方程式を利用して問題を解決するときの手順を理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
			個数と代金に関する問題を、方程式を利用して解決することができる。	A(3)イ	1次方程式を利用して、具体的な問題を解決することができる。 求めた解が問題に適しているかどうかを、問題の場面に戻って考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
			過不足に関する問題を、方程式を利用して解決することができる。 速さ・時間・道のりに関する問題を、方程式を利用して解決することができる。また、求めた解が問題に適しているかどうかを考え、説明することができる。	主体的に学習に取り組む態度		方程式を具体的な問題の解決に利用しようとしている。 方程式を活用した問題解決の過程を振り返ってその手順を検討しようとしている。	
	2 比例式の利用	1	比例式の性質を理解し、その性質を利用して文字の値を求めたり、具体的な問題を解決したりすることができる。	A(3)ア	比例式の意味とその性質を理解し、比例式の性質を利用して文字の値を求めることができる。	ノート テスト	
				A(3)イ	比例式の性質を利用して、具体的な問題を解決することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度		比例式を具体的な問題の解決に利用しようとしている。	
	基本の問題 章の問題	2				ノート	

比例と反比例 ・関数と比例・反比例 1 関数	4	身のまわりの問題を、関数の考えを利用して解決することができる。	C (1) ア	関数の意味を理解している。変域の意味と表し方を理解し、変域を不等号を使って表すことができる。2つの数量の間に関数の関係があるかどうかを判断することができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		関数の意味及び変域の意味と表し方を理解し、変域を不等号を使って表すことができる。また、2つの数量の間に関数の関係があるかどうかを判断することができる。	C (1) イ	身のまわりの問題を、関数の考えを利用して解決することができる。	ノート 発表 テスト	
		身のまわりの問題を、関数の考えを利用して解決することができる。	主体的に学習に取り組む態度	関数の考えを生活や学習に生かそうとしている。関数関係の意味や比例、反比例について考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
2比例と反比例	1	比例の意味を理解し、比例の関係を式に表すことができる。また、反比例の意味を理解し、反比例の関係を式に表すことができる。	C (1) ア	比例や反比例の意味を理解し、比例や反比例の関係を式に表すことができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
基本の問題	1			ノート		
・比例の性質と調べ方 1 比例の表と式	2	$x$ の変域や比例定数を負の数にひろげても、比例の性質が成り立つことを理解する。	C (1) ア	$x$ の変域や比例定数を負の数にひろげても、比例の性質が成り立つことを理解している。 $y$ が $x$ に比例するとき、1組の $x$ , $y$ の値から、 $y$ を $x$ の式で表すことができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		$y$ が $x$ に比例するとき、1組の $x$ , $y$ の値から、比例の式を求めることができる。	主体的に学習に取り組む態度	数の範囲を負の数までひろげると比例の性質やグラフの特徴がどうなるかやその調べ方を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
2 比例のグラフ	4	座標の意味や点の位置の表し方を理解し、点の座標を求めたり、座標を平面上の点で表したりすることができる。	C (1) ア	座標の意味や点の位置の表し方を理解している。点の座標を求めたり、座標を平面上の点で表したりすることができる。比例について、 $x$ の値が増加するときの $y$ の値の変化の特徴を理解している。比例のグラフの特徴をもとに、グラフをかくことができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		比例のグラフは、その式をみたす点の集合であり、原点を通る1つの直線であることを理解する。また、比例のグラフの特徴を理解する。	C (1) イ	比例のグラフの特徴を見だし、説明することができる。比例について、 $x$ の値が増加するときの $y$ の値の変化の特徴を、表やグラフを用いて捉え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
		比例について、 $x$ の値が増加するときの $y$ の値の変化の特徴を理解する。また、比例のグラフの特徴をもとに、グラフをかくことができる。	主体的に学習に取り組む態度	変域や比例定数を負の数にひろげても、比例のグラフの特徴を捉えようとしている。比例の値の変化の特徴を、表やグラフを用いて捉えようとしている。	ノート 発表 テスト	
3 比例の表、式、グラフ	1	比例の表、式、グラフを関連づけて理解する。また、比例のグラフから式を求めることができる。	A (1) エ	比例のグラフから式を求めることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			C (1) イ	比例の表やグラフから式を求める方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
			主体的に学習に取り組む態度	比例について学んだことを生かして、比例の表、式、グラフを関連づけて捉えようとしている。	ノート 発表 テスト	
基本の問題	1				ノート	
・反比例の性質と調べ方 1 反比例の表と式	1	$x$ の変域や比例定数を負の数にひろげても、反比例の性質が成り立つことを理解する。	C (1) ア	$x$ の変域や比例定数を負の数にひろげても、反比例の性質が成り立つことを理解している。 $y$ が $x$ に反比例するとき、1組の $x$ , $y$ の値から、反比例の式を求めることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		$y$ が $x$ に反比例するとき、1組の $x$ , $y$ の値から、反比例の式を求めることができる。	主体的に学習に取り組む態度	数の範囲を負の数までひろげると反比例の性質やグラフの特徴がどうなるかやその調べ方を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
2 反比例のグラフ	4	反比例のグラフは、その式をみたす点の集合であり、なめらかな2つの曲線であることを理解する。	C (1) ア	反比例のグラフは、式をみたす点の集合であり、なめらかな2つの曲線であることを理解し、グラフをかくことができる。反比例のグラフの特徴を理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
		反比例のグラフの特徴を理解する。また、反比例のグラフをかくことができる。	C (1) イ	反比例について、 $x$ の値が増加するときの $y$ の値の変化の特徴を、表やグラフを用いて捉え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
		反比例の値の変化の特徴を理解する。	主体的に学習に取り組む態度	変域や比例定数を負の数にひろげても、反比例のグラフの特徴を捉えようとしている。反比例の値の変化の特徴を、表やグラフを用いて捉えようとしている。	ノート 発表 テスト	
3 反比例の表、式、	1	反比例の表、式、グラフを関連づけて理解する。また、反比例のグラフから式を求めることができる。	C (1) ア	反比例のグラフから式を求めることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			C (1) イ	反比例の表やグラフから式を求める方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
			主体的に学習に取り組む態度	反比例について学んだことを生かして、反比例の表、式、グラフを関連づけて捉えようとしている。	ノート 発表 テスト	
基本の問題	1				ノート	

11月	・比例と反比例の利用 1 比例と反比例の利用	3	身のまわりの問題で、関数の関係にある数量を見だし、その関係を比例とみなして解決することができる。	C (1) ア	具体的な事象で関数の関係にある数量を見だし、その関係を比例とみなして問題を解決することができる。 比例のグラフから、具体的な事象を読み取ることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
			身のまわりの問題を比例や反比例を利用して解決することができる。また、 $a=bc$ で表される関係において、それらの数量の間の関係を考えることができる。	C (1) イ	具体的な事象の中の数量の関係が比例や反比例であることを見だし、問題を解決することができる。 $a=bc$ で表される関係において、それらの数量の間の関係を考察することができる。 具体的な事象の中の数量の関係を比例とみなして、そのグラフを利用して問題を解決することができる。	ノート 発表 テスト	
			身のまわりの問題を、比例のグラフを利用して解決することができる。	主体的に学習に 取り組む態度	比例、反比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 比例、反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
章の問題		1				ノート	
11月	平面図形 ・図形の移動 1 図形の移動	6	しきつめ模様の特徴を図形の移動の見方で捉えたり、図形を移動させてしきつめ模様をつくらしたりすることができる。	B (1) ア	平行移動・回転移動・対称移動の意味とその性質を理解し、ある図形を平行移動・回転移動・対称移動させた図形をかくことができる。 平面図形に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
			平行移動・回転移動・対称移動の意味とその性質を理解する。	B (1) イ	しきつめ模様の特徴を図形の移動の見方で捉えたり、図形を移動させてしきつめ模様をつくらしたりすることができる。 2つの合同な図形の間を移動の見方で捉え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
			2つの合同な図形の間を移動の見方で捉え、説明することができる。	主体的に学習に 取り組む態度	2つの合同な図形の間を移動の見方で捉えようとしている。 図形の移動について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	
基本の問題		1				ノート	
12月	・基本の作図 1 作図のしかた	2	作図における定規とコンパスの役割と使い方を理解し、簡単な作図ができる。	B (1) ア	作図における定規とコンパスの役割と使い方を理解し、簡単な作図ができる。円に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				B (1) イ	正六角形がかけられる理由を、コンパスの役割に着目して考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に 取り組む態度	定規とコンパスだけを使って、どんな図形がかけられるかを考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	2 基本の作図	4	基本的な作図の方法を考えるために、交わる2つの円の性質を理解する。 垂線を作図する方法を理解し、作図することができる。 線分の垂直二等分線を作図する方法を理解し、作図することができる。	B (1) ア	交わる2つの円の性質を理解している。 垂線・線分の垂直二等分線・角の二等分線を作図する方法を理解し、作図することができる。 点と直線との距離、平行な2直線の距離の意味を理解している。 2点から等距離にある点は、線分の垂直二等分線上にあることを理解している。 角の2辺までの距離が等しい点は、その角の二等分線上にあることを理解している。	ノート テスト	
				B (1) イ	交わる2つの円の性質を見だし、説明することができる。 直線上の点を通り、その直線に垂直な直線を作図する方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に 取り組む態度	基本的な作図の方法を、線対称な図形の性質をもとにして考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	3 いろいろな作図	2	基本的な作図を利用して、円の接線やいろいろな条件をみたす図形を作図することができる。  基本的な作図を利用して75°の角を作図する方法を考え、式や図を使って説明することができる。	B (1) ア	円の接線、接点の意味と円の接線の性質を理解している。	ノート テスト	
B (1) イ				基本的な作図を利用して、円の接線やいろいろな条件をみたす図形を作図する方法を考え、説明することができる。 基本的な作図を利用して75°の角を作図する方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト		
主体的に学習に 取り組む態度				作図について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 作図について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 基本的な作図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト		
基本の問題		1			ノート		

	・おうぎ形 1 おうぎ形	2	身のまわりにあるものを円とみなして、その円を等分してできるおうぎ形に着目し、弧の長さや面積が中心角に比例することを理解する。  おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。	B (1) ア  主体的に学習に取り組む態度	おうぎ形の弧の長さや面積が中心角に比例することをもとにして、おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。  おうぎ形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	ノート テスト  ノート 発表 テスト	
	章の問題	1				ノート	
1月	空間図形 ・いろいろな立体 1 いろいろな立体	3	身のまわりにあるものから立体を見だし、それらの立体をいろいろな見方で分類することができる。  多面体の意味を理解する。また、角錐や円錐の意味とそれらの特徴を理解する。  正多面体の意味とその特徴を理解する。	B (2) ア	多面体の意味を理解している。角錐、円錐の意味とそれらの特徴を理解している。 正多面体の意味を理解している。正多面体の辺の数や頂点の数を求めることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				B (2) イ	正多面体の共通点やちがいを見だし、説明することができる。 立体をいろいろな見方で分類し、立体のどこに着目して分類したかを説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	空間図形の性質や関係を捉えることの必要性や意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	・立体の見方と調べ方 1 直線や平面の位置関係	3	空間内にある平面が1つに決まる条件を理解する。 空間内にある平面と平面、平面と直線、直線と直線の位置関係を理解する。  空間内にある直線と平面の垂直、平面と平面の作る角を理解する。	B (2) ア	空間内にある平面が1つに決まる条件を理解している。 空間内にある平面と平面・平面と直線・直線と直線の位置関係や交線・ねじれの位置の意味を理解している。 空間内にある直線と平面の垂直や平面と平面の作る角、点と平面との距離、平面と平面との距離の意味を理解している。	ノート テスト	
				B (2) イ	空間内にある平面が1つに決まる条件を、具体物を用いて考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
	2面の動き	2	角柱や円柱、円錐、球などを、平面図形の移動によってできた立体とみる事ができる。	B (2) ア	母線、回転体の意味を理解している。平面図形の移動によってできる立体の見取図をかくことができる。	ノート 発表 テスト	
B (2) イ				空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができる。	ノート 発表 テスト		
主体的に学習に取り組む態度				空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えようとしている。	ノート 発表 テスト		
2月	3 立体の展開図	3	角柱、円柱の展開図とその特徴を理解する。  角錐、円錐の展開図とその特徴を理解する。  円錐の展開図で、側面になるおうぎ形の中心角を求め、展開図をかくことができる。	B (2) ア	角柱や円柱・角錐・円錐の展開図とその特徴を理解し、展開図をかくことができる。 角柱や円柱・角錐・円錐の側面について長さや中心角を求めることができる。	ノート テスト	
				B (2) イ	立体を展開図に表して、面の実際の形や長さの関係を捉えることができる。 円錐の展開図で、側面になるおうぎ形の中心角を求める方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	空間図形を平面上に表現して、平面上の表現から空間図形の性質を見いだそうとしている。	ノート 発表 テスト	
	4 立体の投影図	1	投影図の意味を理解し、立体の投影図から、その立体を読み取ったり、投影図に立体のどの部分の実際の長さがあらわれるかを考え、説明したりすることができる。	B (2) ア	投影図の意味と立体の投影図のかき方を理解している。立体の投影図から、その立体を読み取ることができる。	ノート テスト	
				B (2) イ	投影図に立体のどの部分の実際の長さがあらわれるかを考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
	基本の問題	1				ノート	
・立体の体積と表面積 1 体積	2	角柱や円柱の体積の求め方を理解し、それらを求めることができる。  角錐や円錐の体積の求め方を理解し、それらを求めることができる。	B (2) ア	角柱や円柱・角錐・円錐の体積の求め方を理解し、それらを求めることができる。	ノート テスト		
			B (2) イ	角錐や円錐の体積を、底面積が等しく、高さが等しい角柱や円柱の体積と比べ、その求め方を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト		
			主体的に学習に取り組む態度	立体図形の体積や表面積の求め方を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
	2 表面積	2	角柱や円柱、円錐の表面積の求め方を理解し、それらを求めることができる。	B (2) ア	角柱や円柱、円錐の表面積の求め方を理解し、それらを求めることができる。	ノート テスト	
				B (2) イ	角柱や円柱、円錐の表面積の求め方を、展開図をもとにして考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
3 球の体積と表面積	1	球の体積や表面積の求め方を理解し、それらを求めることができる。	B (2) ア	球の体積や表面積の求め方を理解し、それらを求めることができる。	ノート テスト		
			B (2) イ	球の体積や表面積を、その球がちょうど入る円柱の体積や表面積と比べ、その求め方を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト		
章の問題	2				ノート		

3月	データの分析と活用 ・データの整理と分析 1 データの分析の見方	3	既習のデータの整理や分析の方法を、問題解決に生かそうとしている。	D (1) ア	ヒストグラムや度数折れ線の必要性と意味を理解し、それらを用いてデータを整理することができる。累積度数の必要性と意味を理解し、求めることができる。 ヒストグラムや度数折れ線の必要性と意味を理解し、それらを用いてデータを整理することができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
			データを度数分布表やヒストグラムに表し、分布の特徴を読み取り、説明することができる。	D (1) イ	度数分布表やヒストグラムから、データの分布の特徴を読み取り、説明することができる。 相対度数の折れ線から、2つのデータの分布を比較し、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
			相対度数の必要性と意味を理解し、2つのデータを相対度数の折れ線に表して、分布を比較し、説明することができる。	主体的に学習に取り組む態度	ヒストグラムや相対度数の必要性や意味を考えようとしている。 既習のデータの整理や分析の方法を、問題解決に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	
	2 データの分布の特徴の表し方	2	代表値や範囲を用いてデータの分布の傾向を読み取り、説明することができる。	D (1) ア	代表値や範囲の必要性と意味を理解し、それらを求めることができる。	ノート テスト	
				D (1) イ	代表値や範囲を用いてデータの分布の傾向を読み取り、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	代表値や範囲の必要性や意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	・データの活用 どちらの並び方がよいか	1	目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。	D (1) ア	コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。	ノート テスト	
				D (1) イ	目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	ヒストグラムや相対度数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。ヒストグラムや相対度数を活用した問題解決の過程を振り返って検討したり、多面的に捉え考えようとしていたりしている。	ノート 発表 テスト	
	・ことからの起こりやすさ 1 起こりやすさの表し方	3	不確定な事象の起こりやすさを、その事象の起こる割合や試行の回数に着目して考え、説明することができる。  多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性と意味を理解する。  多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして、不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り、説明することができる。	D (1) ア	多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性と意味を理解している。	ノート テスト	
				D (1) イ	不確定な事象の起こりやすさを、その事象の起こる割合や試行の回数に着目して考え、説明することができる。 多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして、不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性や意味を考えようとしている。 多数の観察や多数回の試行によって得られる確率について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	
章の問題	1				ノート		

令和5年度 第2学年 数学科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「読解・能力」 「読解との関連」等 各学校・教科に必要なもの
4月	式の計算 スタート地点を決めよう	1	身のまわりの問題を、具体的な数の計算をもとに考え、文字を用いて一般的に表す必要性を理解する。	A(1)イ	身のまわりの問題を、具体的な数の計算をもとに考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
	・式の計算 1 多項式の計算	4	単項式と多項式、次数の意味を理解する。同類項の意味を理解し、同類項をまとめる計算や、多項式の加法や減法の計算ができる。多項式と数の乗法や除法の計算ができる。多項式についてのいろいろな計算ができる。	A(1)ア	単項式と多項式、次数の意味を理解している。同類項の意味を理解し、同類項をまとめる計算ができる。多項式の加法や減法などの計算方法を理解し、計算ができる。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組み態度	既習の計算方法と関連付けて、多項式の計算方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	2 単項式の乗法と除法	2	単項式どうしの乗法や除法の計算ができる。単項式どうしの乗法と除法の混じった計算ができる。また、式の値をくふうして求めることができる。	A(1)ア	単項式どうしの乗法や除法の計算方法を理解し、計算ができる。式の値をくふうして求めることができる。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組み態度	単項式の乗法や除法の意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
基本の問題	1				ノート		
5月	・2文字式の利用 数の性質を説明するには？	1	具体的な数の性質をもとに数の性質を見だし、その性質が成り立つことを、文字を使って一般的に説明できることを理解する。	A(1)ア	文字を使うと、数の性質を一般的に説明することができることを理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				主体的に学習に取り組み態度	文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	
	1 式による説明	2	数の性質が成り立つことを、文字を使って説明することができる。	A(1)ア	文字を使って数量を表したり、説明することがらに合わせて文字式を変形したりすることができる。	ノート テスト	
				A(1)イ	数の性質が成り立つことを、文字を使って説明することができる。問題の条件を変えて統一的・発展的に考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組み態度	文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
	数の並びから性質を見つけよう	1	数の性質が成り立つことを、文字を使って説明することができる。	A(1)イ	数の性質が成り立つことを、文字を使って説明することができる。	ノート 発表 テスト	
主体的に学習に取り組み態度				文字式を活用した問題解決の過程を振り返って、検討しようとしている。	ノート 発表 テスト		
2 等式の変形	2	目的に応じて等式を変形することの必要性を理解し、等式を変形して、ある文字について解くことができる。	A(1)ア	目的に応じて等式を変形することの必要性を理解している。等式を変形して、ある文字について解くことができる。	ノート テスト		
			主体的に学習に取り組み態度	目的に応じて等式を変形することの必要性を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
基本の問題 章の問題A	2				ノート		
連立方程式 ・連立方程式とその解 3点シュート、2点シュートの本数は？	1	求めたい数量が2つある問題を、既習の1元1次方程式などを活用して解決することができる。	A(2)イ	求めたい数量が2つある問題を、既習の1元1次方程式などを活用して解決することができる。	ノート 発表 テスト		
			主体的に学習に取り組み態度	1元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って、2元1次方程式の必要性と意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
1 連立方程式とその解	1	2元1次方程式とその解の意味、連立方程式とその解の意味を理解する。	A(2)ア	2元1次方程式とその解の意味を理解している。連立方程式とその解の意味を理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性	
			主体的に学習に取り組み態度	連立2元1次方程式の必要性と意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
			A(2)ア	連立方程式では、1つの文字を消去して1次方程式をつくれれば解けることを理解している。文字の係数の絶対値が等しい場合の連立方程式を解くことができる。加減法や代入法を理解し、それを用いて連立方程式を解くことができる。	ノート テスト		
			A(2)イ	文字の係数の絶対値が等しい場合や等しくない場合の連立方程式で、1つの文字を消去する方法を考え、説明することができる。一方の式を他方の式に代入し、文字を消去する方法を考え、説明することができる。連立方程式の解き方を振り返って、加減法と代入法を統一的に捉えることができる。	ノート 発表 テスト		
2 連立方程式の解き方	3	連立方程式では、1つの文字を消去して1次方程式をつくれれば解けることを理解する。加減法を理解し、それを用いて連立方程式を解くことができる。代入法を理解し、それを用いて連立方程式を解くことができる。	主体的に学習に取り組み態度	1元1次方程式と関連付けて、連立方程式を解く方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
3 いろいろな連立方程式	1	かっこをふくむ連立方程式や、係数に小数や分数をふくむ連立方程式を解くことができる。A=B=Cの形をした連立方程式を解くことができる。	A(1)ア	かっこをふくむ連立方程式の解き方を理解し、解くことができる。係数に小数や分数をふくむ連立方程式の解き方を理解し、解くことができる。A=B=Cの形をした連立方程式の解き方を理解し、解くことができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性	
			A(1)イ	いろいろな連立方程式を、既知の連立方程式になおして解く方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト		
			主体的に学習に取り組み態度	いろいろな連立方程式を、既知の連立方程式になおして解く方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		

基本の問題	1				ノート	
-------	---	--	--	--	-----	--



7月	・連立方程式の利用 ケーキとプリンを何個買う？ 1 連立方程式の利用	4	具体的な問題を、連立方程式を利用して解決するときの考え方や手順を理解する。 個数と代金に関する問題を、連立方程式を利用して解決することができる。 速さ・時間・道のりに関する問題を、連立方程式を利用して解決することができる。 割合に関する問題を、連立方程式を利用して解決することができる。	A(2)ア	具体的な問題の中の数量やその関係に着目し、連立方程式をつくることができる。 連立2元1次方程式を利用して問題を解決するときの手順を理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				A(2)イ	連立2元1次方程式を利用して、具体的な問題を解決することができる。 求めた解が問題に適しているかどうかを、問題の場面に戻って考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	連立2元1次方程式を具体的な問題の解決に利用しようとしている。 連立2元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って、その手順を検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
	章の問題	1				ノート	
7月	1次関数 ・1次関数 お湯が沸くまでの時間は？ 1 1次関数	2	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を調べ、一定の割合で変化していることを見いだす。 1次関数の意味を理解し、 $y=ax+b$ の式に表すことができる。	C(1)ア	1次関数の意味を理解し、 $y=ax+b$ の式に表すことができる。 比例 $y=ax$ は、1次関数 $y=ax+b$ で $b=0$ の特別な場合であることを理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				C(1)イ	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を調べ、一定の割合で変化していることを見いだし、表やグラフを用いて説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	1次関数の必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
7月	・1次関数の性質と調べ方 1次関数の性質を調べてみよう 1 1次関数の値の変化	1	1次関数 $y=ax+b$ では、変化の割合は一定で、 $a$ に等しいことを理解する。	C(1)ア	1次関数 $y=ax+b$ では、変化の割合は一定で、 $a$ に等しいことを理解している。 1次関数 $y=ax+b$ で、 $x$ の増加量から $y$ の増加量を求めることができる。 具体的な事象において、1次関数の変化の割合が何を意味しているかを読み取ることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				C(1)イ	1次関数の値の変化の特徴を見だし、説明することができる。	ノート テスト 発表	
				主体的に学習に取り組む態度	1次関数の値の変化の特徴を捉えようとしている。	ノート テスト 発表	
9月	2 1次関数のグラフ	3	1次関数のグラフは、その式をみたす点の集合で、1つの直線であることを理解する。また、1次関数のグラフの切片の意味を理解する。 1次関数のグラフの傾きの意味を理解する。 1次関数のグラフを、切片と傾きをもとにかくことができる。	C(1)ア	1次関数のグラフは、その式をみたす点の集合で、1つの直線であることを理解している。 1次関数のグラフの切片、傾きの意味を理解している。 1次関数の値の増減とグラフの特徴を理解している。☑ 1次関数のグラフを、切片と傾きをもとにかくことができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				C(1)イ	1次関数のグラフの特徴を見だし、説明することができる。 1次関数の表、式、グラフを、相互に関連付けて考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	比例のグラフと対比させて、1次関数のグラフの特徴を捉えようとしている。	ノート 発表 テスト	
9月	3 1次関数の式を求める方法	3	グラフの傾きと切片を読み取って、1次関数の式を求めることができる。 グラフの傾きと通る1点から、1次関数の式を求めることができる。 グラフが通る2点から、1次関数の式を求めることができる。	C(1)ア	グラフの傾きと切片を読み取って、1次関数を求めることができる。 グラフの傾きと通る1点の座標から、1次関数の式を求めることができる。 グラフが通る2点の座標から、1次関数の式を求めることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				主体的に学習に取り組む態度	1次関数の式を求める条件や求める方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
						ノート	
	基本の問題	1				ノート	
9月	★◎・2元1次方程式と関数 連立方程式の解はどうなるかな？ 1 2元1次方程式のグラフ	3	2元1次方程式のグラフは、その解を座標とする点の集合で、式を変形してできる1次関数のグラフになっていることを理解する。 2元1次方程式のグラフをかくことができる。 2元1次方程式 $ax+by=c$ で、 $a=0$ や $b=0$ の場合のグラフの特徴を理解し、グラフをかくことができる。	C(1)ア	2元1次方程式のグラフは、その解を座標とする点の集合で、式を変形してできる1次関数のグラフになっていることを理解している。 2元1次方程式のグラフをかくことができる。 2元1次方程式 $ax+by=c$ で、 $a=0$ や $b=0$ の場合のグラフの特徴を理解し、グラフをかくことができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				主体的に学習に取り組む態度	2元1次方程式や連立方程式の解の意味を、グラフを用いて捉えようとしている。	ノート 発表 テスト	
						ノート	
9月	2 連立方程式とグラフ	1	連立方程式の解が、2つの2元1次方程式のグラフの交点の座標であることを理解し、連立方程式の解をグラフをかいて求めたり、2直線の交点の座標を連立方程式を解いて求めたりすることができる。	C(1)ア	連立方程式の解が、2つの2元1次方程式のグラフの交点の座標であることを理解し、連立方程式の解をグラフをかいて求めたり、2直線の交点の座標を連立方程式を解いて求めたりすることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				C(1)イ	連立方程式の解の意味を、2つの2元1次方程式のグラフを用いて捉え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	2元1次方程式や連立方程式の解の意味を、グラフを用いて捉えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	基本の問題					ノート	
9月	・1次関数の利用 飲み物はいつまで冷たく保てる？	1	飲み物がいつまで冷たく保てるかを、説明書に書かれた時間と温度をもとにして予想し、その方法を説明する。	C(1)ア	身のまわりには、2つの数量の間の関係を1次関数とみなして問題を解決できる場面があることを理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				C(1)イ	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして、問題を解決する方法を説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	
9月	1 1次関数とみなすこと	1	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして、問題を解決することができる。	C(1)ア	身のまわりには、2つの数量の間の関係を1次関数とみなして問題を解決できる場面があることを理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				C(1)イ	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして、問題を解決することができる。	ノート 発表 テスト	

			主体的に学習に取り組む態度	1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	知識・技能 思考力・判断
--	--	--	---------------	--------------------------------	---------------	-----------------

10月	2 1次関数のグラフの利用	1	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして、そのグラフを利用して問題を解決することができる。	C(1)ア	1次関数のグラフを利用して問題を解決できることや、グラフのよさを理解している。	ノート テスト	力・表現力 主体性・協働性		
				C(1)イ	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして、そのグラフを利用して問題を解決することができる。	ノート 発表 テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	1次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト			
	3 1次関数と図形	1	図形の辺上を動く点によってできる図形の面積の変化を、1次関数の式やグラフで表すことができる。	C(1)ア	1次関数の関係を、変域ごとに式やグラフで表すことができる。	ノート テスト			
				C(1)イ	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を、変域によって場合分けをして考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	1次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト			
	章の問題	1				ノート			
	10月	平行と合同・説明のしくみ 角の性質の説明では何をもとにしているかな？	1	多角形の内角の和の求め方を説明することができる。	B(1)イ	多角形の内角の和の求め方を説明することができる。		ノート 発表 テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
					主体的に学習に取り組む態度	多角形の角についての性質の説明で、もとにしていることがらを考えようとしている。		ノート 発表 テスト	
		1 多角形の角の和の説明	2	n角形の内角の和の求め方を、もとにしていることがらを明らかにして説明することができる。 n角形の外角の和の求め方を、もとにしていることがらを明らかにして説明することができる。	B(1)ア	多角形の内角、外角の意味を理解している。 多角形の内角の和の性質は、三角形の内角の和をもとに見いだせることを理解している。 多角形の外角の和の性質は、多角形の内角の和をもとに見いだせることを理解している。		ノート テスト	
					B(1)イ	n角形の内角の和の求め方を、もとにしていることがらを明らかにして説明することができる。 n角形の外角の和の求め方を、もとにしていることがらを明らかにして説明することができる。		ノート 発表 テスト	
					主体的に学習に取り組む態度	多角形の角についての性質の説明で、もとにしていることがらを考えようとしている。			
・平行線と角 直線が交わってできる角の性質を調べよう 1 平行線と角		3	対頂角の意味を理解し、対頂角は等しいことを、論理的に筋道を立てて説明することができる。 同位角、錯角の意味を理解し、平行線と錯角の関係を、論理的に筋道を立てて説明することができる。 三角形の内角の和が180°であることを、論理的に筋道を立てて説明することができる。	B(1)ア	対頂角の意味と性質を理解している。 同位角、錯角の意味を理解している。 平行線の性質、平行線になるための条件を理解している。 証明の意味を理解している。 三角形の内角、外角の性質を理解し、角の大きさを求めることができる。 多角形の内角の和、外角の和の性質を理解し、角の大きさを求めることができる。	ノート テスト			
				B(1)イ	三角形の内角の和が180°であることを、論理的に筋道を立てて説明することができる。	ノート 発表 テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	証明の必要性と意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト			
角の大きさを求める方法を考えてみよう		1	角の大きさを求める方法を、補助線や根拠となる図形の性質を明らかにして説明することができる。	B(1)イ	角の大きさを求める方法を、補助線や根拠となる図形の性質を明らかにして説明することができる。	ノート 発表 テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	平面図形の性質について学んだことを学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト			
基本の問題		1				ノート			
10月		・合同な図形 図形の合同を調べるには？ 1 合同な図形の性質と表し方	1	平面図形の合同の意味と合同な図形の性質を理解する。	B(2)ア	平面図形の合同の意味と表し方を理解している。 合同な図形の性質を理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
	主体的に学習に取り組む態度				平面図形の合同の意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト			
	2 三角形の合同条件	2	三角形の合同条件を理解する。 2つの三角形が合同かどうかを、三角形の合同条件を使って判断することができる。	B(2)ア	三角形の合同条件を理解している。 三角形の合同条件を利用して、2つの三角形が合同かどうかを判断することができる。	ノート テスト			
				B(2)イ	三角形の合同条件を、三角形の決定条件をもとにして考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	三角形の合同条件を、三角形の決定条件をもとにして考えようとしている。 三角形の合同条件を学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト			
	3 証明のすすめ方	2	ことからの仮定と結論の意味を理解する。 根拠となることがらを明らかにして、簡単な図形の性質を証明することができる。	B(2)ア	ことからの仮定と結論の意味を理解している。 証明の進め方を理解している。 ○証明のためにかいた図は、すべての代表として示されていることを理解している。	ノート テスト			
				B(2)イ	証明の根拠となることがらを明らかにして、簡単な図形の性質を証明することができる。	ノート 発表 テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	証明の必要性と意味及びその方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト			
	基本の問題 章の問題A	2				ノート			
	三角形と四角形		あたえられた手順で、いつでも直角ができる理由を考え、説明することができる。	B(2)ア	二等辺三角形の定義を理解している。 二等辺三角形の頂角、底辺、底角の意味を理解している。 二等辺三角形の底角の性質を理解し、角の大きさを求めることができる。 二等辺三角形の頂角の二等分線の性質を理解している。 正三角形の定義と性質を理解している。	ノート テスト			

11月	・三角形 直角ができるのは なぜ？ 1 二等辺三角形 の性質	3	二等辺三角形の底角の性質を証明することが できる。 二等辺三角形の頂角の二等分線の性質を見 いだすことができる。また、正三角形の性質を 証明することができる。	B(2)イ	あたえられた手順で、いつでも直角が できる理由を考え、説明することが できる。 二等辺三角形の底角の性質を証明 することができる。 二等辺三角形の底角の性質の証明 を読んで頂角の二等分線の性質 を見だし、証明することができる。 正三角形の性質を証明する ことができる。	ノート 発表 テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
				主体的に学習に 取り組む態度	平面図形の性質について学んだ ことを生活に生かそうとして いる。 二等辺三角形の性質を証明 する方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
				章の問題	1		

	2 二等辺三角形になるための条件	2	二等辺三角形になるための条件を論理的に確かめることができる。また、二等辺三角形になるための条件を利用して、図形の性質を証明することができる。 ことがらの逆と反例の意味を理解する。	B (2) ア	二等辺三角形になるための条件を理解している。 二等辺三角形になるための条件の証明において、辺や角の関係などを読みとることができる。 ことがらの逆と反例の意味を理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				B (2) イ	2つの角が等しい三角形の2辺は等しいことの証明について考察することができる。 ○二等辺三角形になるための条件を利用して、図形の性質を証明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	二等辺三角形になるための条件を証明する方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	3 直角三角形の合同	2	直角三角形の合同条件を、三角形の合同条件をもとにして考え、説明することができる。 直角三角形の合同条件を利用して、図形の性質を証明することができる。	B (2) ア	直角三角形の合同条件を理解している。 直角三角形の合同条件を利用して、図形の性質を証明することができる。	ノート テスト	
B (2) イ				直角三角形の合同条件を、三角形の合同条件をもとにして考え、説明することができる。 証明を振り返って、新たな性質を見出すことができる。	ノート 発表 テスト		
主体的に学習に取り組む態度				直角三角形の合同条件を、三角形の合同条件をもとにして考えようとしている。 直角三角形の合同条件を学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト		
基本の問題	1				ノート		
12月	・平行四辺形 テープを重ねてできる図形は？ 1 平行四辺形の性質	3	平行四辺形の定義と性質を理解する。 平行四辺形の性質を証明することができる。 平行四辺形の性質を利用して、図形の性質を証明することができる。	B (2) ア	平行四辺形の定義と性質を理解している。 証明のためにかいた図は、すべての代表として示されていることを理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				B (2) イ	平行四辺形の性質を証明することができる。 平行四辺形の性質を利用して、図形の性質を証明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	平行四辺形の性質を証明する方法を考えようとしている。 平行四辺形の性質を学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	
12月	2 平行四辺形になるための条件	4	具体的な事象を考察することを通して、平行四辺形になるための条件2を証明することができる。 平行四辺形の性質の逆を証明することを通して、平行四辺形になるための条件3、4を見いだすことができる。 平行四辺形になるための条件5を証明することができる。 平行四辺形になるための条件を利用して図形の性質を証明したり、その証明を振り返って統合的・発展的に考えたりすることができる。	B (2) ア	平行四辺形になるための条件の証明において、辺や角の関係などを読みとることができる。 平行四辺形になるための条件を理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				B (2) イ	具体的な事象を考察することを通して、平行四辺形になるための条件2を証明することができる。 平行四辺形の性質の逆を証明することを通して、平行四辺形になるための条件3、4を見いだすことができる。 平行四辺形になるための条件5を証明することができる。 平行四辺形になるための条件を利用して図形の性質を証明したり、その証明を振り返って統合的・発展的に考えたりすることができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	平行四辺形になるための条件を証明する方法を考えようとしている。 平行四辺形になるための条件を学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	
	3 特別な平行四辺形	2	長方形、ひし形、正方形の定義やそれらと平行四辺形との相互関係を理解する。 長方形やひし形の対角線の性質を証明することができる。また、その性質の逆が正しくないことを、反例をあげて示すことができる。	B (2) ア	長方形、ひし形、正方形の定義やそれらと平行四辺形との相互関係を理解している。 長方形やひし形の対角線の性質を理解している。	ノート テスト	
				B (2) イ	長方形、ひし形、正方形の定義をもとにして、それらが平行四辺形であることを証明することができる。 長方形やひし形の対角線の性質を証明することができる。 長方形やひし形の対角線の性質の逆が正しくないことを、反例をあげて証明することができる。	ノート 発表 テスト	
	主体的に学習に取り組む態度	長方形、ひし形、正方形と平行四辺形との相互関係を捉えようとしている。	ノート 発表 テスト				
2つの正三角形の性質は？	1	既習の内容を活用して、図形の性質を見だし証明したり、問題の条件を変えて統合的・発展的に考えたりすることができる。	B (2) イ	既習を活用して、図形の性質を見だし証明したり、統合的・発展的に考えたりすることができる。	ノート 発表 テスト		
			主体的に学習に取り組む態度	平面図形の性質や図形の合同について学んだことを学習に生かそうとしている。 平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト		
1月	4 平行線と面積	1	平行線の性質を利用して、図形を等積変形することができる。	B (2) ア	底辺が同じで高さが等しい三角形の面積は等しいことを理解している。 平行線の性質を利用して、図形を等積変形することができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				B (2) イ	平行線の性質を利用して、図形を等積変形する方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	平行線の性質を学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	
	基本の問題 章の問題A	2			ノート		
	1 確率 くじを先にひく？ あとにひく？	1	多数回の実験の結果をもとにして、あたりやすさの傾向を読み取り、説明することができる。	D (2) ア	多数回の実験の結果をもとにして、あたりやすさの傾向を読み取り、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
主体的に学習に取り組む態度				場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
D (2) ア				多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味及び確率の求め方を理解している。 確率pの値の範囲が、 $0 \leq p \leq 1$ であることを理解している。 起こりうる場合を、樹形図や表を使って全部あげ、確率を求めることができる。	ノート テスト		
1 同様に確から	2	多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味及び確率の求め方を理解する。					

しいこと	ばと意味及び理平のホの力を理解する。 起こりうる場合を、樹形図や表を使って全部あげ、確率を求めることができる。	D(2)イ	実験によらずに確率を求める方法を、場合の数に着目して考え、説明することができる。 同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考え、説明する。	ノート 発表 テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
		主体的に学習に取り組む態度	同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	

	2	いろいろな確率	2	起こりうる場合の組み合わせを考えて、確率を求めることができる。また、起こりうる場合を2次元の表に整理し、確率を求めることができる。	D(2)ア	起こりうる場合の組み合わせを考えて、確率を求めることができる。 起こりうる場合を2次元の表に整理し、確率を求めることができる。 あることからの起こらない確率の求め方を理解し、その確率を求めることができる。	ノート テスト	
				あることからの起こらない確率の求め方を理解し、その確率を求めることができる。	D(2)イ	あることからの起こらない確率を、場合の数について成り立つ関係に着目して考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
					主体的に学習に取り組む態度	同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとに得られる確率の求め方を考えようとしている。		
				基本の問題	1			
2月	2	・確率による説明 あたりやすいのは？ 1 確率による説明	2	身のまわりの事象の起こりやすさを、確率をもとにして考え、説明することができる。	D(2)イ	身のまわりの事象の起こりやすさを、確率をもとにして考え、説明することができる。 同様に確からしいことに着目し、起こりうる場合の数え方の誤りを指摘することができる。 身のまわりの事象の起こりやすさを、確率をもとにして考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
					主体的に学習に取り組む態度	不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ○確率を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
				章の問題A	1			
2月	1	データの比較 ・四分位範囲と箱ひげ図 よく売れる商品は？	1	複数のデータの分布の傾向を比較するとき、ヒストグラムでは比較しにくいことを知る。	D(1)イ	2つのヒストグラムから、データの分布の傾向を比較して読み取り、説明することができる。 既習のデータの整理や分析の方法を、問題解決に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
					主体的に学習に取り組む態度			
3月	3	1 四分位範囲と箱ひげ図	3	箱ひげ図と四分位範囲の意味を理解し、データを整理して箱ひげ図に表すことができる。また、箱ひげ図と四分位範囲の特徴を理解する。四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。	D(1)ア	箱ひげ図と四分位範囲の意味を理解し、データを整理して箱ひげ図に表すことができる。 箱ひげ図と四分位範囲の特徴を理解している。 箱ひげ図とヒストグラムの対応を理解している。 ○箱ひげ図と四分位範囲の必要性を理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
					D(1)イ	四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。	ノート 発表 テスト	
					主体的に学習に取り組む態度	四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を考えようとしている。 データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
	1	章の問題A					ノート	
	7	予備時間						

令和5年度 第3学年 数学科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科に必要なもの
4月	1章多項式 ①多項式の計算 ・どちらが先に ゴールするのかな？	2	具体的な問題、文字式とその計算を利用して解決することを通して、文字のよさを理解する。	A(2)イ	具体的な問題を、文字式とその計算を利用して解決することができる。	ノート 発表 テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力
	主体的に学習に取り組む態度			文字を使った式の必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
	1 多項式と単項式の乗除	2	単項式と多項式の乗法や多項式を単項式でわる除法の計算ができる。	A(2)ア	単項式と多項式の乗法の計算方法を理解し、計算することができる。 多項式を単項式でわる除法の計算方法を理解し、計算することができる。	ノート テスト	
	主体的に学習に取り組む態度			文字を使った式の必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
	2 多項式の乗法	1	式を展開することの意味を理解し、多項式どうしの積を展開できる。	A(2)ア	式を展開することの意味を理解し、多項式どうしの積を展開できる。	ノート テスト	
				A(2)イ	多項式と多項式の乗法を、面積図を用いたり、1つの多項式を文字におきかえたりして考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	式を展開することの必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	3 乗法公式	4	乗法公式1, 2, 3, 4を見だし、それを利用して式を展開できる。 乗法公式を利用して、いろいろな式をくふうして展開できる。	A(2)ア	乗法公式1, 2, 3, 4を理解し、公式1を利用して式を展開できる。 乗法公式を利用して、いろいろな式をくふうして展開できる。	ノート テスト	
				A(2)イ	$(x+a)(x+b)$ を展開したり、面積図を用いたりして、乗法公式1を導くことができる。 乗法公式1をもとにして、乗法公式2, 3, 4を導くことができる。 乗法公式を利用するために、式の一部を1つの文字におきかえる方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	式を展開する方法を考えようとしている。 式の展開について学んだことを学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	
	基本の問題	1				ノート	
	②因数分解 ・長方形の縦と横の長さは？	1	式の展開とは逆に、多項式をいくつかの式の積で表すことができることを理解する。	A(2)ア	多項式をいくつかの式の積で表すことができることを理解している。 巻末の正方形や長方形を使って、あたえられた面積の長方形をつくることができる。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	式を因数分解することの必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	1 因数分解	1	式を因数分解することの意味を理解し、共通な因数をくり出して、式を因数分解できる。	A(2)ア	式の因数、式を因数分解することの意味を理解し、共通な因数をくり出して、式を因数分解できる。	ノート テスト	
主体的に学習に取り組む態度				式を因数分解することの必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
2 公式を利用する 因数分解	3	乗法公式1, 2, 3, 4を逆にみて、公式1', 2', 3', 4'を導き、それらを利用して、式を因数分解できる。 因数分解の公式を利用して、いろいろな式をくふうして因数分解できる。	A(2)ア	因数分解の公式1', 2', 3', 4'を理解し、公式1', 2', 3', 4'を利用して、式を因数分解できる。 因数分解の公式を利用して、いろいろな式をくふうして因数分解できる。	ノート テスト		
			A(2)イ	公式1'の因数分解で、a, bの見つけ方を、面積図を使って考え、説明することができる。 因数分解の公式を利用するために、式の一部を1つの文字におきかえる方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト		
			主体的に学習に取り組む態度	式を因数分解する方法を考えようとしている。 式の因数分解について学んだことを学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト		
5月	基本の問題	1				ノート	



5月	3式の計算の利用 ・速算のしくみを 探ろう	1	速算の方法を予想し、その予想が正しいことを 文字式とその計算を利用して証明する。	A(2)ア	文字を使って数量を表したり、目的に応じて式を変形したりす ることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性		
				A(2)イ	速算の方法が正しいことを、文字を使って証明することができ る。	ノート 発表 テスト			
				主体的に学習に 取り組む態度	式の展開や因数分解について学んだことを学習に生かそうとし ている。 式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検 討しようとしている。	ノート 発表 テスト			
	1式の計算の利用	3	乗法公式や因数分解の公式を利用して、数の計 算の結果や式の値をくふうして求めることが できる。 数の性質が成り立つことを、文字を使って証明 することができる。 図形の性質が成り立つことを、文字式とその計 算を利用して証明することができる。	A(2)ア	文字を使って数量を表したり、目的に応じて式を変形したりす ることができる。	ノート テスト			
				A(2)イ	乗法公式や因数分解の公式を利用して、数の計算の結果や式の 値をくふうして求める方法を考え、説明することができる。 数の性質が成り立つことを、文字を使って証明することができ る。 文字を使った証明を読んで、新たな性質を見いだすことができ る。 図形の性質が成り立つことを、文字式とその計算を利用して証 明することができる。	ノート 発表 テスト			
				主体的に学習に 取り組む態度	式の展開や因数分解について学んだことを学習に生かそうとし ている。 式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検 討しようとしている。	ノート 発表 テスト			
	章の問題	1				ノート			
	5月	2章平方根 ①平方根 いろいろな面積の 正方形をかいてみ よう	1	方眼を使ってかいた正方形には、1辺の長さが整 数で表せない場合があることを理解する。	A(1)イ	方眼を使ってかいた正方形の面積の求め方を考え、説明するこ とができる。		ノート 発表 テスト	知識・技能 主体性・協働 性
					主体的に学習に 取り組む態度	数の平方根の必要性和意味を考えようとしている。		ノート 発表 テスト	
		1平方根	4	2乗して2になる数は、かぎりなく続く小数であ り、根号を使って表すことを理解する。 平方根の意味を理解し、ある数の平方根を求め ることができる。 平方根の大小関係を理解し、平方根の大小を不 等号を使って表すことができる。	A(1)ア	2乗して2になる数は、かぎりなく続く小数であり、根号を使っ て表すことを理解している。 平方根の意味を理解し、ある数の平方根を求めることができ る。 $\sqrt{(a^2)}$ 、 $(\sqrt{a})^2$ を、根号を使わずに表すことができる。 平方根の大小関係を理解し、平方根の大小を不等号を使って表 すことができる。 有理数、無理数の意味を理解し、 これまで学んだ数を有理数と無理数に分類できる。		ノート テスト	
					A(1)イ	2つの正方形の面積と1辺の長さの関係をもとに、平方根の大小 を考え、説明することができる。		ノート 発表 テスト	
					主体的に学習に 取り組む態度	数の平方根の必要性和意味を考えようとしている。		ノート 発表 テスト	
A(1)ア					有理数を小数で表すと、有限小数が循環小数になることを理解 している。	ノート テスト			
主体的に学習に 取り組む態度		数の平方根の必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト						
基本の問題		1				ノート			
②根号をふくむ式 の計算 ・新しい数の世界 の計算を考えよう		1	根号をふくむ式の乗法や除法の計算方法を理解 する。	A(1)ア	根号をふくむ式の乗法や除法の計算方法を理解している。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力		
				A(1)イ	$\sqrt{a} \times \sqrt{b}$ を $\sqrt{(a \times b)}$ と計算してよい理由を、具体的な数や近似 値を用いて考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト			
	主体的に学習に 取り組む態度			根号をふくむ式の乗法や除法の計算方法を考えようとしてい る。	ノート 発表 テスト				
6月	1根号をふくむ式 の乗除	3	根号のついた数を変形することができる。ま た、根号のついた数を変形して、近似値を求め ることができる。 分母を有理化することの意味を理解し、ある数 の分母を有理化することができる。 根号をふくむ式の乗法や除法の計算ができる。	A(1)ア	根号のついた数を変形することができる。 根号のついた数を変形して、近似値を求めることができる。 分母を有理化することの意味を理解し、ある数の分母を有理化 することができる。 根号をふくむ式の乗法や除法の計算ができる。	ノート テスト			
				主体的に学習に 取り組む態度	根号をふくむ式の乗法や除法の計算方法を考えようとしてい る。	ノート 発表 テスト			

6月	2根号をふくむ式の加減	2	$\sqrt{a+\sqrt{b}}$ を $\sqrt{(a+b)}$ と計算できない理由を、近似値や面積図を用いて考え、説明することができる。  根号をふくむ式の加法や減法の計算ができる。	A(1)ア	$\sqrt{2+\sqrt{3}}$ は、これ以上簡単にすることができない数であることを理解している。 根号をふくむ式の乗法や除法の計算ができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力
				A(1)イ	$\sqrt{a+\sqrt{b}}$ を $\sqrt{(a+b)}$ と計算できない理由を、近似値や面積図を用いて考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	根号をふくむ式の加法や減法の計算方法を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	3根号をふくむ式のいろいろな計算	1	分配法則や乗法公式を利用して、根号をふくむ式を計算できる。また、根号をふくむ式の計算を使って、式の値を求めることができる。	A(1)ア	分配法則や乗法公式を利用して、根号をふくむ式を計算できる。 根号をふくむ式の計算を使って、式の値を求めることができる。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	既習の計算法則などを、根号をふくむ式の計算に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト	
				基本の問題		ノート	
	③平方根の利用 ・コピー用紙はどんな長方形？	1	数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	A(1)ア	具体的な場面で数の平方根を用いて表したり、処理したりすることができる。	ノート テスト	
				A(1)イ	数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	数の平方根について学んだことを生活に生かそうとしている。 数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
	章の問題	1				ノート	
	3章 2次方程式① ① 2次方程式とその解き方 ・ロープで囲んだ長方形の面積は？	1	具体的な問題を解決することを通して、2次方程式の必要性を理解する。	A(3)ア	具体的な問題の中から数量の間の関係を見だし、2次方程式をつくることができる。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	2次方程式の必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
1 2次方程式とその解				1	2次方程式とその解の意味を理解する。	A(3)ア	2次方程式とその解の意味を理解している。
2平方根の考えを使った解き方	3	平方根の考えを使って、 $ax^2+c=0$ 、 $(x+\blacktriangle)^2=\bullet$ の形をした2次方程式を解くことができる。  $x^2+px+q=0$ の形をした2次方程式を、 $(x+\blacktriangle)^2=\bullet$ の形に変形して解く方法を理解する。  $x^2+px+q=0$ の形をした2次方程式を、 $(x+\blacktriangle)^2=\bullet$ の形に変形して解くことができる。	A(3)ア	平方根の考えを使って、 $ax^2+c=0$ 、 $(x+\blacktriangle)^2=\bullet$ の形をした2次方程式を解くことができる。 $x^2+px+q=0$ の形をした2次方程式を、 $(x+\blacktriangle)^2=\bullet$ の形に変形して解く方法を理解し、解くことができる。	ノート テスト		
			A(3)イ	平方根の考えをもとにして、2次方程式の解き方を考え、説明することができる。 $x^2+px+q=0$ の形をした2次方程式を、 $(x+\blacktriangle)^2=\bullet$ の形に変形して解く方法を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト		
			主体的に学習に取り組む態度	平方根の考えをもとにして、2次方程式の解き方を考えようとしている。	ノート 発表 テスト		
7月	3 2次方程式の解の公式	2	2次方程式の解の公式の意味を理解する。 解の公式を使って2次方程式を解くことができる。	A(3)ア	2次方程式の解の公式の意味を理解し、解の公式を使って2次方程式を解くことができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				主体的に学習に取り組む態度	平方根の考えをもとにして、2次方程式の解き方を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	4 因数分解を使った解き方	1	因数分解を使って2次方程式を解くことができる。	A(3)ア	因数分解を使って2次方程式を解くことができる。	ノート テスト	
				A(3)イ	因数分解の考えをもとにして、2次方程式の解き方を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	因数分解の考えをもとにして、2次方程式の解き方を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	5 いろいろな2次方程式	1	いろいろな2次方程式を、適当な方法で解くことができる。	A(3)ア	いろいろな2次方程式を、適当な方法で解くことができる。	ノート テスト	
				A(3)イ	2次方程式の式の形や係数に着目して、それぞれに適した解き方を考え、説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	2次方程式の解き方を振り返って、よりよい方法で解こうとしている。	ノート 発表 テスト	
	基本の問題	1				ノート	

9月	② 2次方程式の利用 ・畑に通路をつくる	1	具体的な問題を、2次方程式を利用して解決するときの考え方や手順を理解する。	A (3) ア	2次方程式を利用して問題を解決するときの手順を理解している。 具体的な問題の中から数量の間の関係を見だし、2次方程式をつくることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・協働性
				A (3) イ	具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
	1 2次方程式の利用	3	数に関する問題を、2次方程式を利用して解決することができる。  長方形の紙から作った直方体の容器の容積に関する問題を、2次方程式を利用して解決することができる。  図形の動点に関する問題を、2次方程式を利用して解決することができる。	A (3) ア	2次方程式を利用して問題を解決するときの手順を理解している。 具体的な問題の中から数量の間の関係を見だし、2次方程式をつくることができる。	ノート テスト	
				A (3) イ	具体的な問題の解決に2次方程式を活用し、解が適切であるかどうかを判断することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
	章の問題	1				ノート	
	★ 4章関数 $y = ax^2$ ①関数 $y = ax^2$ 1関数 $y = ax^2$	3	具体的な事象の中の2つの数量の変化や対応の様子を調べ、変化の割合が一定ではない関数があることを理解する。 関数 $y = ax^2$ の意味を理解する。 関数 $y = ax^2$ の意味を理解し、 $y = ax^2$ の式に表すことができる。	C (2) ア	具体的な事象の中の2つの数量の変化や対応の様子を調べ、変化の割合が一定ではない関数があることを理解する。 関数 $y = ax^2$ の意味を理解している。	ノート テスト	
				C (2) イ	具体的な事象の中の2つの数量の変化や対応の様子を、表やグラフを用いて調べ、その特徴を説明することができる。	ノート 発表 テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	関数 $y = ax^2$ の必要性和意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	②関数 $y = ax^2$ の性質と調べ方 1関数 $y = ax^2$ のグラフ	3	関数 $y = x^2$ のグラフの特徴を理解する。  関数 $y = x^2$ と $y = 2x^2$ のグラフ、関数 $y = 2x^2$ と $y = -2x^2$ のグラフの関係を理解する。  関数 $y = ax^2$ のグラフの特徴を理解する。	C (2) ア	関数 $y = ax^2$ のグラフの特徴を理解している。	ノート テスト	
				C (2) イ	関数 $y = x^2$ と $y = 2x^2$ のグラフ、関数 $y = 2x^2$ と $y = -2x^2$ のグラフを関連付けて、その特徴を説明することができる。 関数 $y = ax^2$ のグラフについて、 $a$ の値と関連付けて、その特徴を説明することができる。	ノート 発表 テスト	
主体的に学習に取り組む態度				関数 $y = ax^2$ のグラフの特徴を捉えようとしている。	ノート 発表 テスト		
2関数 $y = ax^2$ の値の変化	4	関数 $y = ax^2$ の値の変化の特徴を理解する。  関数 $y = ax^2$ の変化の割合を求めることができる。  関数 $y = ax^2$ で、 $x$ の変域に対応する $y$ の変域を求めることができる。  具体的な事象において、関数 $y = ax^2$ の変化の割合の意味を考え、説明することができる。	C (2) ア	関数 $y = ax^2$ の値の増減とグラフの特徴を理解している。 関数 $y = ax^2$ の変化の割合は一定ではないことを理解している。 関数 $y = ax^2$ の変化の割合を求めることができる。 関数 $y = ax^2$ の変化の割合は、グラフ上の2点を通る直線の傾きを表していることを理解している。 関数 $y = ax^2$ で、 $x$ の変域に対応する $y$ の変域を求めることができる。 関数 $y = ax^2$ と関数 $y = ax + b$ の特徴を、対比させて理解している。 平均の速さを求めることができる。	ノート テスト		
			C (2) イ	関数 $y = ax^2$ の変化の割合を、1次関数の変化の割合と対比させて考え、説明することができる。 関数 $y = ax^2$ のグラフについて、 $a$ の値と関連付けて、その特徴を説明することができる。 関数 $y = ax^2$ の変化の割合を、1次関数の変化の割合と対比させて考え、説明することができる。 具体的な事象において、関数 $y = ax^2$ の変化の割合の意味を考え、説明することができる。	ノート テスト		
			主体的に学習に取り組む態度	関数 $y = ax^2$ の値の変化の特徴を捉えようとしている。	ノート 発表 テスト		
基本の問題	1				ノート		

10月	③ いろいろな関数の利用 1 関数 $y=ax^2$ の利用	2	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を、関数 $y=ax^2$ とみなして、問題を解決することができる。  放物線と直線の2つの交点の座標や2つの交点を通る直線の式を求めることができる。	C(2)ア	身のまわりには、2つの数量の間の関係を関数 $y=ax^2$ とみなして、問題を解決できる場面があることを理解している。 放物線と直線の2つの交点の座標や2つの交点を通る直線の式を求めることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・協働性
				C(2)イ	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を、関数 $y=ax^2$ とみなして、問題を解決することができる。 具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を、関数 $y=ax^2$ で捉え、問題を解決することができる。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活に生かそうとしている。 関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
	2 いろいろな関数	2	いろいろな事象の中から関数関係を見だし、その変化や対応の特徴を捉え、説明することができる。	C(2)ア	いろいろな事象の中に関数関係があることを理解している。	ノート テスト	
				C(2)イ	いろいろな事象の中から関数関係を見だし、その変化や対応の特徴を捉え、説明することができる。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活に生かそうとしている。 関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト	
	章の問題	1				ノート	
	5章 相似な図形 ① 相似な図形 1 相似な図形	4	身のまわりにあるものを図形とみなして、その図形のある点を中心に拡大する方法や拡大してできる図形の特徴を理解する。 平面図形の相似の意味と相似な図形の性質を理解する。また、相似比の意味を理解し、相似比を求めることができる。 相似の位置にあることの意味を理解し、ある図形と相似の位置にある図形をかくことができる。 相似な図形の辺の長さを、対応する辺の比やとなり合う辺の比が等しいことを使って求めることができる。	B(1)ア	平面図形の相似の意味と表し方を理解している。 相似な図形の性質を理解している。 相似比の意味を理解し、相似比を求めることができる。 合同な図形は、相似な図形で相似比が1:1の特別な場合であることを理解している。 相似の位置にあることの意味を理解し、ある図形と相似の位置にある図形をかくことができる。 相似な図形の辺の長さを、対応する辺の比やとなり合う辺の比が等しいことを使って求めることができる。	ノート テスト	
				B(1)イ	図形のある点を中心に拡大する方法や拡大してできる図形の特徴を見だし、説明することができる。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	平面図形の相似の意味を考えようとしている。	ノート 発表 テスト	
	2 三角形の相似条件	3	三角形の相似条件を理解する。  三角形の相似条件を利用して、2つの三角形が相似かどうかを判断することができる。  三角形の相似条件を利用して、図形の性質を証明することができる。	B(1)ア	三角形の相似条件を理解している。 三角形の相似条件を利用して、2つの三角形が相似かどうかを判断することができる。	ノート テスト	
				B(1)イ	三角形の相似条件を、三角形の合同条件をもとにして考え、説明することができる。 三角形の相似条件を利用して、図形の性質を証明することができる。	ノート テスト	
主体的に学習に取り組む態度				三角形の相似条件の意味を考えようとしている。 三角形の相似条件を学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト		
3 相似の利用	2	直接には測定できない距離や高さを、縮図を利用して求めることができる。  測定値の誤差の意味を理解し、真の値の範囲を不等号を使って表すことができる。また、有効数字の意味を理解し、測定値を $a \times 10^n$ の形に表すことができる。	B(1)ア	誤差の意味を理解し、真の値の範囲を不等号を使って表すことができる。 有効数字の意味を理解し、測定値を $a \times 10^n$ の形に表すことができる。	ノート テスト		
			B(1)イ	相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。	ノート テスト		
			主体的に学習に取り組む態度	図形の相似について学んだことを生活に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト		
基本の問題	1				ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	

11月	②平行線と比 1 三角形と比	5	<p>あたえられた手順でノートの罫線が3等分できることを、相似な図形の性質を利用して確かめることができる。</p> <p>三角形と比の定理を証明し、それを利用して線分の長さを求めることができる。</p> <p>三角形と比の定理の逆を証明し、それを利用して2つの線分が平行かどうかを判断することができる。</p> <p>中点連結定理を見だし、それを利用して線分の長さを求めることができる。</p>	B (1) ア	<p>三角形と比の定理を利用して、線分の長さを求めることができる。</p> <p>三角形と比の定理の逆を利用して、2つの線分が平行かどうかを判断することができる。</p> <p>中点連結定理を利用して、線分の長さを求めることができる。</p> <p>長方形やひし形、正方形は、平行四辺形の特別な場合であることを理解している。</p>	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
			B (1) イ	<p>相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。</p> <p>三角形と比の定理を証明することができる。</p> <p>三角形と比の定理の逆を証明することができる。</p> <p>中点連結定理を利用して、図形の性質を証明することができる。</p>	ノート テスト			
			主体的に学習に取り組む態度	<p>図形の相似について学んだことを生活に生かそうとしている。</p> <p>平行線と線分の比についての性質を見だそうとしている。</p> <p>図形の相似について学んだことを学習に生かそうとしている。</p> <p>相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p>	ノート 発表 テスト			
	2 平行線と比	2	<p>平行線と比の定理を見だし、それを利用して線分の長さを求めることができる。</p> <p>平行線と比の定理を利用して、図形の性質を証明することができる。</p>	B (1) ア	<p>平行線と比の定理を利用して、線分の長さを求めることができる。</p> <p>平行線と比の定理を利用して、線分の長さをあたえられた比に分けることができる。</p>	ノート テスト		
				B (1) イ	<p>平行線と比の定理を、三角形と比の定理をもとに見だし、説明することができる。</p> <p>平行線と比の定理を利用して、図形の性質を証明することができる。</p>	ノート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	<p>平行線と線分の比についての性質を見だそうとしている。平行線と比の定理を学習に生かそうとしている。</p>	ノート 発表 テスト		
	基本の問題	1				ノート		
	③相似な図形の面積と体積 1 相似な図形の相似比と面積比	3	<p>相似な三角形について、相似比と面積比の関係を見だすことができる。</p> <p>相似な多角形や円について、相似比と面積比の関係を見だすことができる。</p> <p>相似な平面図形の相似比と面積比の関係をを利用して、図形の面積を求めることができる。</p>	B (1) ア	相似な平面図形の相似比と面積比の関係を理解している。	ノート テスト		思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				B (1) イ	<p>相似な平面図形の相似比と面積比の関係を見だし、説明することができる。</p> <p>相似な多角形の相似比と面積比を、多角形を三角形に分けて、対応する三角形の相似比と面積比をもとに考察することができる。</p> <p>身のまわりにあるものを図形とみなして、相似な平面図形の相似比と面積比の関係をを利用して問題を解決することができる。</p>	ノート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	<p>相似な平面図形の相似比と面積比の関係を考えようとしている。</p> <p>相似な平面図形の相似比と面積比の関係を生活に生かそうとしている。</p>	ノート 発表 テスト		
	2 相似な立体の表面積の比や体積比	1	<p>立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係を見だすことができる。</p> <p>相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係をを利用して、立体の表面積や体積を求めることができる。</p>	B (1) ア	立体の相似の意味及び相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係を理解している。	ノート テスト		
				B (1) イ	<p>相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係を見だし、説明することができる。</p> <p>身のまわりにあるものを立体とみなして、相似な立体の相似比と体積比の関係をを利用して問題を解決することができる。</p>	ノート テスト		
主体的に学習に取り組む態度				<p>相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係を考えようとしている。</p> <p>相似な立体の相似比と体積比の関係を生活に生かそうとしている。</p>	ノート 発表 テスト			
基本の問題 章の問題	2				ノート			

12月	6章円周角の定理 ①円周角の定理 1円周角の定理	4	円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 円周角と中心角の意味を理解し、それが証明できることを知る。 円周角と弧の定理を見だし、それを利用して図形の性質を証明することができる。 直径と円周角の定理を見だし、具体的な場面で活用することができる。	B(2)ア	円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 円周角の定理や直径と円周角の定理を利用して、角の大きさを求めることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性		
				B(2)イ	円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 円周角と弧の定理を利用して、図形の性質を証明することができる。 直径と円周角の定理を具体的な場面で活用することができる。	ノート テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。	ノート 発表 テスト			
	2円周角の定理の逆	2	円周角の定理の逆が成り立つことを知る。	B(2)ア	円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。 円周角の定理の逆を利用して、4点が1つの円周上にあるかどうかを判断することができる。	ノート テスト			
				B(2)イ	円周角の定理の逆を利用して、図形の性質を証明することができる。	ノート テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。	ノート 発表 テスト			
	②円周角の定理の利用 1円周角の定理の利用	3	円周角の定理の逆を利用して、見込む角についての条件をみたす点の求め方を考えることができる。 円周角の定理を利用して、円外の1点からの接線を作図する方法を考えることができる。 円周角の定理を利用して、図形の性質を見だし、証明することができる。	B(2)ア	円外の1点からの接線の作図方法を理解し、作図することができる。 円外の1点からの接線の性質を理解している。	ノート テスト			
				B(2)イ	円周角の定理や円周角の定理の逆を具体的な場面で活用することができる。 円周角の定理を利用して、図形の性質を見だし、証明することができる。	ノート テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って、検討しようとしている。	ノート 発表 テスト			
	基本の問題 章の問題	2				ノート			
	1月	7章三平方の定理 ①三平方の定理 1三平方の定理	2	直角三角形の各辺を1辺とする3つの正方形の面積の間に成り立つ関係を見いだすことができる。 三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知る。	B(3)ア	三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。		ノート テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性・協働 性
					B(3)イ	直角三角形の各辺を1辺とする3つの正方形の面積の間に成り立つ関係を見いだすことができる。 三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。		ノート 発表 テスト	
主体的に学習に取り組む態度					三平方の定理を見いだそうとしている。	ノート 発表 テスト			
2三平方の定理の逆		4	三平方の定理の逆が成り立つことを知る。	B(3)ア	三平方の定理の逆を利用して、三角形が直角三角形であるかどうかを判断することができる。	ノート テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	三平方の定理を見いだそうとしている。	ノート 発表 テスト			
基本の問題		1				ノート			
②三平方の定理の利用 1三平方の定理の利用		4	三平方の定理を利用して、具体的な場面で求めたい長さを求める方法を考えることができる。 三平方の定理を利用して、正方形の対角線や正三角形の高さなどを求めることができる。 三平方の定理を利用して、平面図形や空間図形のいろいろな長さを求めることができる。	B(3)ア	特別な直角三角形を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。	ノート テスト			
				B(3)イ	三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	ノート 発表 テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト			
2いろいろな問題		3	身のまわりの問題を、三平方の定理を利用して解決することができる。 三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	B(3)イ	身のまわりの問題を、三平方の定理を利用して解決することができる。 三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	ノート テスト			
				主体的に学習に取り組む態度	三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト			
基本の問題 章の問題		2				ノート			

2月	8章標本調査 ①標本調査 1標本調査	4	身のまわりで行われている調査には全数調査と標本調査があることを知り、標本調査の必要性和意味を理解する。 標本調査では、標本を無作為に抽出する必要があることを理解する。 簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。 標本調査を利用して、母集団における割合を推定し、求めたい数量を求めることができる。	D(1)ア	全数調査、標本調査の必要性和意味を理解している。 母集団、標本の意味を理解している。 標本調査では、標本を無作為に抽出する必要があることを理解し、乱数さいや乱数表、コンピュータを使って、標本を無作為に抽出することができる。 標本調査を利用して、母集団における割合を推定し、求めたい数量を求めることができる。	ノート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力
			D(1)イ	標本調査が行われる例について、全数調査ではなく標本調査が行われる理由を考え、説明することができる。 簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。	ノート 発表 テスト		
			主体的に学習に取り組む態度	標本調査の必要性和意味を考えようとしている。 標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	ノート 発表 テスト		
	2標本調査の利用	3	標本調査の方法や結果を批判的に考察したり、調査の計画を立てたりすることができる。	D(1)イ	標本調査の方法や結果を批判的に考察したり、調査の計画を立てたりすることができる。	ノート テスト	
			主体的に学習に取り組む態度	標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 発表 テスト		
	基本の問題 章の問題	2				ノート	
3月	3年間のまとめ	14					

令和5年度 理科 第1学年 年間指導計画

尾道市立高西中学校

月	教材名単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等各学校・教科で 必要なもの
4月	序章自然の中にあふれる生命	9	<p>校庭や学校周辺の生物の観察を行い、いろいろな生物がさまざまな場所で生活していることを見いだして理解するとともに、観察器具の操作、観察記録のしかたなどの技能を身につけること。</p> <p>いろいろな生物を比較して見いだした共通点や相違点をもとにして分類できることを理解するとともに、分類のしかたの基礎を身につけること。</p> <p>身近な生物を観察することにより、生物に対する興味・関心を高めること。</p>	2分野 (1) (ア)	知・技 いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。		知識・技能
					思・判・表 生物の観察と分類のしかたについての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学習に取り組む態度 生物の観察と分類のしかたに関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
5月	【生命：いろいろな生物とその共通点】 1章 植物の特徴と分類	8	<p>身近な植物の外部形態の観察を行い、その観察記録などにもとづいて、共通点や相違点があることを見いだして、植物の体の基本的なつくりを理解すること。また、その共通点や相違点にもとづいて植物が分類できることを見いだして理解すること。</p> <p>植物に対する興味・関心をもち、植物を観察するときどのような点に注目すればよいかを考える力を身につけること。</p> <p>いろいろな生物を比較して見いだした共通点や相違点をもとにして分類できることを理解するとともに、分類のしかたの基礎を身につけること。</p> <p>身近な生物を観察することにより、生物に対</p>	2分野 (1) (ア)	知・技 いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら、生物の観察と分類のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。		知識・技能、 思考・判断・ 表現
					思・判・表 生物の観察と分類のしかたについての観察、実験などを通して、いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学習に取り組む態度 生物の観察と分類のしかたに関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
6月	2章 動物の特徴と分類	10	<p>する興味・関心を高めること。身近な動物の外部形態の観察を行い、その観察記録などにもとづいて、共通点や相違点があることを見いだして、動物の体の基本的なつくりを理解すること。また、その共通点や相違点にもとづいて動物が分類できることを見いだして理解すること。</p> <p>動物に対する興味・関心を高め、動物を観察するときどのような点に注目すればよいかを考える力を身につけること。</p>	2分野 (1) (イ)	知・技 いろいろな動物の共通点と相違点に着目しながら、動物の体の共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。		知識・技能、 主体性・協働 性
					思・判・表 いろいろな動物の共通点と相違点に着目しながら、動物の体の共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。		
					主体的に学習に取り組む態度 動物の体の共通点と相違点に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
7月	【物質：身のまわりの物質】 1章 いろいろな物質とその性質	8	<p>身のまわりの物質の性質をさまざまな方法で調べる実験を行い、物質には密度や加熱したときの变化など固有の性質と共通の性質があることを見いだして理解させるとともに、ガスバーナーや電子てんびんなどの実験器具の操作、記録のしかたなどの技能を身につけさせる。</p>	1分野 (2) (ア)	知・技 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、身のまわりの物質とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。		知識・技能、 思考・判断・ 表現
					思・判・表 物質のすがたについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質やその変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学習に取り組む態度 物質のすがたに関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
7月	◎2章 いろいろな気体とその性質	5	<p>気体を発生させてその性質を調べる実験を行い、気体の種類による特性を理解させるとともに、気体を発生させる方法や捕集法などの技能を身につけさせる。</p>	1分野 (2) (ア)	知・技 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、気体の発生とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	知識・技能、 思考・判断・ 表現
					思・判・表 物質のすがたについて、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質やその変化における規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学習に取り組む態度 物質のすがたに関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		



月	教材名単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等各学校・教科で 必要なもの
9月	3章 水溶液の性質	6	物質が水に溶ける際の水溶液の均一性を、粒子のモデルで理解させる。また、水溶液から溶質を取り出す実験を行い、その結果を溶解度と関連づけて理解させる。	1分野 (2) (イ)	知・技 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、水溶液についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	主体性・協働性
					思・判・表 水溶液について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質やその変化における規則性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学習に取り組む態度 水溶液に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
サイエンス プレゼンテーション	3	科学研究をもとにプレゼンテーションを作成し、知の共有を図ることで科学に対する見方を広げ考え方を深めさせる。	1分野 2分野	思・判・表 問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、課題解決に向けて規則性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。	主体的に学習に取り組む態度 見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	知識・技能、 思考・判断・ 表現	
				知・技 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、状態変化と熱、物質の融点と沸点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。			
				思・判・表 状態変化について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。			
10月	4章 物質のすがたとその変化	7	物質の状態変化についての観察、実験を行い、状態変化によって物質の体積は変化しますが質量は変化しないことを見だして理解させる。また、物質の融点や沸点を境に状態が変化することを知らるとともに、混合物を加熱する実験を行い、沸点の違いによって物質の分離ができることを見だして理解させる。	1分野 (2) (イ)	知・技 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら、状態変化と熱、物質の融点と沸点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	主体的に学習に取り組む態度 状態変化に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	知識・技能、 思考・判断・ 表現
					思・判・表 状態変化について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学習に取り組む態度 状態変化に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
11月	【エネルギー：光・音・力による現象】1章 光による現象	9	光の反射や屈折の実験を行い、光が水やガラスなどの物質の境界面で反射、屈折するときの規則性を見ださせる。また、凸レンズのはたらきについての実験を行い、物体の位置と像の位置および像の大きさや向きを見ださせる。	1分野 (2) (ア)	知・技 光に関する事象・現象を日常生活や社会と関連づけながら、光の反射や屈折、凸レンズのはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	主体的に学習に取り組む態度 光に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	知識・技能、 思考・判断・ 表現
					思・判・表 光について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズのはたらきの規則性や関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学習に取り組む態度 光に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
12月	2章 音による現象	5	音についての実験を行い、音はものが振動することによって生じること、音は波として空気中を約340m/sの速さで伝わること、および音の大きさや高さは音源の振動のしかたに関係することを見ださせる。	1分野 (2) (ア)	知・技 音に関する事象・現象を日常生活や社会と関連づけながら、音の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	主体的に学習に取り組む態度 音に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	知識・技能、 主体性・協働性
					思・判・表 音について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、音の性質の規則性や関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学習に取り組む態度 音に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
12月	3章 力による現象	10	物体に力をはたらかせる実験を行い、物体に力のはたらくとその物体が変形したり、動き始めたり、運動のようすが変わったりすることを見ださせるとともに、力は大きさと向きによって表されることを理解させる。また、2力のつり合いの実験を行い、1つの物体にはたらく2力がつり合う条件を見だして理解させる。	1分野 (2) (イ)	知・技 力のはたらきに関する事象・現象を日常生活や社会と関連づけながら、力のはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	主体的に学習に取り組む態度 力のはたらきに関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	知識・技能、 思考・判断・ 表現
					思・判・表 力のはたらきについて、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、力のはたらきの規則性や関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学習に取り組む態度 力のはたらきに関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		

月	教材名単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等各学校・教科で 必要なもの
1月	【地球：活きている地球】1章 身近な大地	4	身近な地形などの観察を通して、大地の成り立ちなどを理解させる。観察器具の基本的な扱い方などを身につけさせる。	2分野 (2) (ア)	知・技 大地の成り立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、身近な地形や地層、岩石の観察についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	知識・技能、 思考・判断・ 表現
	思・判・表 身近な地形や地層、岩石の観察について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性などを見だして表現しているなど、科学的に探究している。						
主体的に学習に取り組む態度 身近な地形や地層、岩石の観察に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	2分野 (2) (ウ)	知・技 大地の成り立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、地震の伝わり方と地球内部のはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	思考・判断・ 表現、主体 性・協働性				
思・判・表 地震について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地震の揺れの大きさや伝わり方の規則性などを見だして表現しているなど、科学的に探究している。							
2月	★2章 ゆれる大地	4	地震計の記録から地震のゆれの特徴を理解させ、記録の分析により地震のゆれの伝わり方の規則性を見いださせる。また、地震の原因などをプレートの動きと関連づけて理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 地震に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	2分野 (2) (ウ)	知・技 大地の成り立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、火山活動と火成岩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能
思・判・表 火山について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地下のマグマの性質と火山の形との関係性などを見だして表現しているなど、科学的に探究している。							
	3章 火をふく大地	7	さまざまな火山の活動などを調べさせ、それらの様子はマグマの性質が深く関係していることを考察させるとともに、マグマからできる火成岩の特徴を、成因と関連づけて理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 火山に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	2分野 (2) (ア) (エ)	知・技 大地の成り立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、地層の重なりと過去の様子、自然の恵みと火山災害・地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能、 思考・判断・ 表現
思・判・表 地層の重なりと過去の様子、自然の恵みと火山災害・地震災害について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性、火山活動や地震発生の仕組みとの関係性などを見だして表現しているなど、科学的に探究している。							
3月	4書 語る大地	7	地層の重なり方や広がり方の規則性、構成する岩石や化石をもとに、地層が堆積した時代や当時の環境を推測させたりすることを通じて、地層の働きを理解させる。また、プレートと火山活動や地震などとの関連を総合的にとらえさせ、大地からの恵みや災害について理解させる。	主体的に学習に取り組む態度 地層の重なりと過去の様子、自然の恵みと火山災害・地震災害に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	試験・予備・ノート点検等		
	その他	3					
	総時数	105					

令和5年度 理科 第2学年 年間指導計画

尾道市立高西中学校

月	教材名 単元名	時 数	目 標	学習指導 要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必 要なもの	
4月	【物質：化学変化と 原子・分子】 1章 物質の成り立 ち	10	身のまわりの物質を分解する実験を行い、分解して生成した物質からもとの物質の成分が推定できることを見いださせる。また、物質は原子や分子からできていることを認識させる。	1分野 (4) (ア)	知・技	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、物質の分解や原子・分子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。		知識・技能
					思・判・表	物質の成り立ちについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。		
5月	2章 物質の表し方	4	原子や分子は元素記号で表すことができることを伝え、分子を化学式で示すことができるようにする。また、化学式・化学反応式によって、物質の組成や化学変化を表すことができるようにする。	1分野 (4) (ア)	知・技	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、物質の分解や原子・分子についての基本的な概念や原理・法則を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な化学変化の表し方などの基本的な技能を身につけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシ ート など	知識・技能、 思考・判断・ 表現
					思・判・表	物質の成り立ちについて、見通しをもって解決する方法を立案してモデルを使った実習などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。		
6月	◎3章 さまざまな 化学変化	9	2種類の物質が反応して結びつく実験を行い、反応前とは異なる物質が生成することを見いださせる。また、さまざまな化学変化を原子・分子のモデルを用いて説明できるようにし、さらに化学反応式で表すことができるようにする。化学変化の学習では、酸化と還元が同時に起きていることを見いださせ、それらが日常生活にも多く利用されていることに気づかせる。また、化学変化に伴う熱の出入りについても認識させる。	1分野 (4) (イ)	知・技	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、2種類の物質が結びつく化学変化や化学変化における酸化と還元、化学変化と熱についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。		思考・判断・ 表現、主体 性・協働性
					思・判・表	化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。		
7月	4章 化学変化と物 質の質量	7	化学変化に関係する物質の質量を測定する実験を行い、化学変化の前後では物質の質量の総和が等しいこと、および反応する物質の質量の間には一定の関係があることを見いださせる。その際、実験で得られた結果をグラフ化するなど、実験結果の処理についての技能も習得させる。	1分野 (4) (ウ)	知・技	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化と質量の保存、質量変化の規則性についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。		知識・技能、 思考・判断・ 表現
					思・判・表	化学変化と物質の質量について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の量的な関係を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。		
7月	【生命：生物の体の つくりとはたらき】 1章 生物の体をつ くるもの	6	生物の組織などの観察を行い、生物の体が細胞からできていること、および植物と動物の細胞のつくりの特徴を見だし理解させる。	2分野 (3) (ア)	知・技	生物の体のつくりとはたらきとの関係に着目しながら、生物と細胞のつくりの特徴についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。		知識・技能、 主体性・協働 性
					思・判・表	生物と細胞について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学 習に取り組む 態度	化学変化に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		

月	教材名 単元名	時 数	目 標	学 習 指 導 要 領	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準	評 価 方 法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必 要なもの
7月	2章 植物の体のつ くりとはたらき	9	植物の葉や茎、根のつくりについての観察を行 い、それらのつくりと、光合成、呼吸、蒸散の はたらきに関する実験の結果と関連づけて理 解させる。	2分野 (3) (イ)	知・技 植物の体のつくりとはたらきとの関係に着目しながら、葉・茎・ 根のつくりとはたらきについての基本的な概念や原理・法則な どを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観 察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に つけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシ ート など	知識・技能、 思考・判断・ 表現
9月	思・判・表 植物の体のつくりとはたらきについて、見通しをもって解決す る方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈 し、植物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見 いだして表現しているなど、科学的に探究している。						
主体的に学 習に取り組む 態度	植物の体のつくりとはたらきに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。						
	3章 動物の体のつ くりとはたらき	12	消化や呼吸、血液の循環についての観察・実験 を行い、動物の体が必要な物質を取り入れ運搬 しているしくみを観察・実験の結果と関連づけて 理解させる。また、不要となった物質を排出 するしくみがあることを理解させる。	2分野 (3) (ウ)	知・技 動物の体のつくりとはたらきとの関係に着目しながら、生命を維持するはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能	
	思・判・表 動物の体のつくりとはたらきのうち、生命を維持するはたらきについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。						
	主体的に学 習に取り組む 態度				動物の体のつくりとはたらきのうち、生命を維持するはたらきに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
10月	4章 動物の行動の しくみ	7	消化や呼吸、血液の循環についての観察・実験 を行い、動物の体が必要な物質を取り入れ運搬 しているしくみを観察・実験の結果と関連づけて 理解させる。また、不要となった物質を排出 するしくみがあることを理解させる。	2分野 (3) (エ)	知・技 動物の体のつくりとはたらきとの関係に着目しながら、生命を維持するはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能、 思考・判断・ 表現	
	思・判・表 動物の体のつくりとはたらきのうち、生命を維持するはたらきについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。						
	主体的に学 習に取り組む 態度				動物の体のつくりとはたらきのうち、刺激と反応に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
11月	【地球：地球の大気 と天気の変化】 1章 地球をとり巻 く大気のように	5	地表にあるもののすべてに大気圧がはたらいて いることを理解させ、身のまわりの大気の状態 を認識させる。また、身のまわりの大気の状態 を継続的に観測させて、気象要素の変化と天気 の変化の関係を見いださせる。	2分野 (4) (ア)	知・技 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、気象要素、気象観測についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	主体性・協働 性	
	思・判・表 気象観測について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。						
	主体的に学 習に取り組む 態度				気象観測に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
	2章 大気中の水の 変化	6	霧や雲のでき方を、空気中の水の変化と関連づ けて理解させる。また、地球上の水がさまざま な状態で存在し、霧、雲、雨や雪はその循環の 一部であることを認識させる。	2分野 (4) (イ)	知・技 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、霧や雲の発生についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能、 思考・判断・ 表現	
	思・判・表 霧や雲の発生について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、霧や雲の発生についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。						
	主体的に学 習に取り組む 態度				霧や雲の発生に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
12月	★3章 天気の変化 と大気の動き	5	気圧配置によって、大気の動きが生じることを理解させる。また、日本付近の高気圧や低気圧の移動と、それに伴う天気の変化を、地球規模の大気の動きの一部として捉えさせる。	2分野 (4) (イ)	知・技 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、前線の通過と天気の変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	思考・判断・	

月	教材名 単元名	時 数	目 標	学習指導 要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必要なもの の 心身の 表現、主体 性・協働性
12月	☆3章 天気の変化と大気の動き	5	気圧配置によって、大気の動きが生じることを理解させる。また、日本付近の高気圧や低気圧の移動と、それに伴う天気の変化を、地球規模の大気の動きの一部として捉えさせる。	2分野 (4) (イ)	思・判・表 前線の通過と天気の変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、前線の通過と天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート など	表現、主体性・協働性
	主体的に学習に取り組む態度 前線の通過と天気の変化に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。						
1月	【エネルギー：電流とその利用】 1章 電流の性質	17	大陸と海洋の温度差によって生じる大気の動きが、日本の気象に影響を与えることを理解させる。さらに、日本付近で盛衰する3つの気団と関連づけながら、日本の四季の天気の特徴とそれが生じるしくみを理解させる。	2分野 (4) (ウ) (エ)	知・技 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、日本の天気の特徴、大気の動きと海洋の影響、自然の恵みと気象災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能、 思考・判断・ 表現	
					思・判・表 日本の気象、自然の恵みと気象災害について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、日本の気象、天気の変化や日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学習に取り組む態度 日本の気象、自然の恵みと気象災害に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
2月	【エネルギー：電流とその利用】 2章 電流の正体	7	日常生活と関連づけながら静電気の性質について調べさせ、静電気と電流には関係があることを見いださせ、真空放電の実験から、電流の正体について理解させる。	1分野 (3) (ア)	知・技 電流に関する事象・現象を日常生活や社会と関連づけながら、回路と電流・電圧、電流・電圧と抵抗、電気とそのエネルギーについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能、 思考・判断・ 表現	
思・判・表 電流に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の動きの規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。							
3月	3章 電流と磁界	9	日常生活と関連づけながら、電流の磁気作用や電流と磁界との相互作用を理解させ、直流と交流の違いを捉えさせる。	1分野 (3) (イ)	知・技 電流に関する事象・現象を日常生活や社会と関連づけながら、静電気と電流の関係や電子、放射線についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	思考・判断・ 表現	
					思・判・表 静電気や電子に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、静電気や陰極線の規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。		
	その他	12			試験・予備・ノート点検		
	総時数	140					

令和5年度 理科 第3学年 年間指導計画

尾道市立高西中学校

月	教材名 単元名	時 数	目 標	学習指導 要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科に必要なもの	
4月	【生命：生命の連続性】 1章 生物のふえ方と成長	9	生殖の観察などを通して、生物のふえ方には、無性生殖と有性生殖の2つがあることを見だし、その違いを理解させる。また、種子から根がのびる様子の観察や、細胞分裂の観察を通して、生物の成長を細胞の分裂と関連づけて捉えさせるとともに、有性生殖における減数分裂について理解させる。	2分野 (5) (ア)	知・技	生物の成長と殖え方に関する事象・現象の特徴に着目しながら、生物の成長と細胞分裂、生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
					思・判・表	生物の成長と殖え方について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。		
5月	★2章 遺伝の規則性と遺伝子	6	生物がふえていくとき、染色体にある遺伝子を介して親から子へ形質が伝わること、そしてその伝わり方に規則性があることを理解させる。	2分野 (5) (イ)	知・技	遺伝の規則性と遺伝子に関する事象・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
					思・判・表	遺伝の規則性と遺伝子について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。		
6月	3章 生物の種類と多様性と進化	5	現存の生物や化石の比較などを通して、現存の多様な生物は過去の生物が長い時間の経過の中で変化して生きてきたものであることを体のつくりと関連づけて理解させる。また、生物の間のつながりを時間的に見ることを通して進化の概念を身につけさせる。	2分野 (5) (ウ)	知・技	生物の種類と進化に関する事象・現象の特徴に着目しながら、生物の種類と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
					思・判・表	生物の種類と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の種類と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。		
7月	【物質：化学変化とイオン】 ◎1章 水溶液とイオン	9	まず、水溶液の電気伝導性を調べる実験を行い、水溶液には電流が流れるものと流れないものがあることを見だして理解させる。次に、電解質水溶液の電気分解の実験を行い、電極に物質が生成することからイオンの存在を見いださせ、イオンの生成が原子の成り立ちに関係することを理解させる。	1分野 (6) (ア)	知・技	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子の成り立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
					思・判・表	水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。		
7月	2章 電池とイオン	7	まず、金属のイオンへのなりやすさの違いを調べる実験を探究的に行い、金属によってイオンへのなりやすさに違いがあることを見いださせ、イオンのモデルと関連づけながら理解させる。また、電池を製作し、電池では化学エネルギーが電気エネルギーに変換されていることに気づかせるとともに、イオンのモデルを用いて電池の基本的な仕組みが説明できるようにする。また、いろいろな電池に関心をもたせ、燃料電池の仕組みについても興味をもたせる。	1分野 (6) (イ)	知・技	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、金属イオン、化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
					思・判・表	化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。		
7月	★3章 酸・アルカリと塩		まず、酸やアルカリの水溶液を用いた実験を行い、酸やアルカリのそれぞれの性質が水素イオンと水酸化イオンによることを見いださせるとともに、電離のようすをイオンのモデルを使って説明できるようにする。次に、中和反応の実験により、酸とアルカリが中和する仕組み	1分野 (6) (ア)	知・技	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、酸・アルカリ、中和と塩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能	

月	教材名 単元名	時 数	目 標	学習指導 要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必 要なもの
9月		11	の実験により、酸とアルカリが反応すると塩と水ができることを見いださせるとともに、中和反応をイオンのモデルを使って説明できるようにする。		水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。		思考力・ 判断力・ 表現力 主体性・

月	教材名 単元名	時 数	目 標	学習指導 要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必 要なもの	
10月	【エネルギー：運動 とエネルギー】 1章 力のつり合い	8	水中にある物体には浮力がはたらくことを見い ださせ、重力と浮力のつり合いの関係から、浮 き沈みのしくみを理解させる。次に、合力を導 入し、作図によって合力を求めることができる ようにする。最後に、分力の求め方を理解させ る。	1分野 (5) (ア)	主体的に学 習に取り組む 態度	水溶液とイオンに関する事象・現象に進んで関わり、見通しを もったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしてい る。	協働性	
					知・技	力のつり合いと合成・分解を日常生活や社会と関連づけながら、 水中の物体にはたらく力、力の合成・分解についての基本的な概 念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究する ために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本 的な技能を身につけている。		知識・技 能 思考力・ 判断力・ 表現力 主体性・ 協働性
					思・判・表	力のつり合いと合成・分解について、見通しをもって観察、実験 などを行い、その結果を分析して解釈し、力のつり合い、合成や 分解の規則性や関係性を見い出して表現しているとともに、探究 の過程をふり返るなど、科学的に探究している。		
					主体的に学 習に取り組む 態度	力のつり合いと合成・分解に関する事象・現象に進んで関わり、 見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとし ている。		
2章 物体の運動	10	記録タイマーなどを使って、物体の速さや運動 の様子を調べる方法を身につけさせ、物体には たらく力と運動の関係を理解させる。	1分野 (5) (イ)	知・技	運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら、運動の速さと 向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解 しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験な どに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけてい る。	知識・技 能 思考力・ 判断力・ 表現力 主体性・ 協働性		
				思・判・表	運動の規則性について、見通しをもって観察、実験などを行い、 その結果を分析して解釈し、物体の運動の規則性や関係性を見い だして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学 的に探究している。			
				主体的に学 習に取り組む 態度	運動の規則性に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをも ったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。			
11月	3章 仕事とエネ ルギー	8	仕事の定義を理解させ、仕事の原理を見い ださせる。また、仕事をする能力としてエネルギー を定義し、位置エネルギーや運動エネルギーの 大きさと、物体の高さや質量、速さとの関係 を見いだしさせる。摩擦や空気の抵抗がなければ、 力学的エネルギーが保存されることを理解させ る。	1分野 (5) (ウ)	知・技	仕事とエネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、仕事とエ ネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原 理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために 必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技 能を身につけている。	知識・技 能 思考力・ 判断力・ 表現力 主体性・ 協働性	
					思・判・表	仕事とエネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行 い、その結果を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関 係性を見い出して表現しているとともに、探究の過程をふり返る など、科学的に探究している。		
					主体的に学 習に取り組む 態度	仕事とエネルギーに関する事象・現象に進んで関わり、見通しを もったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしてい る。		
11月	4章 多様なエネ ルギーとその移り 変わり	3	身のまわりのさまざまなエネルギーについて 気づかせ、それらのエネルギーはどのように移り 変わるか理解させるとともに、エネルギーの総 量は一定に保たれることを理解させる。	1分野 (5) (ウ)	知・技	日常生活や社会と関連づけながら、さまざまなエネルギーの基本 的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探 究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録な どの基本的な技能を身につけている。	知識・技 能 思考力・ 判断力・ 表現力 主体性・ 協働性	
					思・判・表	日常生活や社会で使われているさまざまなエネルギーについて、 見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈 しているなど、科学的に探究している。		
					主体的に学 習に取り組む 態度	さまざまなエネルギーに関する事象・現象に進んで関わり、見通 しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとして いる。		

定期試験  
小テスト  
実技試験  
ワークシ  
ート  
振り返り  
シート



月	教材名 単元名	時 数	目 標	学習指導 要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必 要なもの
	5章 エネルギー資源とその利用	5	人間は多様なエネルギー資源を消費して活動していることを知り、将来にわたってエネルギー資源を確保し、安全で有効な利用と環境保全をはかることの重要性を認識させる。	1分野 (7) (ア) (イ)	知・技 日常生活と社会と関連づけながら、エネルギー資源などの基本的な概念を理解している。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・	
	思・判・表 日常生活や社会で使われているエネルギー資源について、実験結果やデータを分析して解釈しているなど、科学的に探究している。						
	主体的に学習に取り組む態度 エネルギー資源に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。						
	【地球：宇宙を観る】 1章 地球から宇宙へ	6	太陽の観察を行い、その観察記録や資料から、太陽の形や大きさ、表面の様子などの特徴を見いだして理解させたり、観測資料などから、惑星と恒星の特徴や太陽系の構造を理解させたりするとともに、太陽の表面を観察したり記録したりする技能を身につけさせる。	2分野 (6) (イ)	知・技 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、太陽の様子、惑星と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
	思・判・表 太陽の様子、惑星と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽の様子、惑星と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。						
	主体的に学習に取り組む態度 太陽の様子、惑星と恒星に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。						
1 2 月	2章 太陽と恒星の動き	8	太陽や星座の日周運動の観察を行い、天体の日周運動が地球の自転による相対運動であることを理解させるとともに、季節ごとの星座の位置の変化や太陽の南中高度の変化を調べ、それらの観察記録を、地球が公転していることや地軸が傾いていることと関連づけて理解させ、天体の動きを観察する技能を身につけさせる。	2分野 (6) (ア)	知・技 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
	思・判・表 天体の動きと地球の自転・公転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。						
	主体的に学習に取り組む態度 天体の動きと地球の自転・公転に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。						
	3章 月と金星の動きと見え方	6	月や金星の動きや見え方の観察を行い、月や金星の観察記録などから、見え方を月や金星の公転と関連づけて理解させるとともに、月や金星の動きや形を観察したり記録したりする技能を身につけさせる。	2分野 (6) (イ)	知・技 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
	思・判・表 月や金星の運動と見え方について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。						
	主体的に学習に取り組む態度 月や金星の運動と見え方に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。						
1月	【環境：自然と人間】 1章 自然界のつり合い	6	植物、動物および微生物を、栄養摂取の面から相互に関連づけて捉えるとともに、自然界では、これらの生物がつり合いを保って生活していることを観察などを通して見だし理解させる。	2分野 (7) (ア)	知・技 日常生活と社会と関連づけながら、自然界のつり合いについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
思・判・表 生物と環境について、生物どうしの関係や、微生物のはたらきなどを調べる観察、実験などを行い、自然界のつり合いについて科学的に探究している。							
主体的に学習に取り組む態度 生物と環境に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。							

月	教材名 単元名	時数	目標	学習指導 要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必要なもの
2月	2章 さまざまな物質の利用と人間	5	日常生活や社会では、さまざまな物質が使用目的や用途に応じて使い分けられていることを認識させ、物質を有効利用するためには、物質の再利用などがたいせつであることに気づかせる。	2分野 (7) (ア)	知・技 日常生活や社会と関連づけながら、さまざまな物質とその利用についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	思・判・表 日常生活や社会で使われている物質について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈したり、自然環境の保全と科学技術のあり方について科学的に考察して判断したりするなど、科学的に探究している。						
	主体的に学習に取り組む態度 さまざまな物質に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。						
3月	3章 科学技術と人間	3	科学技術の発展の過程について、どのようなものがあるかを理解させ、さまざまな科学技術の利用が人間の生活を豊かに便利にしていることを認識させる。また、最新の科学技術について調べさせ、これからの科学技術の発展の方向性を、科学的根拠をもって検討させる。	2分野 (7) (イ)	知・技 日常生活や社会と関連づけながら、科学技術の発展についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な資料調査や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	思・判・表 科学技術の発展について、見通しをもって情報収集や資料調査などを行い、その結果を分析して解釈し、科学技術の発展の方向性について根拠に基づいて予測しているなど、科学的に探究している。						
	主体的に学習に取り組む態度 科学技術の発展に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。						
3月	4章 人間と環境	8	身近な自然環境や地域の自然災害を調べる活動を行い、人間の活動などのさまざまな要因が自然環境に影響をあたえていることについて理解させ、自然環境を保全することの重要性を認識させるとともに、大地の特徴を理解し、自然を多面的、総合的に捉え、自然と人間の関わり方について、科学的に考察して判断する能力や態度を身につけさせる。	2分野 (7) (イ)	知・技 日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全、地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な資料調査や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	思・判・表 自然環境の調査と環境保全、地域の自然災害について、身近な自然環境や地域の自然災害などを調べる調査などを行い、自然環境の保全や自然と人間の関わり方について科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。						
	主体的に学習に取り組む態度 自然環境の調査と環境保全、地域の自然災害に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。						
3月	5章 持続可能な社会をめざして	5	科学技術の発展と人間生活との関わり方について多面的、総合的に捉えさせ、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察させ、持続可能な社会をつくることの重要性を認識させる。	2分野 (7) (イ)	知・技 日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の保全と科学技術の利用についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な資料調査や記録などの基本的な技能を身につけている。	定期試験 小テスト 実技試験 ワークシート 振り返りシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
思・判・表 自然環境の保全と科学技術の利用について、調査活動や討論などを行い、持続可能な社会の構築に向けて、科学的な根拠に基づいて多面的・総合的に考察して判断し、行動しているなど、科学的に探究している。							
主体的に学習に取り組む態度 自然環境の保全と科学技術の利用に関する事象・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、持続可能な社会の構築に向けて、科学的に探究しようとしている。							
その他		12			試験・予備・ノート点検		
	総時数	140					

令和5年度 第1学年 外国語科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科に必要なもの
4	Unit0 Welcome to Junior High School	2	小学校で習った表現を使ったり、単語を読んだり書き写したりすることができる。	1 (3) ア 1 (5) ア	①小学校で習った英語表現の意味・用法を理解して、あいさつや好きなもの、入りたい部活動などを伝え合ったり、先生の指示を聞き取ったりする技能を身につけている。	ワークシート 行動観察	知識・技能 思考力・判断力 表現力
	学び方コーナー①	1	英和辞書の見出し語配列について知り、基本的な使い方を理解する。		①英和辞書の見出し語配列について理解し、辞書で単語をひく技能を身につけている。	行動観察	
5	Unit1 New School, New Friends	7	自分がふだんよくすることや、できることを伝えることができる。	1 (3) ア	①一人称のbe動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、コミュニケーションを行う技能を身につけている。 ②おたがいのことをよりよく知るために、名前、出身地、好きなスポーツ、できることやできないことについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。	ワークシート 行動観察	知識・技能 思考力・判断力 表現力 主体性
	Unit2 Our New Teacher	7	身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。	1 (3) ア	①This (That, He, She) is ... の文の形・意味・用法を理解し、コミュニケーションを行う技能を身につけている。 ②相手に紹介する場面で、身近な人やものについて、簡単な語句や文を用いて情報を即興で伝え合ったり話したりしている。	ワークシート 行動観察	知識・技能 思考力・判断力 表現力 主体性
6	Grammar for Communication 1	2	be動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①自分や相手、身近なものについて、be動詞や一般動詞を用いて、状態や習慣などを伝える技能を身につけている。	ペーパーテスト	知識・技能
	学び方コーナー②	1	つづりと発音の関係を理解し、知らない単語の読み方を推測することができる。		③つづりと発音の関係を理解し、知らない単語の読み方を推測しようとしている。	行動観察	
7	Unit3 Club Activities	7	いつ・どこなのかをたずねたり、数をたずねたりすることができる。	1 (3) ア	①疑問詞whereやwhen, I want to ... How many ...? を用いた文の形・意味・用法を理解し、コミュニケーションを行う技能を身につけている。 ②おたがいのことをよりよく知るために、場所や日時や持ち物、希望や夢について、簡単な語句や文を用いて情報を即興でたずねたり伝えたりしている。 ③おたがいのことをよりよく知るために、場所や日時や持ち物、希望や夢について、簡単な語句や文を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。	ペーパーテスト パフォーマンス テスト	知識・技能 思考力・判断力 表現力 主体性
	Grammar for Communication 2	2	名詞の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①名詞の形・意味・用法を理解し、コミュニケーションを行う技能を身につけている。	ペーパーテスト	知識・技能
7	Unit4 Friends in New Zealand	7	相手に指示したり、時刻や好きなものをたずねたりすることができる。	1 (3) イ	①命令文, What time ...?, (What + 名詞 ...?) の形・意味・用法を理解している。 ②道案内をしたり、時刻や相手のことを知ったりするために、簡単な語句や文を用いて即興で指示や助言をしたり、たずねたり答えたりしている。 ③道案内をしたり、時刻や相手のことを知ったりするために、簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。	ペーパーテスト パフォーマンス テスト	知識・技能 表現力 主体性 協働性
	Grammar for Communication 3	2	疑問詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		疑問詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解している。	ペーパーテスト	知識・技能
7	Unit5 A Japanese Summer Festival	7	行った場所や、そこで楽しんだことなどについて話すことができる。	1 (3) イ	①前置詞, like [enjoy] ...ing, be good at ...ing, 動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解し、コミュニケーションを行う技能を身につけている。 ②ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために、ものがどこにあるかや好きなこと、体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり話したりしている。 ③ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために、ものがどこにあるかや好きなこと、体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いてコミュニケーションを行おうとしている。	ペーパーテスト パフォーマンス テスト	知識・技能 思考力 判断力 表現力 主体性
	Stage Activity 1 "All about Me" Poster	2	自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。	1 (5) イ	②自分のことを知ってもらうために、自分が好きなことについて、情報を整理してつながりのある文章でポスターを書き、おたがいに読んで感想を伝え合っている。 ③ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために、ものがどこにあるかや好きなこと、体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いてコミュニケーションを行おうとしている。	作品	表現力 主体性 協働性
8	Small Talk! 1	2	即興で対話を続けることができる。				表現力・主体性・協働性
	◎Unit6 A Speech about My Brother	8	自分と相手以外の人やものなどについて、たずねたり伝えたりすることができる。	1 (3) イ 1 (4) イ	①三人称単数現在形などを用いて、友達などについて話されるスピーチの内容を聞き取ったり、友達の趣味などについてたずね合い、分かったことを整理して書いたりする技能を身につけている。 ②友達のことを他の友達に知ってもらうために、まとまりのあるスピーチをしたり、そのスピーチについてやり取りしたことを整理して紹介文を書いたりしている。 ③友達のことを他の友達に知ってもらうために、まとまりのあるスピーチをしたり、そのスピーチについてやり取りしたことを整理して紹介文を書いたりしている。	パフォーマンス テスト 行動観察	知識・技能 思考力 判断力 表現力 主体性

9	Let's Talk 1 お祝い	2	身近な人に許可を求めたり、依頼したりすることができる。	1 (3) イ	①自分がしたいことや相手に頼みたいことについて、身近な人に許可を求めたり依頼する表現を用いて伝えたり、答えたりする技能を身につけている。 ②したいことや頼みたいことを伝えるために、その場の状況を考えながら、身近な人に許可を求めたり依頼したり、それに適切に答えたりしている。 ③したいことや頼みたいことを伝えるために、その場の状況を考えながら、身近な人に許可を求めたり依頼したり、それに適切に答えたりしようとしている。	パフォーマンス テスト	表現力 主体性 協働性
	学び方コーナー③	1	英和辞書から英文に合った単語の意味を見つけるための使い方を理解する。		③英和辞書から英文に合った単語の意味を見つけるための使い方を理解しようとしている。	ワークシート	
	Grammar for Communication 4	2	三人称単数現在形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①三人称単数現在形を用いた文の形・意味・用法を理解している。	ワークシート	知識・技能
	Unit7 Foreign Artists in Japan	7	自分と相手以外の人について話したり、どちらなのか、だれのものかをたずねたりすることができる。	1 (1) イ 1 (5) イ	①代名詞や疑問視which, whoseなどを用いて人について話される内容を聞き取ったり、やり取りをしたり書いたりする技能を身につけている。 ②教科書のキャラクターについてより良く知るために、その情報を整理して、簡単な語句や文を用いて、やり取りをしたり書いたりしている。 ③教科書のキャラクターについてより良く知るためにその情報を整理して、簡単な語句や文を用いて、やり取りをしたり書いたりしようとしている。	ペーパーテスト ワークシート	知識・技能 思考力 判断力 表現力 主体性
10	Let's Talk 2 体調	2	相手の体調について尋ねたり、自分の体調について説明したりできる。	1 (3) イ	①相手や自分の体調について、たずねたり説明したりする表現を用いて、伝え合ったり、指示をしたりする技能を身につけている。 ②体調不良という場面に対応するために、自分の体調を伝えたり、相手に声をかけたり、適切な情報を聞き取ったり、アドバイスを書いたりしている。 ③体調不良という場面に対応するために、自分の体調を伝えたり、相手に声をかけたり、適切に答えたり指示をしたりしようとしている。	パフォーマンス テスト	表現力 主体性 協働性
	Let's Listen 1 留学生のプロ フィール	1	人に関する紹介を聞いて、基本情報やその人がどのような人かを理解することができる。	1 (1) ア 1 (5) イ	①人を紹介する表現の意味や働きを理解のもとに、留学生についての紹介を聞いて、具体的な情報を聞き取る技能を身につけている。 ②留学生がどのような人かを理解するために、自分の体調を伝えたり、相手に声をかけたり、適切に答えたり指示をしたりしている。	ワークシート	思考力・主体性
	Grammar for Communication 5	2	代名詞の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①人やものについて話題を展開する際に、適切な代名詞を使い分ける技能を身につけている。	ワークシート	知識・技能
	Unit8 A Surprise Party	8	今していることについて説明したり、たずねたりすることができる。	1 (3) ア	①現在進行形を用いた文の形・意味・用法を理解し、人の動作を伝える技能を身につけている。 ②現在の状況を伝えるために、人が今していることについて、簡単な語句や文字を用いてたずねたり答えたりしている。	パフォーマンス テスト ペーパーテスト	知識・技能 思考力 判断力 表現力 主体性
	Let's Write 1 お祝い	3	目的に合わせたカードを書くことができる。	1 (5) イ	②グリーンディングカードを読んで必要な情報を捉え、カードを送る目的や相手のことを考えてお礼のカードを書いている。	作品 行動観察	知識・技能 思考力 判断力 表現力
	学び方コーナー④	1	英語の子音の文字と音との関係を知り、英語らしい発音をすることができる。		③日本語の子音との違いに注意しながら、英語の子音の文字と音との関係を知り、英語らしい発音をしようとしている。	行動観察	
11	Grammar for Communication 6	2	現在進行形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①現在進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。	ペーパーテスト	知識・技能
	★Unit9 Think Globally, Act Locally	8	したいことや、する必要のあることなどについて説明したり、たずねたりすることができる。	1 (4) ウ	①不定詞(名詞的用法)を用いた文の形・意味・用法を理解し、したいことや、する必要があることを伝える技能を身につけている。 ②世界や地域の問題を伝えるために、したいことやする必要があることについて、自分の思いを伝え合ったり書いたりしている。	パフォーマンス テスト ペーパーテスト	知識・技能 思考力 判断力 表現力 主体性
	Let's Talk 3 道案内	2	徒歩での道順をたずねたり、教えたりすることができる。	1 (3) イ	②相手が目的地へたどり着けるように、地図を見て状況を整理し、適切に道案内のやり取りをしている。	パフォーマンス テスト	表現力・ 主体性・協働性
12	Let's Listen 2 欠席した友達への 電話連絡	1	友達にあてて伝えるべき情報を聞き取ることができる。	1 (1) ア	②友達に情報を伝えるために、持ち物などについての話を聞いて、必要な情報を捉えたりメモを取ったりしている。	ワークシート	思考力・主体性
	Stage Activity 2 My Hero	4	好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりすることができる。	1 (5) ア	②好きな有名人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、紹介する文章を書いたりしている。	ワークシート	表現力・主体性 協働性
	Let's Read 1 Let's Climb Mt. Fuji	2	図や表などの情報を参考に、書き手の考えを読み取ることができる。	1 (2) ア	②書き手の考えを理解して適切な助言などができるように、図や表などの情報をもとに、まとまりのある文章の概要を読み取っている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力
1	Small Talk! 2	2	即興で対話を続けることができる。	1 (3) ア	③対話を続けようとしている。	行動観察	表現力・主体性 協働性
	Unit10 Winter Vacation	7	過去の出来事について説明したり、たずねたりすることができる。	1 (3) イ 1 (5) ア	①最近の出来事について、自分がしたことを、過去形などを用いて伝え合う技能を身につけている。 ②冬休みの思い出を伝え合うために、過去の出来事を、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしている。	行動観察 ペーパーテスト	知識・技能 思考力 判断力 表現力 主体性
	Let's Write 2 旅先からの便り	3	旅先からの絵はがきを書くことができる。	1 (5) イ	③絵はがきを讀んで概要を捉えたり、カードを送る目的や相手のことを考えて旅先からの絵はがきを書いたりしようとしている。	作品 行動観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Unit 11 This Year's Memories	7	過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことについて説明することができる。	1 (4) ア 1 (5) ア	①一般動詞やbe動詞の過去形・過去進行形などの理解のもとに、そのときの状態や気持ちを表現する技能を身につけている。また、自分の町にある施設について、There is [are] .... の文などを用いてたずね合い、説明する技能を身につけている。 ②思い出を残すために、体験したことや感じたことを、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしている。 ③一年の思い出を伝え合うために、過去の状態や気持ちを、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしようとしている。	ペーパーテスト 行動観察 作品	知識・技能 思考力 判断力 表現力 主体性

2	Let's Talk 4 レストラン	3	レストランなどで、注文をしたり質問に答えたりすることができる。	1 (3) イ	②レストランで食事をすることができるように、自分が注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えたりしている。 ③レストランで食事をすることができるように、自分が注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えたりしようとしている。	パフォーマンス テスト	表現力 主体性 協働性
	Let's Listen 3 ラジオDJのトーク	1	休暇の思い出など日常的な話を聞いて、主な内容を聞き取ることができる。	1 (1) ア	①思い出などについて話される表現の意味や働きの理解をもとに、過去に行った場所や体験したことなどについて、内容を聞き取る技能を身につけている。 ②ラジオ番組でのDJの休暇中の体験やリスナーとのやり取りを聞いて、話の概要を聞き取ったり答えたりしている。	ワークシート	思考力・主体性
	Grammar for Communication 7	2	過去形と過去進行形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①過去の出来事や状態について、過去形や過去進行形を用いて、過去にしたことやしていたことを伝える技能を身につけている。	ペーパーテスト	知識・技能
3	Stage Activity 3 My Favorite Event This Year	4	思い出に残った学校行事について発表することができる。	1 (4) イ	②思い出に残った学校行事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話している。 ③思い出に残った学校行事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話そうとしている。	ワークシート 行動観察	表現力 主体性 協働性
	Learning LITERATURE in English	2	英語で書かれた文学作品を聞いて話の概要を捉え、物語の構成を理解することができる。	1 (2) ウ	①文章構成の理解をもとに、物語のあらすじを聞き取ったり読み取ったりする技能を身につけている。 ②物語のあらすじを理解するために、物語の文章構成を意識することで話の概要を捉えたり、話の続きを考えたりしている。	ノート	知識・技能 思考力・判断 力・表現力
	Let's Read 2 City Lights	4	物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。	1 (2) ア	①時間の経過や場面の変化を捉えた読み方の知識をもとに、登場人物の心情などを読み取る技能を身につけている。 ②登場人物の心情などを理解するために、時間の経過や場面の変化に注意してまとまりのある文章から成る物語を読んでいる。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断 力・表現力
		140					

令和5年度 第2学年 外国語科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科に必要なもの
4	Unit0 My Spring Vacation	4	これまでに学んだことを使って、自分が経験したことを話すことができる。	1 (4) イ	①過去形や過去進行形を用いた文、 <b>There is[are]...</b> の文の形・意味・用法を理解し、自分が経験したことを伝える技能を身につけている。 ②思い出を伝えるために、自分の経験について、簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしている。 ③思い出を伝えるために、自分の経験について、簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしようとしている。	行動観察 パフォーマンス テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力
	Unit1 A Trip to Singapore	9	休暇や週末の予定について、たずねたり伝えたりすることができる。	1 (3) イ	① <b>be going to</b> のを用いた文の形・意味・用法を理解しており、その理解をもとに、予定や計画についての対話の内容を聞き取ったり、伝え合ったりする技能を身につけている。 ②夏休みの旅行計画を紹介し合うために、自分が立てた予定について、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 ③夏休みの旅行計画を紹介し合うために、自分が立てた予定について、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	行動観察 ワークシート ペーパーテスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性
	Let's Talk 1 ホテルでのトラブル	3	場面に応じて、苦情を言ったり、それに対して謝ったりすることができる。	1 (3) イ	②ホテルでのトラブルを解決できるように、状況を整理して、相手が理解しやすいように伝えたり、謝ったりしている。 ③ホテルでのトラブルを解決できるように、状況を整理して、相手が理解しやすいように伝えたり、謝ったりしようとしている。	パフォーマンス テスト	表現力 主体性 協働性
5	Grammar for Communication 1	2	5つの文構造の形・意味・用法を整理し、理解することができる。		①5つの文構造の形・意味・用法を理解し、動詞の種類や伝えたい内容に合わせて、適切な構造の文を使い分ける技能を身につけている。	ペーパーテスト	知識・技能
	Learning <i>HOME ECONOMICS</i> in English	3	海外のおみやげとして相手に合った商品を選ぶために、英語で書かれた食品表示を理解し、だれのおみやげにするかを理由とともに発表することができる。	1 (4) イ	②相手に合ったおみやげを選ぶために、英語で書かれた食品表示を理解し、だれにあげたいかを考えて理由とともに発表している。	パフォーマンス テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力
	Let's Listen 1 機内放送	1	機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	1 (1) ア	②飛行機に搭乗している状況で、機内放送から必要な情報を聞き取っている。	ワークシート	
	Unit2 Food Travels around the World	8	好きな食べ物やその理由について、紹介文を書くことができる。	1 (5) イ	①接続詞 <b>when, if, that, because</b> の文の形・意味・用法を理解しており、その理解をもとに、理解したり、表現したりする技能を身につけている。 ②おすすめのレストランを紹介するために、自分の考えやおすすめ理由について、伝え合ったり書いたりしている。 ③おすすめのレストランを紹介するために、自分の考えやおすすめ理由について、伝え合ったり書いたりしようとしている。	ワークシート ペーパーテスト 作品	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性
	Let's Talk 2 ていねいなお願い	4	場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりすることができる。	1 (3) イ	②相手や場面に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりしている。 ③相手や場面に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりしようとしている。	パフォーマンス テスト	表現力 主体性 協働性
	Grammar for Communication 2	2	接続詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①接続詞を用いた文の形・意味・用法を理解しており、その知識をもとに、2つ以上の文の関係を考え、適切な接続詞を使う技能を身につけている。	ペーパーテスト	知識・技能
6	学び方コーナー①	1	英語の単語を覚えるために、音とつづりと意味について知る。		①英語の単語を覚えるために、音とつづりと意味についての知識を活用しようとしている。	行動観察	
	Let's Listen 2 インタビュー	2	インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。	1 (1) ア	①時や理由を伝える表現の意味や働きを理解のもとに、仕事についてのインタビューを聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。 ②職場体験をしている場面で、自分ならどんな質問をしたか考えられるように、仕事についてのインタビューを聞いて、要点を捉えている。	ワークシート	思考力 主体性
	Unit3 My Future Job	9	自分が体験したことや学んだことなどについて、たずねたり伝えたりすることができる。	1 (3) イ	①不定詞(名詞的・副詞的・形容詞的用法)を用いた文、 <b>(It is...+to)</b> の文の形・意味・用法を理解している。 ②自分の体験を伝えるために、職業体験について、事実や意見を整理して、たずね合ったり伝えたりしている。 ③自分の体験を伝えるために、職業体験について、事実や意見を整理して、たずね合ったり伝えたりしようとしている。	ペーパーテスト パフォーマンス テスト	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性
	Let's Write 1 留守番電話のメッセージへの返信	3	留守番電話のメッセージを聞いて内容を理解し、相手に返信メールを書くことができる。	1 (5) イ	①電子メールの基本的な構成や表現を用いて、留守番電話のメッセージで聞いたことについて、返信メールを書く技能を身につけている。 ②留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために、伝えたい内容を整理して、返信メールを書いている。 ③留守番電話のメッセージで聞いたことについて返信するために、伝えたい内容を整理して、返信メールを書こうとしている。	作品 行動観察	知識・技能 思考力・判断 力・表現力 主体性
	Grammar for Communication 3	2	不定詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。	ペーパーテスト	知識・技能

6	Learning <b>TECHNOLOGY</b> in English	3	情報技術の活用の仕方を考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりすることができる。	1 (5) ウ	①情報技術の進歩について、事実や自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、やり取りしたり、書いたりする技能を身につけている。 ②情報技術の活用の仕方を考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりしている。 ③情報技術の活用の仕方を考えるために、その機能について長所・短所を整理してまとめ、考えをやり取りしたり書いたりしようとしている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力
7	★Stage Activity 1 A Message to Myself in the Future	4	好きなことや得意なことについて話し合い、自分に合うと思う仕事について書くことができる。	1 (5) イ	①Unit 3までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ②10年後の自分へのメッセージを伝えるために、お互いの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し、情報に合うと思う仕事について書いている。 ③10年後の自分へのメッセージを伝えるために、お互いの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を理由とともに伝え合って整理し、情報に合うと思う仕事について書こうとしている。	作品 行動観察	表現力 主体性 協働性
	Let's Read 1 History of Clocks	4	説明文を読み、時計についての歴史を読み取ったり、説明したりすることができる。	1 (2) ウ	①時間の経過を表す語句の意味や働きの理解をもとに、時計がどのような歴史をたどって発展してきたかを捉える技能を身につけている。 ②文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力
9	Let's Listen 3 天気予報	1	天気予報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	1 (1) ア	①未来を表す表現の意味や働きの理解をもとに、天気予報の内容を聞き取る技能を身につけている。 ②週末の予定を立てるために、天気予報やおすすめの場所の情報を聞いて、必要な情報を聞き取っている。	ワークシート	思考力 主体性
	Unit4 Homestay in the United States	8	習慣やマナーについて、たずねたり伝えたりすることができる。	1 (4) ア 1 (5) ア	①have to, 助動詞must, 動名詞などの理解をもとに、理解したり表現したりする技能を身につけている。 ②日本に来る予定の外国人に知ってもらうために、日本の習慣やマナーについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしている。 ③日本に来る予定の外国人に知ってもらうために、日本の習慣やマナーについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしようとしている。	ペーパーテスト 行動観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Let's Write 2 ホームステイのお 礼状	3	お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。	1 (5) イ	①手紙を書く際の基本的な構成と表現を用いて、お世話になったことなどについて、感謝の気持ちを伝える手紙を書く技能を身につけている。 ②ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書いている。 ③ホームステイなどでお世話になった人に感謝の気持ちを伝えるために、思い出や気持ちなどを整理し、お礼の手紙を書こうとしている。	作品 行動観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Grammar for Communication 4	2	助動詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①助動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。	ペーパーテスト	知識・技能
	学び方コーナー②	1	聞き手に内容がよく伝わるように、英語の文章を音読することができる。		③聞き手に内容がよく伝わるように、意味の区切りを意識して英語の文章を音読しようとしている。	行動観察	
	Let's Listen 4 電車の運行状況	1	運行情報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	1 (1) ア	①現在の状況や原因を伝える表現、路線や行き先を表す表現の意味や働きの理解し、聞き取る技能を身につけている。 ②電車が遅延している状況で、目的地に行くために必要な情報を、運行状況のアナウンスから聞き取っている。	ワークシート	思考力 主体性
10	Unit5 Universal Design	8	身近なもの・ことについて、使い方ややり方を説明したり、自分の考えを述べたりすることができる。★	1 (3) イ	①「疑問詞+to」や「主語+be動詞+形容詞+that」などの用法を理解し、身近なものを説明する技能を身につけている。 ②ユニバーサルデザインの意義や誰もが暮らしやすい社会について伝え合ったり、尋ねたりしている。 ③ユニバーサルデザインの意義や誰もが暮らしやすい社会について伝え合ったり、尋ねようとしている。	行動観察 パフォーマンス テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
11	◎Let's Talk 3 電車の乗りかえ	2	路線図や時刻表などを見て、目的地への行き方を尋ねたり、答えたりすることができる。	1 (3) ア	②相手の要望に応じた目的地への行き方を考え、それを伝える技能を身につけている。 ③相手の要望に応じた目的地への行き方を考え、それを伝えようとしている。	パフォーマンス テスト	表現力 主体性 協働性
	Let's Listen 5 留守番電話	1	留守番電話を聞いて、要点や要望等を聞き取ることができる。	1 (1) ア	①電話対応で用いる表現の意味や働きの理解し、留守番電話のメッセージの内容を聞き取る技能を身につけている。 ②留守番電話のメッセージを聞いて、自分に必要な情報を判断し、聞き取る技能を身につけている。	ワークシート	思考力 主体性



11	Unit6 Research Your Topic	8	身近なことについて、特徴を比較しながら説明することができる。	1 (4) イ 1 (1) イ	①比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解のもとに、複数のものを比べて伝え合う技能を身につけている。 ②調査の結果について理解したり伝え合ったりするために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、簡単な語句や文を用いて説明したりしている。 ③調査の結果について理解したり伝えあったりするために、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、簡単な語句や文を用いて説明したりしようとしている。	ペーパーテスト ワークシート 行動観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Let's Talk 4 買い物	3	自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。	1 (3) イ 1 (4) イ	①好みや要望を伝える表現を理解し、その表現を用いて、買い物のやり取りをする技能を身につけている。 ②買い物でほしいものを探ることができるように、自分の好みや要望を、簡単な語句や文を用いて伝えている。 ③買い物でほしいものを探ることができるように、自分の好みや要望を、簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。	パフォーマンス テスト	表現力 主体性 協働性
	Grammar for Communication 5	2	比較表現を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。複数のものや人について、形や性質などを比較して伝える技能を身につけている。	ペーパーテスト	知識・技能
	Stage Activiy 2 Research and Presentation	4	クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表することができる。	1 (4) イ	②聞き手のことを考えてわかりやすく伝えるために、クラスで人気のあるものについて調査し、その結果をまとめて発表している。	パフォーマンス テスト	表現力 主体性 協働性
	学び方コーナー③	1	あるテーマについて、自分の賛成や反対の意見を述べるができる。		③あるテーマについて、自分の賛成や反対の意見を効果的に伝えようとしている。	行動観察	
12	Let's Read 2 A Glass of Milk	4	物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。	1 (2) イ	②気持ちをこめて音読することができるように、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取っている。	行動観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力
1	Let's Listen 6 商品のコマーシャル	1	商品のコマーシャルを聞き、商品の長所を聞き取ることができる。	1 (1) ア	①2つ以上のものを比べる表現の意味や働きの理解のもとに、商品についてのコマーシャルの内容を聞き取る技能を身につけている。 ②購入する商品を判断できるように、新商品についてのコマーシャルを聞いて、長所などの必要な情報を聞き取っている。	ワークシート	思考力 主体性
	Unit 7 World Heritage Sites	8	世界遺産の特徴について知り、その特別な価値について考えたり、各地の世界遺産を紹介したりすることができる。	1 (3) イ	①受け身(平叙文)の文の形・意味・用法の理解のもとに、世界遺産について、事実などを整理し、受け身(平叙文)などを用いて理解したり説明したりする技能を身につけている。 ②世界遺産などについて理解するために、事実などを整理し、紹介された文章の概要を捉えている。 ③世界遺産などについて理解したり伝えたりするために、事実などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり説明したりしようとしている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Let's Talk 5 電話でのやり取り	4	自分の好みや要望を伝えながら電話で用件を伝えることができる。	1 (3) イ	①電話での対応の表現や好み・要望を伝える表現の意味や働きを理解し、電話で用件を伝えたり答えたりする技能を身につけている。 ②電話で待ち合わせの約束などの相談ができるように、自分の好みや要望を伝えながら、用件を伝えたり答えたりしている。 ③電話で待ち合わせの約束などの相談ができるように、自分の好みや要望を伝えながら、用件を伝えたり答えたりしようとしている。	パフォーマンス テスト 行動観察	表現力 主体性 協働性
	Grammar for Communication 6	2	受け身の文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	1 (5) イ	①受け身の文の形・意味・用法を理解し、身のまわりのことや人について、受け身の文を用いて、異なる視点で情報を伝える技能を身につけている。	ワークシート	知識・技能
2	Let's Listen 7 店内のアナウンス	1	店内のアナウンスを聞き、イベントなどの情報を聞き取ることができる。	1 (1) イ	①イベントの情報などを伝える表現の意味や働きの理解のもとに、アナウンスの内容を聞き取る技能を身につけている。 ②行きたい場所とその理由を考えられるように、イベント情報についてのアナウンスを聞いて、要点を捉えている。 ③行きたい場所とその理由を考えられるように、イベント情報についてのアナウンスを聞いて、要点を捉えようとしている。	ワークシート	思考力 主体性
	Stage Activity 3 My Favorite Place in Our Town	6	自分の町のおすすめの場所について、相手にその場所の特徴やよい点を伝えることができる。	1 (3) イ	①Unit 7までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解し、自分の町のおすすめの場所について、その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。 ②ALTの先生に町のおすすめの場所を紹介するために、その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 ③ALTの先生に町のおすすめの場所を紹介するために、その場所の特徴やよい点を整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	パフォーマンス テスト 行動観察	表現力 主体性 協働性
3	Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet	5	人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。	1 (2) ウ	①時系列を表す文章構成や語句の理解のもとに、ある人物の生涯について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。 ②文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えている。 ③文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝え合ったりするために、ある人物の生涯について書かれた文章の概要を捉えようとしている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力
		140					



令和5年度 第3学年 外国語科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科に必要なもの
4	Unit0 Three Interesting Facts about Languages	3	これまでに学んだことを使って、世界で話されている言語について書かれたレポートの情報を読み取ったり、行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりすることができる。	1 (2) ア	②行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を読み取っている。 ③行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を読み取ろうとしている。	ワークシート 行動観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力
	学び方コーナー①	2	英語の語いや表現を増やすために、英語の語の仕組みや性質について知る。		③英語の語いや表現を増やすために、英語の語の仕組みや性質についての知識を活用しようとしている。	行動観察	
	◎Unit1 Sports for Everyone	10	これまでに経験したことにもとづいて、相手に合ったプランを伝えることができる。	1 (4) ア 1 (5) ア	①現在完了形（経験用法）、SVOC（C=形容詞）、SVOO（that節）などの理解をもとに、理解したり表現したりする技能を身につけている。 ②日本を訪れる外国人に楽しんでもらうために、その人の経験や希望をもとに、日本滞在中のプランを考えて発表したり、メールを書いたりしている。 ③日本を訪れる外国人に楽しんでもらうために、その人の経験や希望をもとに、日本滞在中のプランを考えて発表したり、メールを書いたりしようとしている。	ペーパーテスト 行動観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
5	Let's Write 1 有名人への手紙	3	気持ちを伝えるために、表現方法を工夫しながらファンレターを書くことができる。	1 (5) イ	①手紙を書く際の基本的な構成や表現を用いて、好きな有名人などに向けて、自分の気持ちや感想を伝える手紙を書く技能を身につけている。 ②好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために、表現方法を工夫しながら、ファンレターを書いている。 ③好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために、表現方法を工夫しながら、ファンレターを書くようとしている。	作品 行動観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Let's Listen 1 ディスカッション	1	ディスカッションを聞き、自分の意見を考えるのに必要な情報を理解することができる。	1 (1) ア	①話の流れを示す語句の意味や働きの理解をもとに、ディスカッションを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。 ②自分の意見を考えて述べるのに必要な情報を理解するために、修学旅行で行きたい場所についてのディスカッションを聞いて、要点を聞き取っている。	ワークシート	思考力 主体性
	Unit2 Haiku in English	9	ずっと好きなことや、これまで取り組んできたことについて伝え合うことができる。	1 (3) イ	①現在完了形（完了・継続用法）、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解し、現在まで続いている動作について伝える技能を身につけている。 ②おたがいの知らない一面を知るために、自分や相手が好きなことや取り組んできたことについて、たずね合ったり答えたり、伝えたりしている。 ③おたがいの知らない一面を知るために、自分や相手が好きなことや取り組んできたことについて、たずね合ったり答えたり、伝えたりしようとしている。	パフォーマンス テスト ペーパーテスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Let's Talk 1 はじめての出会い	3	初対面の相手に配慮しながら、歓迎する気持ちを伝えることができる。	1 (3) イ	②初対面の場面で歓迎の気持ちを伝えられるように、相手の状況に配慮しながら言葉をかけたり、相手に質問したり答えたりしている。 ③初対面の場面で歓迎の気持ちを伝えられるように、相手の状況に配慮しながら言葉をかけたり、相手に質問したり答えたりしようとしている。	パフォーマンス テスト	表現力 主体性 協働性
	Grammar for Communication 1	2	現在完了形、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①現在完了形（完了・継続用法）、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解し、これまでの経験や、過去から現在につながる状態や動作を伝える技能を身につけている。	ペーパーテスト	知識・技能
	Learning SCIENCE in English	4	人間と環境の関係を考えるために、食物連鎖や生態系について整理し、情報をやり取りしたり書いたりすることができる。	1 (5) ウ	①食べ物の由来や食物連鎖に関する語句の意味や働きの理解をもとに、生態系について伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。 ②生態系に起こっている問題を知るために、人間と環境の関係について書かれた文章の概要を読み取ったり、生物同士の関係性を整理し、情報を伝え合ったり書いたりしている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力
	Let's Listen 2 講演	1	社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容を理解することができる。	1 (1) ウ	①長い話を聞くときのメモの取り方を理解し、講演を聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。 ②話し手の伝えたい内容を理解してまとめることができるように、社会的な話題についての講演を聞いて要点を捉えている。	ワークシート	思考力 主体性

6	Unit3 Animals on the Red List	9	世界の絶滅のおそれのある動物について知り、自分たちにできることを考える。自分の意見や考えを加えて記事を書くことができる。	1 (2) イ 1 (5) イ	① (It is ... (for+ (人など) ) +to) や (want+ (人など) +to) などの理解をもとに、家での手伝いや得意なことについて伝え合ったりする技能を身につけている。 ②環境と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのあるゴリラについて書かれた文章を読んで、概要を捉えたり、自分たちの行動について意見交換をしたりしている。 ③絶滅のおそれのある動物を守るために、現状と自分の意見や考えを整理して、簡単な語句や文を用いて記事を書こうとしている。	ワークシート ペーパーテスト 行動観察	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Let's Write 2 記事への意見	4	社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。	1 (5) ウ	②社会的な話題に関しての英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書いている。 ③社会的な話題に関しての英文について意見を伝えられるように、賛成か反対か自分の立場を決めて、その理由や根拠を整理し、投稿文を書こうとしている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Grammar for Communication 2	2	不定詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		① 不定詞を用いて、人にしてほしいことや、人にとって大切なことなどを伝える技能を身につけている。	ペーパーテスト	知識・技能
	学び方コーナー②	2	パラグラフの構成の仕方を理解する。		③「主題文」「支持文」「結論文」をつなげて、パラグラフを構成しようとしている。	ワークシート (英作文他)	
7	Stage Activity 1 My Activity Report	6	これまでの経験をふり返って活動報告を発表することができる。	1 (4) イ	②部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしている。 ③部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしようとしている。	パフォーマンス テスト 行動観察	表現力 主体性 協働性
	Let's Read 1 A Mother's Lullaby	4	物語を読んで、場面の变化や登場人物の心情などを理解し、気持ちをこめて音読することができる。	1 (2) ウ	②気持ちをこめて音読することができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の变化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えている。 ③気持ちをこめて音読することができるように、背景知識を使い、物語の流れに沿った場面の变化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えようとしている。	ペーパーテスト ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力
9	Let's Listen 3 ラジオの災害情報	1	災害情報を聞き、どう行動すればよいかを理解することができる。	1 (1) ア	②どう行動すればよいかを理解して人に伝えられるように、災害情報を聞いて必要な情報を聞き取っている。 ③どう行動すればよいかを理解して人に伝えられるように、災害情報を聞いて必要な情報を聞き取るようとしている。	ワークシート	思考力 主体性
	★Unit4 Be Prepared and Work Together	9	防災・安全への関心を高め、地域の一員として防災に取り組む意識を持つ。標識が何を意味しているかを説明することができる。	1 (2) ウ 1 (5) ウ	①間接疑問文とSVOO (what節) などの理解をもとに、有名人やあこがれの人物について、情報をたずねたり伝え合ったりする技能を身につけている。 ②地域の一員として防災に取り組む意識を持つために、外国人支援の取り組みについて書かれた文章の要点を捉えたり、説明したりしている。 ③防災への意識を高めるために、標識が何を意味しているかについて、簡単な語句や文を用いて、話したり書いたりしようとしている。	パフォーマンス テスト ワークシート 行動観察 ペーパーテスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Let's Talk 2 町中での手助け	4	相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりすることができる。	1 (3) ウ	②困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしている。 ③困っている相手に対して状況に合った手助けができるように、相手の立場に立った具体的な提案を申し出たり、相手からの質問に答えたりしようとしている。	パフォーマンス テスト ワークシート	表現力 主体性 協働性
	Learning CIVICS in English	4	選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取ったことを伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりすることができる。	1 (3) ウ	②選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取った情報を伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりしている。 ③選挙と投票について考えを深めるために、投票率に関する資料から読み取った情報を伝え合ったり、身近な話題について公約を考えて発表したりしようとしている。	パフォーマンス テスト ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力
Let's Listen 4 テレビの国際 ニュース	1	ニュースなどのテレビ番組の音声聞いて、概要や要点を理解することができる。	1 (1) ウ	②自分の言葉で説明できるように、ニュースや国の紹介のテレビ番組の音声聞いて、概要や要点を捉えている。 ③自分の言葉で説明できるように、ニュースや国の紹介のテレビ番組の音声聞いて、概要や要点を捉えようとしている。	ワークシート	思考力 主体性	

10	Unit5 A Legacy for Peace	8	ガンディーの功績を知り、平和や人権の大切さを考え、説明することができる。	1 (3) ウ	①名詞を修飾する文と関係代名詞whoなどの理解をもとに、言葉に詳しい情報を加えて説明する技能を身に付けている。 ②あこがれの人物を紹介するために、その人についての詳しい情報を整理して加え、書いた原稿をもとに発表したり、その内容について説明したりしている。 ③あこがれの人物を紹介するために、その人についての詳しい情報を整理して加え、書いた原稿をもとに発表したり、その内容について質問したりしようとしている。	ペーパーテスト ワークシート 発表	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Let's Write 3 グラフや表の活用	5	資料から読み取った情報について、事実と意見を分けて書くことができる。	1 (5) ウ	②興味を持った話題を人に伝えることができるように、資料から読み取った情報について、事実と意見を整理し、まとまりのあるレポートを書いている。	レポート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Grammar for Communication 3	2	後置修飾を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。		①後置修飾を用いた文の形・意味・用法を理解し、情報を加えて説明する技能を身に付けている。	テスト	知識・技能
	Stage Activity 2 Discover Japan	6	日本や郷土の文化などを紹介する文を、詳しい情報を加えながら書くことができる。	1 (5) ア	②日本を訪れる人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化について書かれた文章を読んだり質問し合ったりして、詳しい情報を加えながらまとまりのある文章を書いて紹介している。	授業観察 ワークシート	思考力 主体性
	Let's Listen 5 世界で働く人へのインタビュー	2	人物の経歴を聞いて、概要を理解することができる。	1 (1) イ	②働く人へのインタビューを理解して質問を考えられるように、人物の経歴を聞いて概要を捉えている。	ワークシート	思考力 主体性
11	Unit6 Beyond Borders	9	国をこえて助け合う大切さを知り、自分に何ができるのかを考える。架空の状況について説明したり、感想や意見を述べたりすることができる。	1 (4) ウ 1 (5) ウ	①仮定法を用いた文の形・意味・用法を理解している。仮定法を用いた文の理解をもとに、現実とは異なる願いたい事や架空の話伝える技能を身に付けている。 ②国をこえて助け合うことの大切さを理解したり伝えたりするために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えている。国をこえて助け合うために、世界の現状についての話を聞いて概要を捉え、自分の感想や考えを伝えている。 ③国をこえて助け合うために、世界の現状についての話を聞いて概要を捉え、自分の感想や考えを伝えようとしている。	ペーパーテスト 行動観察 パフォーマンス テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性
	Let's Talk 3 食品の選択	4	相手の意見を受けて自分の主張を述べることができる。	1 (3) イ	②議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べ合っている。 ③議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、これまで読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べ合おうとしている。	パフォーマンス テスト	表現力 主体性 協働性
	Grammar for Communication 4	2	仮定法を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。	1 (5) ア	①仮定法を用いた文の形・意味・用法を理解している。仮定法を用いて、願いや現実とは異なることを伝える技能を身に付けている。	ペーパーテスト	知識・技能
	Let's Listen 6 中学校生活の思い出	2	スピーチを聞いて、話の概要を理解することができる。	1 (1) イ	②スピーチができるようになるために、友達の中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えている。 ③スピーチができるようになるために、友達の中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えようとしている。	ワークシート	思考力 主体性
12	Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate	6	主張とその理由を明確にしなが、ディベートをすることができる。	1 (3) イ	②物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしている。 ③物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしようとしている。	行動観察 パフォーマンス テスト	表現力 主体性 協働性
1	Let's Read 2 Power Your Future	4	エネルギー問題に関する説明文を読んで、概要を理解し、自分の考えや意見を述べることができる。	1 (2) ウ	①長所と短所を比較して述べる文章の構成を理解している。長所と短所を比較して述べる文章の構成の理解をもとに、エネルギー問題について書かれた文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 ②自分にできることや感想などを述べることができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力
2	Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs	5	スピーチの原稿を読んで、内容の要点を理解し、自分の言葉で伝えることができる。	1 (2) ウ	②メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように、テーマとエピソードを整理し、生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を捉えている。 ③メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように、テーマとエピソードを整理し、生き方について書かれたスピーチ原稿の要点を捉えようとしている。	ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力
3	学び方コーナー③	1	自分に合った英語の学習方法を見つけて、楽しく英語を学び続けるきっかけを作る。		③楽しく英語を学び続けるために、自分に合った英語の学習方法を見つけ、実際に取り組もうとしている。	行動観察	
		140					

令和5年度 第1学年 音楽科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
4月	思いをこめて合唱しよう	4	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] イ(ア) [技] ウ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	主体性
				[思] ア	[思] 音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
5月	曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	3	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] イ(ア) [技] ウ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	主体性
				[思] ア	[思] 音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
5月	曲想を感じ取って、器楽表現を工夫しよう	4	曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	[知] イ(ア) [技] ウ(イ)	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	テスト 実技テスト	表現力
				[思] ア	[思] 音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
6月	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう★	3	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] イ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	テスト	表現力
				[思] ア	[思] 音色、旋律、テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
7月	イメージと音楽との関わりを感じ取る	2	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	[知] イ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	テスト	表現力
				[思] ア(ア)	[思] 音色、リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
9月	音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	3	・音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	[知] イ(ア) [技] ウ	[知] 音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	テスト 実技テスト	表現力
				[思] ア	[思] リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
10月	曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	4	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] イ(ア) [技] ウ(イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	主体性
				[思] ア	[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
11月	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	3	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] イ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	テスト	思考力・判断力
				[思] ア	[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協動的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
	日本の歌のよさ		・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] イ(ア) [技] ウ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	

や美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	4	を生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	〔思〕ア	[思] リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	思考力 表現力
			主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	

12月	日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう	3	・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] イ(ア)(イ)	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	テスト	思考力
				[思] ア(ア)(イ)	[思] 音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
1月	日本の民謡やアジアの諸民族の音楽の特徴を感じ取ってその魅力を味わおう	3	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] イ(イ)(ウ)	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	テスト	思考力
				[思] ア(イ)(ウ)	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わり、我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
2月	箏曲の特徴を感じ取って、その魅力を味わおう	5	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。 ・音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かした創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	[知] イ(イ) [技] ウ(ア)	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	テスト 実技テスト	表現力
				[思] ア	[思] 音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図を持っている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
3月	曲の構成や曲想の変化を生かして、歌唱表現を工夫しよう	4	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] イ(ア) [技] ウ(ア)(イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	表現力
				[思] ア	[思] 音色、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図を持っている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	

令和5年度 第2学年 音楽科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「通徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
4月	曲想と曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	2	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	(知) イ(ア) (技) ウ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	主体性
				(思) ア	[思] 音色、リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
	パートの役割を理解して、歌唱表現を工夫しよう◎	3	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	(知) イ(ア) (技) ウ(イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	表現力
				(思) ア	[思] リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
5月	音の重なり方や反復、変化を理解して、創作表現を工夫しよう	2	●音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	(知) イ(イ) (技) ウ	[知] 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	テスト 実技テスト	主体性 表現力
				(思) ア	[思] リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
	◎曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	2	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	(知) イ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	テスト	思考力
				(思) ア(ア)	[思] 音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	

6月	曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、歌唱表現を工夫しよう	3	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] イ(ア) [技] ウ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	表現力
				[思] ア	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
7月	曲想と音楽の構造との関わりを理解して歌唱表現を工夫し、生活や社会の中の音楽の意味や役割について考えよう	4	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌い、生活や社会の中の音楽の意味や役割について考える。	[知] イ(イ) [技] ウ	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	表現力
				[思] ア	[思] リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
9月	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	5	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] イ(ア) [技] ウ(ア)(イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	表現力
				[思] ア	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
10月	オペラに親しみ、その魅力を味わおう	2	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] イ(ア)	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	テスト	思考力
				[思] ア(ア)	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	



10月	歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう	3	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] イ(イ)	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	テスト	思考力
				[思] ア(ア)	[思] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
11月	日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	4	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。	[知] イ(イ) [技] ウ(ア)	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	テスト 実技テスト	思考力
				[思] ア	[思] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
12月	世界の様々な音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	2	●諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性を理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] イ(ウ)	[知] 諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	テスト	思考力
				[思] ア(ウ)	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
2	言葉の抑揚を生かして、創作表現を工夫しよう	3	●音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	[知] イ(ア) [技] ウ(ア)	[知] 音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	テスト 実技テスト	主体性
				[思] ア	[思] リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
3							

令和5年度 第3学年 音楽科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
4月	日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	4	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	(知) イ (ア) (技) ウ (ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	主体性
				(思) ア	[思] 旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
5月	曲種に応じた発声を生かして、歌唱表現を工夫しよう	3	●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	(知) イ (イ) (技) ウ (ア)	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	表現力
				(思) ア	[思] リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
6月	ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	2	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	(知) イ (イ) (技) ウ (ア)	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	テスト 実技テスト	思考力
				(思) ア (イ)	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
6月	世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	2	●我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	(知) イ(ウ)	[知] 我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	テスト	思考力
				(思) ア(イ)	[思] 音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
7月	全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう	4	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	(知) イ (ア) (技) ウ (ア)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聞きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	主体性 表現力
				(思) ア	[思] 音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	

9月	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	4	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] イ(ア) [技] ウ(ア) (イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	表現力
				[思] ア	[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
10月	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	4	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] イ(ア) [技] ウ(ア) (イ)	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	テスト 実技テスト	表現力
				[思] ア	[思] 音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
11月	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	3	●曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] イ(ア)(イ)	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	テスト	表現力
				[思] ア(ア)(イ)	[思] 音色、リズム、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
12月	我が国の伝統的な歌唱、和楽器の音色や響きを生かして、表現を工夫しよう	4	●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。 ●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	[知] イ(イ) [技] ウ(ア)	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	テスト 実技テスト	主体性
				[思] ア	[思] 音色、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
1月	日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	3	●我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] イ(ウ)	[知] 我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	テスト	主体性
				[思] ア(ウ)	[思] 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	[態] ※我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	
	曲の構成を理解して、リズムアンサンブルの表現を工夫しよう		●曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。 ●音楽材の特徴及び音の重なり方や反	[知] イ(イ) [技] ウ	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	テスト 実技テスト	

2・3 月	2	復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	〔思〕 ア	〔思〕 リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。	ワークシート	思考力
			主体的に学習に取り組む態度	〔態〕 ※曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	

令和5年度 第1学年 美術科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	育成を目指す「資質・能力」との関連
4月	うつくしい!	1	初回の授業で1年間を通してどのようなことを授業でするのかを示す。 広島県ゆかりの作家の作品を知る。	思・判・表/主 B(1)ア(ア)	身の回りの生活の中から、よさや美しさの多様性を考えることができる。また、他人の考えを認め考えを広げることができる。	ワークシート	思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
4月	美術って何だろう?	1	日常生活を切り取り、自分の美しいと感じる場面を考える。また、他人の考えを聞くことによりさまざまな美しい場面を共有することで考えを広げる。	思・判・表/主 B(1)ア(ア) イ(イ)	小学校の図画工作から美術の教科名の変更と、学習内容の変化について理解し、個人で目標を持つことができる。 広島県ゆかりの作家の作家に興味・関心をもっている。	観察	思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
5月 6月	見つけ、感じ取り、描く	8	身近なものを見つめ、感じ取った特徴をどのようにあらわしたいか考えて、材料や用具を工夫して描く。	知・技 A(1)ア(ア)	身近なものを見つめ、感じ取った特徴や、ものに託した自分の思いなどをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	作品 作品振り返り テスト	知識・技能
7月 9月	文字で楽しく伝える	14	伝える相手と内容を考えて発想を広げ、形や色を工夫して文字をデザインする。	思・判・表/知・技 A(1)イ(イ) (2)ア(ア)(イ) B(1)イ(ア)	レタリングで文字を表現することができる。 色と光の基本的な学習を理解している。 ポスターカラーなどの材料や用具を工夫して生かして見通しをもって表している。 伝える相手と内容を考えて発想を広げ、形や色を工夫して文字をデザインする。	作品 作品振り返り テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力
10月	絵から物語をつむぐ	2	作品を鑑賞し、描かれている人物や状況から、自分なりの物語を想像する。	思・判・表 B(1)ア(ア)	描かれている人物や状況から、自分なりの物語を想像したり、作品の造形的なよさや美しさから、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えたりして、見方や感じ方を広げている。	ワークシート	思考力・判断力・表現力
10月 11月	さまざまな描き方	8	モダンテクニックの技法を理解し、絵具によるさまざまな表現の効果を考えて表現する。	思・判・表/知・技 A(1)ア(ア) (2)ア(ア)(イ)	モダンテクニックの方法や効果を理解し、効果的に作品に生かそうと構想を練っている。 材料や用具を生かし、見通しをもって創造的な作品を表現することができる。	作品 作品振り返り テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力
12月	世界の仮面と出会う	1	世界各国の仮面を鑑賞して、色や形、材料などの造形的な共通点や違いを感じ取る。	思・判・表/主 B(1)ア(イ) イ(イ)	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、世界各国の仮面を全体のイメージで捉えることについて理解している。世界各国の仮面を鑑賞して、色や形、材料などの造形的な共通点や違いを感じ取る。	テスト・ ワークシート	思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
1月	風神雷神―受け継がれる日本の美	2	風神雷神をあらわした作品を比較して鑑賞し、それぞれのよさや違いについて話し合う。また、屏風の特性や鑑賞のしかたを理解して、作品の見方や感じ方を広げる。	思・判・表/主 B(1)ア(ア) イ(イ)	風神雷神をテーマにした諸作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、それぞれの作品の共通点や違い、屏風の特性などを考えるなどして、日本美術についての見方や感じ方を広げている。	テスト・ ワークシート	思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
3月	版であらわす美しさ	8	作品を鑑賞し、版画ならではの表現の良さを理解し作品をつくる。	思・判・表/知・技 A(1)ア(ア) (2)ア(ア)(イ)	版画の制作方法を理解し、構想を練り色や形などが感情にもたらす効果を工夫しながら版画で表現している。	作品 作品振り返り テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力

令和5年度 第2学年 美術科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	育成を目指す「資質・能力」との関連
4月	うつくしい!	1	初回の授業で1年間を通してどのようなことを授業でするのか理解する。。	思・判・表/主 B(1)ア(ア) イ(イ)	小学校の図画工作から美術の教科名の変更と、学習内容の変化について理解し、個人で目標を持つことができています。	観察	思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
4月 5月	メッセージを伝える	6	多くの人にメッセージが伝わるように、絵や文字などの組み合わせを考え、工夫してデザインする。ポスターなどを鑑賞し、効果的にメッセージを伝える工夫を感じ取る。	知・技/思・判・表/主 A(1)イ(イ) (2)ア(ア)イ B(1)ア(イ)イ (ア)	形や色などが感情に4もたらす効果や、造形的な特徴をもとに、効果的な伝達のデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。 意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわしている。 メッセージを伝える目的や伝える相手、内容や社会との関わりなどから主題を生み出し、絵や文字などの組み合わせの効果や、わかりやすさと美しさの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。	作品 テスト ワークシート 振り返り	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
6月	絵巻物と漫画の表現	5	絵巻物と漫画を鑑賞し、時代を超えた表現の共通点や違いを考える。	知/思・判/主 B(1)ア(ア)イ (イ)	作品の造形的な特徴をもとに、絵巻物と漫画の共通点や違いを全体のイメージで捉えることを理解している。 美術文化への見方や感じ方を深めている。 主体的に鑑賞活動に取り組もうとしている。	テスト 作品 ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
7月	北斎からゴッホへ	1	作品を鑑賞し、日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考える。 日本や西洋の美術作品について、それぞれの良さや美しさを感じ取り美術文化への理解関心を深める。	知/思・判/主 B(1)ア(ア)イ (イ)	形や色、材料がもたらす効果や、作品の造形的な特徴をもとに日本の美術が西洋の美術に与えた影響や、日本や西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることができる。 日本や西洋の美術作品についてそれぞれの良さや美しさを感じ取り日本の美術の影響などを考え、美術文化への見方や感じ方を深めている。 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日本の美術が与えた影響について考え、学習活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
9月	日本の伝統工芸	2	身近な伝統工芸に興味を持ち、気候やその土地の素材を生かした物づくりについて理解する。 独自の文化を育んできたアイヌと琉球の工芸品についてその表現の特徴について理解し味わう。	知/思・判/主 B(1)ア(イ)イ (ア)	身近な伝統工芸に興味を持ち、気候やその土地の素材を生かした物づくりについて理解を深めている。 独自の文化を育んできたアイヌと琉球の工芸品についてその表現の特徴について理解を深めている。	ワークシート テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
10月 11月 12月	墨で描く楽しさ	10	"墨の表現の様々な効果を知り、その表現を生かして作品を描く。作品を鑑賞して、墨の表現の豊かさや余白により生まれる美しさなどを感じ取る。"	知・技/思・判・表/主 A (1)ア(ア) (2)ア(ア)イ B(1)ア(ア)イ (イ)	墨の特性を生かして表現を創造的に表している。 墨がもたらす効果や余白の効果などをもとに全体のイメージで捉えることを理解している。 墨の効果をもとに単純化、省略、強調を考え構想を練っている。 主体的に墨による表現や、作品の鑑賞に取り組もうとしている。	作品 テスト ワークシート 振り返り	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
1月 2月 3月	空想の世界へようこそ	10	現実にはない不思議なことに興味を持ち表現方法を工夫して空想の世界を表す。 作品を鑑賞し、作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	知・技/思・判・表/主 A(1)ア(ア) (2)ア(ア) Bア(ア)	形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに描かれた空想の世界を全体のイメージで捉えることを理解している。 表したい空想の世界にあった材料や用具を選択し創造的に表している。 現実にはない不思議なことに想像を膨らませ心豊かに表現する構想を練り、見方や感じ方を深めている。 創造活動の喜びを味わい、主体的に学習活動に取り組もうとしている。	作品 テスト ワークシート 振り返り	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性

令和5年度 第3学年 美術科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	育成を目指す「資質・能力」との関連
4月	うつくしい!	1	初回の授業で1年間を通してどのようなことを授業でするのか理解する。	思・判・表/主 B(1)ア(ア) イ(イ)	小学校の図画工作から美術の教科名の変更と、学習内容の変化について理解し、個人で目標を持つことができている。	観察	思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
5月 6月 7月 9月	今の自分、これからの自分	15	今の自分や将来の自分をテーマに、表現方法を工夫して自分自身を作品にあらわす。 自画像など自分を表現した作品を鑑賞し作者の思いや表現の工夫を考える。	知・技/思・判・表/主 A(1)ア(ア) (2)ア(ア)イ B(1)ア(ア)	形や色材料や光などが感情にもたらす効果や造形的な特徴をもとに自分らしさや描かれた自分に託した思いなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 自分の表したい表現にあった材料や用具を選択し、意図に応じて自分の表現方法を追及して創造的にあらわしている。 今の自分や将来の自分を深く見つめ感じ取ったことや考えたことをもとに心豊かに表現する構想を練っている。 出来上がった作品の見方感じ方を深めている。 主体的に表現活動、鑑賞活動に取り組もうとしている。	作品 テスト ワークシート 振り返り	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
10月	レオナルドとその時代	1	作者や作品の背景をもとに、新たな創造を旨とした作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	知/思・判/主 B(1)ア(ア)イ (イ)	形や色などが感情にもたらす効果や、遠近感や明暗、人物の描写などの造形的な特徴をもとに、レオナルドやルネサンスの美術を全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 レオナルドやルネサンスの造形的な良さや美しさを感じ取り、新たな創造を旨とした作者の表現の意図や工夫を考え見方感じ方を深めている。 主体的に鑑賞活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
10月 11月	情報を整理して伝える	7	何を伝えるかを考えて形や色を工夫し、見る人にわかりやすいようにデザインする。作品を鑑賞し、情報をわかりやすく伝えるための工夫を感じ取る。	知・技/思・判・表/主 A(1)イ(イ)B(1) ア(ア)イ(ア)	目の錯覚による効果や、造形的な特徴などをもとに作品の面白さや驚きを全体のイメージで捉えることを理解している。 トリックを使った作品の面白さや意外性を生み出す表現の工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 主体的に鑑賞活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート 作品振り返り	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
12月	ゲルニカ 明日への願い	1	ゲルニカを鑑賞し、作品がつくられた背景をもとに作者の表現の意図や工夫を感じとる。	知/思・判/主 B(1)ア(ア)イ (イ)	ピカソがゲルニカに託した思いなどを全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 作品の良さや美しさを感じ取り美意識を高め見方感じ方を深めている。 主体的に鑑賞活動に取り組もうとしている。	テスト ワークシート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
12月 1月 2月	環境とともに生きる彫刻	10	作品を置く環境を意識して形や色を考え、作品にあらわす。 彫刻と場所との関係に着目し、作品と環境との調和を感じ取る。	知・技/思・判・表/主 A(1)ア(ア) B(2)ア(ア)イ	形や色、材料、光などがもたらす効果や造形的な特徴をもとに全体のイメージで捉えることを理解している。 設置する場所をもとに主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 主体的に表現活動、鑑賞活動に取り組もうとしている。	作品 テスト ワークシート 振り返り	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性

令和5年度 第1学年 保健体育科 年間指導計画 (体育分野)

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	知識・能力 「普通との関係」 「学習・教科 各学校・教科 各領域のもの
4	体づくりの運動	9	<p>【知識・運動】 ・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方を理解し、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする。一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする。話し合いに参加しようとする。ことや、健康・安全に気を配ることができる。</p>	A(1)ア	【知識】 ・体づくり運動の意義と行い方について理解している。	・定期試験	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				A(2)	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント	
				主体的に学習に取り組む態度 A(3)	・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする。一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする。話し合いに参加しようとする。ことや、健康・安全に気を配ったりしている。	・行動観察 ・学習プリント	
		9	<p>【知識・運動】 ・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体の動きを高める方法を理解し、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする。一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする。話し合いに参加しようとする。ことや、健康・安全に気を配ることができる。</p>	A(1)イ	【知識】 ・体の動きを高める方法について理解している。	・定期試験	
				A(2)	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント	
				主体的に学習に取り組む態度 A(3)	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・行動観察 ・学習プリント	
6	陸上競技	6	<p>【知識】 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解する。</p> <p>【技能】 ・滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡してタイミングを合わせることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする。健康・安全に気を配ったりすることができる。</p>	C(1)ア	【知識】 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 <p>【技能】 ・滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡してタイミングを合わせることができる。</p>	・定期試験 ・実技テスト	
				C(2)	【思考力・判断力・表現力等】 ・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント	
				主体的に学習に取り組む態度 C(3)	【学びに向かう力、人間性等】 ・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする。健康・安全に気を配ったりしている。	・行動観察 ・学習プリント	
8	球技	8	<p>【知識】 ・ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・ソフトボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。ことや、健康・安全に気を配ったりしている。</p>	E(1)ウ	【知識】 ・ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 <p>【技能】 ・基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。</p>	・定期試験 ・実技テスト	
				E(2)	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント	
				主体的に学習に取り組む態度 E(3)	・ソフトボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。ことや、健康・安全に気を配ったりしている。	・行動観察 ・学習プリント	
10	球技	9	<p>【知識】 ・バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・バレーボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。ことや、健康・安全に気を配ったりしている。</p>	E(1)イ	【知識】 ・バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 <p>【技能】 ・ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。</p>	・定期試験 ・実技テスト	
				E(2)	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント	
				主体的に学習に取り組む態度 E(3)	・バレーボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。ことや、健康・安全に気を配ったりしている。	・行動観察 ・学習プリント	
11	球技	8	<p>【知識】 ・バスケットボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・バスケットボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。ことや、健康・安全に気を配ったりしている。</p>	E(1)ア	【知識】 ・バスケットボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 <p>【技能】 ・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。</p>	・定期試験 ・実技テスト	
				E(2)	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント	
				主体的に学習に取り組む態度 E(3)	・バスケットボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。ことや、健康・安全に気を配ったりしている。	・行動観察 ・学習プリント	



12	器械運動	マット運動	9	<p>【知識】 ・マット運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方。その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることが出来る。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・マット運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする。健康・安全に気を配っている。</p>	B (1) ア	<p>【知識】 ・マット運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方。その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることが出来る。</p>	・定期試験 ・実技テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				B (2)	<p>・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</p>	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント		
				主体的に学習に取り組む態度 B (3)	<p>・マット運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする。健康・安全に気を配っている。</p>	・行動観察 ・学習プリント		
1	陸上競技	長距離走	6	<p>【知識】 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方。その運動に関連して高まる体力などについて理解する。</p> <p>【技能】 ・ペースを守って走ることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担当した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする。健康・安全に気を配っている。</p>	C (1) ア	<p>【知識】 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方。その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・ペースを守って走ることができる。</p>	・定期試験 ・実技テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				C (2)	<p>【思考力・判断力・表現力等】 ・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</p>	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント		
				主体的に学習に取り組む態度 C (3)	<p>【学びに向かう力、人間性等】 ・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする。健康・安全に気を配っている。</p>	・行動観察 ・学習プリント		
2	球技	サッカー	8	<p>【知識】 ・サッカーの特性や成り立ち、技術の名称や行い方。その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・サッカーに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。健康・安全に気を配っている。</p>	E (1) ア	<p>【知識】 ・サッカーの特性や成り立ち、技術の名称や行い方。その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。</p>	・定期試験 ・実技テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				E (2)	<p>・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p>	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント		
				主体的に学習に取り組む態度 E (3)	<p>・サッカーに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする。仲間の学習を援助しようとする。健康・安全に気を配っている。</p>	・行動観察 ・学習プリント		
3	武道	剣道	6	<p>【知識】 ・剣道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方。その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・剣道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担当した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする。健康・安全に気を配っている。</p>	F (1) イ	<p>【知識】 ・剣道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方。その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。</p>	・定期試験 ・実技テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				F (2)	<p>・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</p>	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント		
				主体的に学習に取り組む態度 F (3)	<p>・剣道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担当した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする。健康・安全に気を配っている。</p>	・行動観察 ・学習プリント		
3	ダンス★	ダンス	8	<p>【知識】 ・ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・創作ダンスでは、多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする。交流などの話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとする。健康・安全に気を配っている。</p>	G (1) ア	<p>【知識】 ・ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。</p>	・定期試験 ・実技テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				G (2)	<p>・表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p>	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント		
				主体的に学習に取り組む態度 G (3)	<p>・ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする。交流などの話し合いに参加しようとする。一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとする。健康・安全に気を配っている。</p>	・行動観察 ・学習プリント		

令和5年度 第1学年 保健体育科 年間指導計画（保健分野）

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要 なもの
健康な生活と疾病の予防	健康の成り立ちと疾病の発生要因	1	健康は主体と環境の相互作用のもとに成り立っていること及び疾病は主体の要因と環境の要因が関わり合って起こることについて、理解を深めることができる。	知 (1)ア(ア)	健康は主体と環境の相互作用のもとに成り立っていること及び疾病は主体の要因と環境の要因が関わり合って起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心を持ち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	
	運動と健康	1	健康を保持増進するためには、年齢や生活環境などに応じた運動習慣を身につけることが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (1)ア(イ)	健康を保持増進するためには、年齢や生活環境などに応じた運動習慣を身につけることが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (1)イ	健康の成り立ちと疾病の発生要因及び生活習慣と健康に関わる事象や情報などを分析・整理し、健康の保持増進のための原則や概念を明らかにするため、課題を発見し、習得した知識を活用して、科学的に思考・判断し、表現している。	発言 ワークシート	
	食生活と健康	1	健康を保持増進するためには、毎日適切な時間に食事をすること、年齢や生活環境などに応じた食事の量を取る必要があることについて、理解を深めることができる。	知 (1)ア(イ)	健康を保持増進するためには、毎日適切な時間に食事をすること、年齢や生活環境などに応じた食事の量を取る必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (1)イ	健康の成り立ちと疾病の発生要因及び生活習慣と健康に関わる事象や情報などを分析・整理し、健康の保持増進のための原則や概念を明らかにするため、課題を発見し、習得した知識を活用して、科学的に思考・判断し、表現している。	発言 ワークシート	
	休養・睡眠と健康	1	健康を保持増進するためには、年齢や生活環境などに応じて休養や睡眠をとる必要があることについて、理解を深めることができる。	知 (1)ア(イ)	健康を保持増進するためには、年齢や生活環境などに応じて休養や睡眠をとる必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (1)イ	健康の成り立ちと疾病の発生要因及び生活習慣と健康について、疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考え、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ワークシート	
	調和のとれた生活	1	健康の保持増進には、年齢、生活環境などに応じた運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (1)ア(イ)	健康の保持増進には、年齢や生活環境などに応じた運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど、学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート	
	体の発育・発達	1	身体には、多くの器官が発育し、それに伴い、さまざまな機能が発達する時期があること、発育・発達の時期やその程度には、個人差があることについて、理解を深めることができる。	知・技 (2)ア(ア)	身体には、多くの器官が発育し、それに伴い、さまざまな機能が発達する時期があること、発育・発達の時期やその程度には、個人差があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心を持ち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	
呼吸器・循環器の発育・発達	1	発育急進期にある思春期には、呼吸器・循環器の機能が発達すること、この時期に適度な運動を継続することで発育・発達が促されることについて、理解を深めることができる。	知・技 (2)ア(ア)	発育急進期にある思春期には、呼吸器・循環器の機能が発達すること、この時期に適度な運動を継続することで発育・発達が促されることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート		
生殖機能の成熟	2	思春期には、内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること、異性の体や心の理解を通して性に関する適切な態度を身につけ、自分を大切にすることが必要であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (2)ア(イ)	思春期には、内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること、異性の体や心の理解を通して性に関する適切な態度を身につけ、自分を大切にすることが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート		
			主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど、学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート		

心身の機能の発達と心の健康	異性の尊重と性情報への対処	1	思春期になると、生殖機能の成熟に伴って異性への関心や性衝動が生じることから、異性の尊重や性情報への適切な対処など責任ある態度や行動を選択する必要があることについて、理解を深めることができる。	知・技 (2)ア(イ)	思春期になると、生殖機能の成熟に伴って異性への関心や性衝動が生じることから、異性の尊重や性情報への適切な対処など責任ある態度や行動を選択する必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
	心の発達	1	知的機能、情意機能、社会性などの精神機能は、生活経験などの影響を受けて発達することについて、理解を深めることができる。	知・技 (2)ア(ウ)	知的機能、情意機能、社会性などの精神機能は、生活経験などの影響を受けて発達することを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
	自己形成と心の健康	1	思春期においては、自己の認識が深まり自己形成がなされること、それは心の健康と関わりが深いことについて、理解を深めることができる。	知・技 (2)ア(ウ)	思春期においては、自己の認識が深まり自己形成がなされること、それは心の健康と関わりが深いことを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど、学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート	
	心と体の関わり	1	精神と身体は、相互に影響を与え、関わり合っていることについて、理解を深めることができる。	知・技 (2)ア(エ)	精神と身体は、相互に影響を与え、関わり合っていることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (2)イ	心身の機能の発達と心の健康について、疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考え、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ワークシート	
	欲求と心の健康	1	欲求には生理的欲求、心理的・社会的欲求があり、欲求の実現の状況が心の健康や生活に悪い影響を与えることができることについて、理解を深めることができる。	知・技 (2)ア(エ)	欲求には生理的欲求、心理的・社会的欲求があり、欲求の実現の状況が心の健康や生活に悪い影響を与えることができることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (2)イ	心身の機能の発達と心の健康について、疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考え、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ワークシート	
ストレスによる健康への影響	1	適度なストレスは心の発達に必要なこと、ストレスに適切な対処ができない状況が長く続くと心の健康や生活に悪い影響を与えることについて、理解を深めることができる。	知・技 (2)ア(エ)	適度なストレスは心の発達に必要なこと、ストレスに適切な対処ができない状況が長く続くと心の健康や生活に悪い影響を与えることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート		
ストレスへの対処の方法	1	ストレスの原因はさまざま、心の健康を保つには、適切な対処の方法を選択する必要があることを理解し、リラクゼーションなどの対処の方法ができるようになる。	知・技 (2)ア(エ)	ストレスの原因はさまざま、心の健康を保つには、適切な対処の方法を選択する必要があることを理解しているとともに、リラクゼーションなどの対処の方法ができています。	テスト ノート		
			思・判・表 (2)イ	心身の機能の発達と心の健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、ストレスに対処するための方法などを選択している。	発言 ワークシート		

令和5年度 第1学年 保健体育科 年間指導計画（体育理論）

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの	
	運動やスポーツの多様性	運動やスポーツの必要性と楽しさ	1	運動やスポーツは、体を動かしたり健康を維持したりするなどの必要性及び競い合うことや課題を達成することなどの楽しさから生み出され発展してきたことについて、理解を深めることができる。	知 (1)ア(ア)	運動やスポーツは、体を動かしたり健康を維持したりするなどの必要性及び競い合うことや課題を達成することなどの楽しさから生みだされ発展してきたことを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
					主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心を持ち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	
		運動やスポーツへの多様な関わり方	1	運動やスポーツには、行うこと、見ること、支えること及び知ることなどの多様な関わり方があることについて、理解を深めることができる。	知 (1)ア(イ)	運動やスポーツには、行うこと、見ること、支えること及び知ることなどの多様な関わり方があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
					思・判・表 (1)イ	運動やスポーツには、さまざまな必要性や関わり方、楽しさがあることを、思考・判断・表現している。	発言 ワークシート	
		運動やスポーツの多様な楽しみ方	1	世代や機会に応じて、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむためには、自己に適した多様な楽しみ方を見つけたことについて、理解を深めることができる。	知 (1)ア(ウ)	世代や機会に応じて、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむためには、自己に適した多様な楽しみ方を見つけたこと、工夫したりすることが大切であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
					思・判・表 (1)イ	生涯にわたって多様な形で運動やスポーツに関わり楽しむ方法を考え、他者に伝えたりノートなどに記述したりしている。	発言 ワークシート	
主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート						

令和5年度 第2学年 保健体育科 年間指導計画 (体育分野)

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」「道徳との関連」等 各学校・教科 で必要なもの	
4	体づくり運動	9	<p>【知識・運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方を理解し、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。</li> </ul>	A (1) ア	【知識】 ・体づくり運動の意義と行い方について理解している。	・定期試験	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
5				A (2)	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント		
				主体的に学習に取り組む態度 A (3)	・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ったりしている。	・行動観察 ・学習プリント		
6		7	<p>【知識・運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体の動きを高める方法を理解し、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。</li> </ul>	A (1) イ	【知識】 ・体の動きを高める方法について理解している。	・定期試験		知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				A (2)	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント		
				主体的に学習に取り組む態度 A (3)	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・行動観察 ・学習プリント		
7	陸上競技	8	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解する。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡してタイミングを合わせることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担当した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ったりすることができる。</li> </ul>	C (1) ア	【知識】 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。	・定期試験 ・実技テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
				C (2)	【思考力・判断力・表現力等】 ・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント		
				主体的に学習に取り組む態度 C (3)	【学びに向かう力、人間性等】 ・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ったりしている。	・行動観察 ・学習プリント		
8	球技	8	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフトボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	E (1) ウ	【知識】 ・ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。	・定期試験 ・実技テスト	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	
				E (2)	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント		
				主体的に学習に取り組む態度 E (3)	・ソフトボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ったりしている。	・行動観察 ・学習プリント		

10	球技	バレーボール	9	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バレーボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	E(1) イ	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験</li> <li>実技テスト</li> </ul>	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				E(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>定期試験</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
				主体的に学習に取り組む態度 E(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>バレーボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
11	球技	★バスケットボール	8	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バスケットボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前で攻防をすることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バスケットボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	E(1) ア	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バスケットボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前で攻防をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験</li> <li>実技テスト</li> </ul>	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				E(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>定期試験</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
				主体的に学習に取り組む態度 E(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>バスケットボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
12	器械体操	跳び箱運動	9	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができる</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うことができる</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>跳び箱運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を講えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</li> </ul>	B(1) ア	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マット運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験</li> <li>実技テスト</li> </ul>	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				B(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>定期試験</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
				主体的に学習に取り組む態度 B(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>マット運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
1	陸上競技	長距離走	6	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解する。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペースを守って走ることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりすることができる。</li> </ul>	C(1) ア	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペースを守って走ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験</li> <li>実技テスト</li> </ul>	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				C(2)	<p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>定期試験</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
				主体的に学習に取り組む態度 C(3)	<p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>学習プリント</li> </ul>		

2	球技	サッカー	8	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サッカーの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前で攻防をすることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サッカーに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	E (1) ア	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サッカーの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前で攻防をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験</li> <li>実技テスト</li> </ul>	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				E (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>定期試験</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
				主体的に学習に取り組む態度 E (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>サッカーに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
3	武道	剣道	6	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>剣道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>剣道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担当した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしてしたり、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	F (1) イ	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>剣道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験</li> <li>実技テスト</li> </ul>	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				F (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>定期試験</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
				主体的に学習に取り組む態度 F (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>剣道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担当した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしてしたり、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
3	ダンス	ダンス	8	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>創作ダンスでは、多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、交流などの話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりすることができる。</li> </ul>	G (1) ア	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験</li> <li>実技テスト</li> </ul>	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				G (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>定期試験</li> <li>学習プリント</li> </ul>		
				主体的に学習に取り組む態度 G (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、交流などの話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行動観察</li> <li>学習プリント</li> </ul>		

令和5年度 第2学年 保健体育科 年間指導計画（保健分野）

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
傷害の防止	傷害の発生要因	1	傷害の発生要因には、人的要因と環境要因があり、傷害はそれらが相互に関わり合って起こることについて、理解を深めることができる。	知 (3)ア(ア)	傷害の発生要因には、人的要因と環境要因があり、傷害はそれらが相互に関わり合って起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心を持ち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	
	交通事故の発生要因	1	交通事故による傷害は、人的要因、環境要因及び車両要因が関わり合って起こることについて、理解を深めることができる。	知 (3)ア(イ)	交通事故による傷害は、人的要因、環境要因及び車両要因が関わり合って起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (3)イ	傷害の防止に関わる事象や情報などを分析・整理し、事故の発生要因や事故防止の原則や概念を明らかにするため、課題を発見し、習得した知識を活用して、科学的に思考・判断し、表現している。	発言 ワークシート	
	交通事故の危険予測と回避	1	交通事故による傷害を防ぐには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などを行い、危険を回避することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (3)ア(イ)	交通事故による傷害を防ぐには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などを行い、危険を回避することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (3)イ	危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ワークシート	
	犯罪被害の防止	1	犯罪被害には、人的要因と環境要因が関わり合っており、それを防止するためには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などを行い、危険を回避することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (3)ア(イ)	犯罪被害には、人的要因と環境要因が関わり合っており、それを防止するためには、危険を予測し、安全な行動、環境の改善などを行い、危険を回避することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (3)イ	危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ノート	
	◎自然災害による危険	1	地震などの自然災害による傷害は、発生直後に起こる一次災害、続いて起こる二次災害の防止が必要であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (3)ア(ウ)	地震などの自然災害による傷害は、発生直後に起こる一次災害、続いて起こる二次災害の防止が必要であることについて、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心を持ち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	
	自然災害による傷害の防止	1	地震などの自然災害による傷害を防止するためには、災害に備えた安全対策や災害時の安全な行動が必要であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (3)ア(ウ)	地震などの自然災害による傷害を防止するためには、災害に備えた安全対策や災害時の安全な行動が必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (3)イ	危険の予測を基に、危険を回避したり傷害の悪化を防止したりする方法を考え、適切な方法を選択し、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ノート	
応急手当の意義と方法	1	傷害による出血や骨折などの際には、迅速かつ適切な手当が傷害の悪化を防止できることなどについて理解し、包帯法や止血法ができるようにする	知・技 (3)ア(エ)	傷害による出血や骨折などの際には、迅速かつ適切な手当が傷害の悪化を防止できることなどについて理解したことを言ったり書いたりし、包帯法や止血法を身につけている	テスト ノート		
			主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど、学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート		
心肺蘇生法	1	心肺停止に陥った人に遭遇したときの応急手当として心肺蘇生法があることとその方法について理解し、胸骨圧迫、AED使用などの心肺蘇生法ができるようにする。	知・技 (3)ア(エ)	心肺停止に陥った人に遭遇したときの応急手当として心肺蘇生法があることとその方法について理解したことを言ったり書いたりし、胸骨圧迫、AED使用などの心肺蘇生法を身につけている。	テスト ノート		
			主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど、学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート		



健康な生活と疾病の予防②	生活習慣病の起こり方	1	生活習慣病は、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(ウ)	生活習慣病は、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	
	◎生活習慣病の予防	1	生活習慣病の多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(ウ)	生活習慣病の多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (1)イ	生活習慣病に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ノート	
	がんの予防	1	がんの発生の仕方や要因と、自分でできるがんの予防には適切な生活習慣を身につけることが有効であることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(ウ)	がんの発生の仕方や要因と、自分でできるがんの予防には適切な生活習慣を身につけることが有効であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート	
	喫煙の害と健康	1	喫煙は、ニコチン、タール、一酸化炭素などたばこの有害物質により心身にさまざまな影響(害)を与え、健康を損なう原因となることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(エ)	喫煙は、ニコチン、タール、一酸化炭素などたばこの有害物質により心身にさまざまな影響(害)を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (1)イ	喫煙と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ワークシート	
	飲酒の害と健康	1	飲酒は、酒に含まれるエチルアルコールの作用により心身にさまざまな影響(害)を与え、健康を損なう原因となることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(エ)	飲酒は、酒に含まれるエチルアルコールの作用により心身にさまざまな影響(害)を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				思・判・表 (1)イ	飲酒と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ワークシート	
	薬物乱用の害と健康	1	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、心身にさまざまな影響(害)を与え、健康を損なう原因となることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(エ)	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、心身にさまざまな影響(害)を与え、健康を損なう原因となることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	
				主体的に学習に取り組む態度	薬物乱用と健康に関わる事象や情報などから、原則や概念を基に整理したり、個人生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法等を選択している。	発言 ノート	
薬物乱用の社会的影響	1	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、精神に障害を起こすため、正常な社会生活を送ることが困難になったり、社会に深刻な影響を与えたりすることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(エ)	覚醒剤や大麻などの薬物乱用は、精神に障害を起こすため、正常な社会生活を送ることが困難になったり、社会に深刻な影響を与えたりすることがあることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート		
			主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ワークシート		
喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処	1	喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があることについて、理解を深めることができる。	知・技 (1)ア(エ)	喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響することから、それぞれの要因に適切に対処する必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート		
			思・判・表 (1)イ	喫煙、飲酒、薬物の乱用と健康について、疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考え、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	発言 ワークシート		

令和5年度 第2学年 保健体育科 年間指導計画（体育理論）

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
	運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方	1	運動やスポーツは、身体の発達やその機能の維持、体力の向上などの効果や自信の獲得、ストレスの解消などの心理的効果及びルールやマナーについて合意したり、適切な人間関係を築いたりするなどの社会性を高める効果が期待できることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(ア)	運動やスポーツは、身体の発達やその機能の維持、体力の向上などの効果や自信の獲得、ストレスの解消などの心理的効果及びルールやマナーについて合意したり、適切な人間関係を築いたりするなどの社会性を高める効果が期待できることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能 思考力・判断力・表現力 主体性・協働性
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	
	1	運動やスポーツには、特有の技術があり、その学び方には、運動の課題を合理的に解決するための一定の方法があることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(イ)	運動やスポーツには、特有の技術があり、その学び方には、運動の課題を合理的に解決するための一定の方法があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート		
			思・判・表 (2)イ	運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、習得した知識を活用して、自己の運動やスポーツの行い方に生かす方法を考え、他者に伝えたり、ノートなどに記述したりしている。	発言 ワークシート		
	1	運動やスポーツを行う際は、その特性や目的、発達の段階や体調などを踏まえて運動を選ぶなど、健康・安全に留意する必要があることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(ウ)	運動やスポーツを行う際は、その特性や目的、発達の段階や体調などを踏まえて運動を選ぶなど、健康・安全に留意する必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート		
			思・判・表 (2)イ	運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、思考・判断・表現している。	発言 ワークシート		
			主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート		

令和5年度 第3学年 保健体育科 年間指導計画（体育分野）

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳」等の 関連し等 各学校・教科 科に必要なもの
4	体づくり運動	9	<p>【知識・運動】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。</p>	A(1) ア	<p>【知識】 ・体づくり運動の意義と行い方について理解している。</p>	・定期試験	知識・技能
5				A(2)	<p>・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p>	<p>・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント</p>	思考力・判断力・表現力
				主体的に学習に取り組む態度 A(3)	<p>・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ったりしている。</p>	<p>・行動観察 ・学習プリント</p>	主体性・協働性
6	ダンス	8	<p>【知識】 ・感じを込めて踊ったり、みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、交流や発表の仕方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、イメージを深めた表現や踊りを通して交流や発表をすることができる。</p> <p>【技能】 ・創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしいイメージを捉え、種や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方で変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【学・ダンスに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、作品や発表などの話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	G(1) ア	<p>【知識】 ・ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化を付けて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。</p>	<p>・定期試験 ・実技テスト</p>	知識・技能
				G(2)	<p>・表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p>	<p>・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント</p>	思考力・判断力・表現力
				主体的に学習に取り組む態度 G(3)	<p>・ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、交流などの話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどや、健康・安全に気を配ったりしている。</p>	<p>・行動観察 ・学習プリント</p>	主体性・協働性
7	陸上競技 短距離走・リレー・ハードル走	8	<p>【知識】 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解する。</p> <p>【技能】 ・スピードを維持した走りからハードルを低く越すこと。 ・バトンの受け渡して次走者のスピードを十分高めること。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	C(1) ア	<p>【知識】 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・滑らかな動きで速く走ることやバトンの受け渡して次走者のスピードを十分高めること。 ・スピードを維持した走りからハードルを低く越すこと</p>	<p>・定期試験 ・実技テスト</p>	知識・技能
				C(2)	<p>【思考力・判断力・表現力等】 ・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</p>	<p>・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント</p>	思考力・判断力・表現力
				主体的に学習に取り組む態度 C(3)	<p>【学びに向かう力、人間性等】 ・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全に確保している。</p>	<p>・行動観察 ・学習プリント</p>	主体性・協働性
8	ソフトボール	8	<p>【知識】 ・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>【技能】 ・ソフトボールでは、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・ソフトボールに自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	E(1) ウ	<p>【知識】 ・ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</p> <p>【技能】 ・基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。</p>	<p>・定期試験 ・実技テスト</p>	知識・技能
				E(2)	<p>・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p>	<p>・行動観察 ・定期試験 ・学習プリント</p>	思考力・判断力・表現力
				主体的に学習に取り組む態度 E(3)	<p>・ソフトボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどや、健康・安全に気を配ったりしている。</p>	<p>・行動観察 ・学習プリント</p>	主体性・協働性

10	バレーボール★	9	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バレーボールに自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。</li> </ul>	E(1)イ	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験</li> <li>・実技テスト</li> </ul>	知識・技能
			<p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	E(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・定期試験</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	思考力・判断力・表現力	
			<p>主体的に学習に取り組む態度 E(3)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バレーボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	主体性・協働性	
11	バスケットボール◎	8	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスケットボールに自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。</li> </ul>	E(1)ア	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスケットボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験</li> <li>・実技テスト</li> </ul>	知識・技能
			<p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	E(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・定期試験</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	思考力・判断力・表現力	
			<p>主体的に学習に取り組む態度 E(3)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスケットボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	主体性・協働性	
12	マット運動	9	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができる。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・跳箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うことができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・跳箱運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を讃えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</li> </ul>	B(1)ア	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マット運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験</li> <li>・実技テスト</li> </ul>	知識・技能
			<p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	B(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・定期試験</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	思考力・判断力・表現力	
			<p>主体的に学習に取り組む態度 B(3)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マット運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	主体性・協働性	
1	陸上競技	6	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができる。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長距離走では、自己に適したペースを維持して走ることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。</li> </ul>	C(1)ア	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペースを守って走ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験</li> <li>・実技テスト</li> </ul>	知識・技能
			<p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	C(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・定期試験</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	思考力・判断力・表現力	
			<p>主体的に学習に取り組む態度 C(3)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学びに向かう力、人間性等】</li> <li>・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担当した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしてしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	主体性・協働性	

2	サッカー	8	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。</li> <li>【思考力・判断力・表現力等】</li> <li>・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。</li> <li>【学びに向かう力、人間性等】</li> <li>・サッカーボールに自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。</li> </ul>	E(1) ア	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカーの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験</li> <li>・実技テスト</li> </ul>	知識・技能	
				E(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・定期試験</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	思考力・判断力・表現力	
				主体的に学習に取り組む態度 E(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカーに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	主体性・協働性	
3	武道	剣道	6	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技を高め勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて攻防を展開することができる。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技を用いて、相手の構えを崩し、しけたり応じたりするなどの攻防をすることができる。</li> <li>【思考力・判断力・表現力等】</li> <li>・攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> <li>【学びに向かう力、人間性等】</li> <li>・剣道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保すること。</li> </ul>	F(1) イ	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・剣道の特性や成り立ち、伝統的な考え、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。</li> </ul> <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験</li> <li>・実技テスト</li> </ul>	知識・技能
					F(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・定期試験</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	思考力・判断力・表現力
					主体的に学習に取り組む態度 F(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・剣道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、禁止技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	主体性・協働性
3	体づくり運動	7	<p>【知識・運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> <li>【学びに向かう力、人間性等】</li> <li>・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話合いに参加しようとするなどや、健康・安全に気を配ることができる。</li> </ul>	A(1) イ	<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体の動きを高める方法について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験</li> </ul>	知識・技能	
				A(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・定期試験</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	思考力・判断力・表現力	
				主体的に学習に取り組む態度 A(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察</li> <li>・学習プリント</li> </ul>	主体性・協働性	

令和5年度 第3学年 保健体育科 年間指導計画（保健分野）

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価基準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要 なもの
健康と環境	環境への適応能力	1	身体には、環境に対してある程度までの適応能力があること及び身体の適応能力を超えた環境は健康に影響を及ぼすことがあることについて、理解を深めることができる。	知 (4)ア(ア)	身体には、環境に対してある程度までの適応能力があること及び身体の適応能力を超えた環境は健康に影響を及ぼすことがあることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート	主体性・協働性
	活動に適する環境	1	快適で能率の良い生活を送るための温度、湿度、明るさには一定の範囲(至適範囲)があることについて、理解を深めることができる。	知 (4)ア(ア)	快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度、明るさには一定の範囲(至適範囲)があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	知識・技能
				思・判・表 (4)イ	健康と環境に関わる事象や情報などを分析・整理し、健康の保持増進のための原則や概念を明らかにするため、課題を発見し、習得した知識を活用して、科学的に思考・判断し、表現している。	発言 ワークシート	思考力・判断力・表現力
	活動に適する環境 ◆熱中症の予防と手当(発展の内容)	1	熱中症は、主体、環境、運動の3つの要因が関わり合って起こること、暑熱環境に身体が適応できなくなったときにめまい、頭痛、吐き気、意識障害などの症状が現れ、死亡することもあることについて、理解を深めることができる。	思・判・表 (4)イ	健康と環境について、疾病等にかかるリスクを軽減し、健康を保持増進・回復する方法を考え、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝えている。	発言 ワークシート	思考力・判断力・表現力
	飲料水の衛生的管理	1	飲料水は健康と密接な関わりがあること、室内の空気を衛生的に保つには、基準に適合するよう管理することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (4)ア(イ)	飲料水は健康と密接な関わりがあること、飲料水を衛生的に保つには基準に適合するよう管理することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心をもち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べるなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	主体性・協働性
	室内の空気の衛生的管理	1	空気は健康と密接な関わりがあること、室内の空気を衛生的に保つには、基準に適合するよう管理することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (4)ア(イ)	空気は健康と密接な関わりがあること、室内の空気を衛生的に保つには基準に適合するよう管理する必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ワークシート	主体性・協働性
	生活に伴う廃棄物の衛生的管理	2	人間の生活、産業、自然災害などによって生じた廃棄物は、環境の保全に十分配慮し、環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることについて、理解を深めることができる。	知・技 (4)ア(ウ)	人間の生活、産業、自然災害等によって生じた廃棄物は、環境の保全に十分配慮し、環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能
思・判・表 (4)イ				健康と環境に関わる事象や情報などを分析・整理し、健康の保持増進のための原則や概念を明らかにするため、課題を発見し、習得した知識を活用して、科学的に思考・判断し、表現している。	発言 ノート	思考力・判断力・表現力	
生活に伴う廃棄物の衛生的管理 ◆放射線と健康(発展の内容)	1	私たちは、放射線の特性を生かし、医療、農業、工業などで利用していること、空気や水などの環境が放射線で汚染されると健康への影響が懸念されることについて、理解を深めることができる。	知 (4)ア(ウ)	私たちは、放射線の特性を生かし、医療、農業、工業などで利用していること、空気や水などの環境が放射線で汚染されると健康への影響が懸念されることを、言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	知識・技能	
感染症の広がり方	1	感染症は、病原体が主な要因となって発生し、感染や発病には人の条件だけでなく、自然環境や社会環境も関わっていることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(イ)	感染症は、病原体が主な要因となって発生し、感染や発病には人の条件だけでなく、自然環境や社会環境も関わっていることを言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能	
			主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート	主体性・協働性	

健康な生活と疾病の予防	感染症の予防	1	感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、体の抵抗力を高めることによって予防できることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(イ)	感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、体の抵抗力を高めることによって予防できることを言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能
	性感染症の予防	1	性感染症の予防には、性的接触を避ける、コンドームを使用するなど感染のリスクを軽減する方法を身につけることが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(ウ)	性感染症の予防には、性的接触を避ける、コンドームを使用するなど感染のリスクを軽減する方法を身につけることが必要であることを言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	知識・技能
	エイズの予防	1	エイズの予防には、性的接触を避ける、コンドームを使用する、感染者や他人の血液などには触れないなどHIV感染リスクを軽減する方法を身につける必要があることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(ウ)	エイズの予防には、性的接触を避ける、コンドームを使用する、感染者や他人の血液などには触れないなどHIV感染リスクを軽減する方法を身につける必要があることを、言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	知識・技能
				思・判・表 (2)イ	感染症の予防及び健康を守る社会の取り組みに関わる事象や情報などを分析・整理し、感染症予防のための原則や概念を明らかにしたり、保健・医療機関を活用する方法を考えたりするため、自他の課題を発見し、習得した知識を活用して、科学的に思考・判断し、表現している。	発言 ワークシート	思考力・判断力・表現力
	医薬品の利用	1	医薬品を効果的に使用するためには、医師や薬剤師の指示に従い、注意書きや説明書をきちんと読んで正しく使用することが必要であることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(エ)	医薬品を効果的に使用するためには、医師や薬剤師の指示に従い、注意書きや説明書をきちんと読んで正しく使用することが必要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ワークシート	主体性・協働性
	保健・医療機関の利用	1	健康の保持増進や疾病やけがからの回復には、地域の保健センターや保健所などの保健機関や医療機関を利用することが、有効であることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(エ)	健康の保持増進や疾病やけがからの回復には、地域の保健センターや保健所などの保健機関や医療機関を利用することが、有効であることを言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能
健康を守る社会の取り組み	1	健康の保持増進や疾病の予防のためには、健康的な生活行動など個人の取り組みとともに、健康診断や健康相談、予防接種など社会のさまざまな取り組みによって解決が図られていることについて、理解を深めることができる。	知 (2)ア(エ)	健康の保持増進や疾病の予防のためには、健康的な生活行動など個人の取り組みとともに、健康診断や健康相談、予防接種など社会のさまざまな取り組みによって解決が図られていることを言ったり書いたりしている。	テスト ワークシート	知識・技能	
保健の学習の振り返り	1	生涯にわたって健康的な生活を送るためには、個人が主体的に努力し、社会全体でそれを支援することが重要であることについて、理解を深めることができる。	思・判・表 (2)イ	感染症の予防及び健康を守る社会の取り組みについて、疾病等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進・回復する方法を考え、その理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合ったりしている。	発言 ワークシート	思考力・判断力・表現力	

令和5年度 第3学年 保健体育科 年間指導計画（体育理論）

月	単元名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
	文化としてのスポーツの意義	1	スポーツは、文化的な生活を営みよりよく生きていくために重要であることについて、理解を深めることができる。	知 (1)ア(ア)	スポーツは、文化的な生活を営みよりよく生きていくために重要であることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	学習内容に関心を持ち、教科書の資料を活用したり、身近な情報などを収集したりして、課題について調べするなど粘り強く学習に取り組もうとしている。	発言 ノート	主体性・協働性
		1	オリンピックやパラリンピック及び国際的なスポーツ大会などは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることについて、理解を深めることができる。	知 (1)ア(イ)	オリンピックやパラリンピック及び国際的なスポーツ大会などは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能
				思・判・表 (1)イ	スポーツが文化的な生活、国際親善、世界平和、人々の結び付きなどに果たす役割について、思考・判断・表現している。	発言 ワークシート	思考力・判断力・表現力
		1	スポーツは、民族や国、人種や性、傷害の違いなどを超えて人々を結び付けていることについて、理解を深めることができる。	知 (1)ア(ウ)	スポーツは、民族や国、人種や性、傷害の違いなどを超えて人々を結び付けていることを、言ったり書いたりしている。	テスト ノート	知識・技能
				思・判・表 (1)イ	文化としてのスポーツの意義について、習得した知識を活用して、自己のスポーツとの関わり方に活かす方法を考え、他者に伝えたり、ノートなどに記述したりしている。	発言 ワークシート	思考力・判断力・表現力
				主体的に学習に取り組む態度	自分の意見を言ったり、他者の意見を取り入れたりして、自己の学習の進め方や活用する資料を変える、調べた内容を確認・修正するなど学習を調整しながら取り組んでいる。	発言 ノート	主体性・協働性



令和5年度 第1学年 技術科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価則準	評価方法	「資質・能力」
4月	技術分野のガイダンス	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの製品に込められた技術の工夫やアイデアを調べ、発表する。</li> <li>技術の発達による生活や産業の変化を調べる。</li> <li>身の回りの製品などを「技術の見方・考え方」の視点で観察する。</li> </ul> <p>PDCAサイクルに沿って問題解決を行うことを確認するとともに、社会における問題解決も同様の流れであることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年間の学習内容を確認し、技術の学習を生かして、3年後にできるようになっていたいことを内容ごとにまとめる。</li> </ul>	ABCD(1)ア  (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年間の技術分野の学習に見通しを持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。</li> </ul>	ワークシート	「資質・能力」 学びに向かう力
5月	材料と加工の技術の原理・法則としくみ	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの製品を見て、なぜその材料が使われているか考え、使われている材料と加工技術について調べる。</li> <li>木材、金属、プラスチックの特性を理解し、どのような製品に利用されているかまとめる。</li> <li>材料に適した加工方法について学び、理解できる。</li> <li>丈夫な製品をつくるために必要なことを学び、理解する。</li> <li>材料と加工の技術の工夫を読み取ることができる。</li> </ul>	A(1)アイ  (知)  (思)  (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>身のまわりの製品に生かされている材料の特性と材料に適した加工方法について理解しようとしている。</li> <li>木材、金属、プラスチックなどの特性と特性を生かした利用方法について理解しようとしている。</li> <li>目的とする加工に応じた工具や機器について理解しようとしている。</li> <li>身の回りの製品を丈夫にする方法を調べる活動などを通して、構造と部材を丈夫にする方法について理解しようとしている。</li> <li>身のまわりの製品が材料と加工技術によって最適化されていることに気づき、材料と加工の技術に込められた工夫点について考えようとしている。</li> <li>主体的に材料と加工の技術について考え、理解しようとしている。</li> </ul>	ワークシート  テスト	知識       学びに向かう力
6月	材料と加工の技術による問題解決	17	問題の発見、課題設定ができる。	A(2)アイ  (知)  (思)  (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を見出し、自分なりに課題を設定する力を身に付けている。</li> <li>製作に必要な図のかき方を理解している。</li> <li>製作に必要な図を表すことができる技能を身につけている。</li> <li>構想に基づいて、製作の計画を立てることができる力を身につけている。</li> <li>安全に適切な政策や検査・修正をすることができる技能を身につけている。</li> <li>製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身につけている。</li> <li>よりよい生活の実現や持続可能な社木の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。</li> </ul>	ワークシート  テスト  作業観察	知識及び技能 思考力判断力 表現力
製作物の構想設計ができる。							
製図をかくことができる。							
製作の計画を立てることができる。							
作業手順を考えた製作ができる。							
7月							
9月							
10月							
11月							
12月	社会の発展と材料と加工の技術	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料と加工の技術の最適化について学び、理解することができる。</li> <li>これからの材料と加工技術について学び、理解することができる。</li> </ul>	A(3)アイ  (知)(思)  (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料と加工の技術の概念について理解している。</li> <li>材料と加工の技術の最適化について考えている。</li> <li>これからの材料と加工の技術について考えている。</li> <li>よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向け、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。</li> </ul>	ワークシート  テスト	知識  思考力  学びに向かう力

1月	情報技術の原理・法則と仕組み	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報技術について理解を深めることができる。</li> <li>・情報通信ネットワークのしくみについて理解を深めることができる。</li> <li>・安全に利用するための情報モラルについて学び、理解を深めることができる。</li> <li>・安全に利用するための情報セキュリティについて学び、理解を深めることができる。</li> </ul>	D(1)アイ D(2)ア (知)(思) (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の表現や記録ができる仕組みを理解している。</li> <li>・情報ネットワークの構成を理解し、ネットワーク上での情報の利用する仕組みを理解している。</li> <li>・情報の特性を理解して、情報を安全に利用することができる技能を身につけている。</li> <li>・情報が社会に与える影響を理解して、望ましい情報社会のためにとるべき態度を身につけている。</li> <li>・情報セキュリティの基本的な知識について理解している。</li> <li>・情報の安全を確保するために必要な判断や対応をする力を身につけている。</li> </ul>	ワークシート テスト 作業観察	知識 思考力 判断力 表現力 学びに向かう力
	2月	双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・双方向性のあるコンテンツについて理解を深めることができる。</li> <li>・問題の発見、課題の設定ができる。</li> <li>・コンテンツの構想ができる。</li> <li>・コンテンツのプログラムの制作ができる。</li> <li>・問題の発見、課題の設定ができる。</li> </ul>	D(2)アイ (知)(思) (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組みを理解している。</li> <li>・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりに課題を設定する力を身につけている。</li> <li>・使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法とその効果的な利用方法を構想する力を身につけている。</li> <li>・安全で適切なプログラム制作と動作の確認、デバッグができる技能を身につけている。</li> <li>・情報処理の手順を具現化する力を身につけている。</li> <li>・コンテンツのプログラムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身につけている。</li> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。</li> </ul>	ワークシート テスト 作業観察
3月							

# 令和5年度 第2学年 技術科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価則準	評価方法	「資質・能力」
4月	生物育成の技術の原理・法則と仕組み	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物育成の目的を知る</li> <li>・作物の育成環境を調整する技術について調べる。</li> <li>・作物の成長を管理する技術とその目的についてまとめる。</li> <li>・人と動物のかかわりを学び、家畜としての利用方法や動物を健康に育てるための技術を調べる。</li> <li>・水産生物の安定的に供給するための養殖の技術について知り、水産生物を健康的に育てる技術を調べる。</li> <li>・生物育成の技術に込められた問題解決の工夫について考える。</li> </ul>	B(1)アイ  (知)(思)  (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物を育てる技術の目的について理解している。</li> <li>・生物の育成環境を調整する技術について理解している。</li> <li>・作物の成長を管理する技術について理解している。</li> <li>・動物を健康に育てるための技術について理解している。</li> <li>・水産生物を安定的に供給するための養殖技術について理解している。</li> <li>・生物育成の技術に込められた問題が聞けつゝの工夫について考えている。</li> </ul>	ワークシート  テスト  作業観察	知識  思考力  判断力  表現力  学びに向かう力
5月			<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料の生産における問題解決の工夫などから「技術の見方・考え方」について気付いたことをまとめる</li> </ul>				
6月	生物育成の技術による問題解決	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題を発見し、課題を設定しよう。</li> <li>・生物育成の計画を立てよう。</li> <li>・成長段階に合わせて適切に育成しよう。</li> <li>・問題解決の評価、改善・修正する方法について考える。</li> </ul>	B(2)アイ  (知)(思)  (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身につけている。</li> <li>・育成する作物に適した環境条件について考え、栽培計画を立てる力を身につけている。</li> <li>・植物の成長の状態に合わせて、適切な管理作業を行う技能を身につけている。</li> <li>・育成の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身につけている。</li> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。</li> </ul>	ワークシート  テスト  作業観察	知識  思考力  判断力  表現力  学びに向かう力
7月	社会の発展と生物育成の技術	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の問題解決における最適化の場面を振り返り、社会の問題解決における最適化を比較する。</li> <li>・自分の問題解決における最適化の場面を振り返り、社会の問題解決における最適化を比較する。</li> <li>・生物育成の技術のプラス面、マイナス面について考え、これからどのように技術の最適化を図っていくとよいかをまとめる。</li> <li>・持続可能な社会の構築のために、これからの生物育成の技術について考える。</li> </ul>	B(3)アイ  (知)(思)  (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物育成の技術の概念について理解している。</li> <li>・生物育成の技術の最適化について考えている。</li> <li>・これからの生物育成の技術について考えている。</li> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。</li> </ul>	ワークシート  テスト  作業観察	知識  思考力  判断力  表現力
	エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の中で利用されているエネルギー変換の技術について調べる。</li> <li>・発電の仕組みと特徴についてまとめる。</li> <li>・様々な発電方法のプラス面、マイナス面について調べ、適切な発電構成割合について自分なりに考える。</li> <li>・電源の種類と特徴についてまとめる。</li> <li>・送電・配電について調べる。</li> <li>・電気エネルギーを利用する仕組みを調べる。</li> </ul>	C(1)アイ  (知)(思)  (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について理解している。</li> <li>・発電のしくみと特徴について理解している。</li> <li>・様々な発電方法に込められた技術の工夫について考えている。</li> <li>・電源の種類と特徴や送電・配電のしくみを理解している。</li> <li>・送電・配電の技術の工夫について考えている。</li> <li>・電気回路のしくみについて理解している。</li> </ul>	ワークシート  テスト  作業観察	知識  思考力  判断力  表現力  学びに向かう力

9月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気回路について、電気陽図記号を用いた回路図で表す。</li> <li>・電気を安全に使うための技術の工夫について調べ、まとめる。</li> <li>・電気機器の安全な使い方について考える。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な電気回路を回路図で表すことができる技能を身につけている。</li> <li>・電気機器の安全な使い方について理解している。</li> <li>・電気による事故を防ぐ方法について考えている。</li> </ul>			
10月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械が運動を伝える仕組みについて調べる。</li> <li>・機械の運動の種類とエネルギー変換についてまとめる。</li> <li>・回転運動を伝える仕組みの特徴と用途を調べる。</li> <li>・往復直線運動や揺動運動などを伝えるリンク装置やカム装置のしくみを調べる。</li> <li>・流体を用いて動く機械や熱エネルギーで動く機械を調べる。</li> <li>・機械の共通部品について知る。</li> <li>・機械を安全に利用するために保守点検が必要であることを知る。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の種類とエネルギー変換について理解している。</li> <li>・回転運動を伝える仕組みと用途を理解している。</li> <li>・リンク機構やカム機構について理解している。</li> <li>・熱や水、空気などの流体を用いたエネルギー変換の特性について理解している。</li> <li>・機械の共通部品と保守点検の大切さについて理解している。</li> </ul>			
11月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な機械の保守点検をする。</li> <li>・エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考える。</li> <li>・身近な製品の問題解決の工夫などから、「技術の見方・考え方」について気付いたことをまとめる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。</li> <li>・主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。</li> </ul>			
12月	エネルギー変換の技術による問題解決 ◎★	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や社会における光、熱、動力などのエネルギー変換によって解決できる問題を見つける。</li> <li>・発見した問題を解決するための課題を設定する。</li> <li>・設計要素を検討する。(電気回路・機構)</li> </ul>	C(2)アイ (知)(思) (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身につけている。</li> <li>・構想に基づいて設計し、電気回路の回路図や組立図のまとめることができる技能を身につけている。</li> <li>・構想に基づいて、製作の計画を立てる力を身につけている。</li> <li>・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身につけている。</li> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。</li> </ul>	ワークシート テスト 作業観察	知識 思考力 判断力 表現力 学びに向かう力
1月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・構想をまとめ、製作に必要な図を描く。</li> <li>・シミュレーションを行う。</li> <li>・安全に配慮し、製作、実装、点検・調整を行う。</li> </ul>					
2月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー変換技術による問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する方法について考える。</li> </ul>					
3月	社会の発展とエネルギー変換の技術	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の問題解決における最適化の場面を振り返り、社会の問題解決における最適化を比較する。</li> <li>・エネルギー変換の技術のプラス面、マイナス面について考え、これからのように技術の最適化を図っていくとよいかをまとめる。</li> <li>・持続可能な社会の構築のために、これからのエネルギー変換の技術について考える。</li> </ul>	C(3)アイ (知)(思) (学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー変換の技術の概念について理解している。</li> <li>・エネルギー変換の技術の最適化について考えている。</li> <li>・これからのエネルギー変換の技術について考えている。</li> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換技術を工夫し創造しようとしている。</li> </ul>	ワークシート テスト 作業観察	知識 思考力 判断力 学びに向かう力

令和5年度 第3学年 技術科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価則準	評価方法	「資質・能力」
4月	計測・制御のプログラミングによる問題解決	16	・身の回りにある計測・制御システムを調べる。	D(3)アイ	・計測・制御システムの基本的な構成を理解している。	ワークシート	知識
5月			・計測・制御システムにおけるプログラムの役割を調べる。	(知)(思)	・計測・制御システムにおけるプログラムの役割を理解している。	テスト	思考力
6月			・計測・制御システムの基本的な構成と情報の流れを調べる。	(学)		作業観察	判断力
7月			・計測・制御のプログラムによって解決できる問題を見つける。		・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりに課題を設定する力を身につけている。		表現力
9月			・発見した問題を解決するための課題を設定する。				学びに向かう力
10月			・問題を解決するための計測・制御システムの必要な情報を収集し、解決策を具現化する。		・入出力されるデータの流れを基に、計測・制御システムを構築する力を身につけている。		
11月			・安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグを行う。		・安全で適切なプログラムの制作と動作の確認、デバッグができる技能を身につけている。		
12月			・計測・制御システムプログラムの技術による問題解決の学習を生かして、自動化・システム化が実現できるプログラムを制作する。		・計測・制御システムの制作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する方法について考えている。		
1月			・計測制御のプログラミングによる問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する方法について考える。		・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善しようとしている。		
2月			社会の発展と情報の技術	1.5	・自分の問題解決における最適化の場面を振り返り、社会の問題解決における最適化と比較する。	D(4)アイ	・情報の技術の概念について理解している。
3月	・情報の技術のプラス面、マイナス面について考え、これからどのように技術の最適化を図っていくとよいかをまとめる。	(知)(思)			・情報の技術の最適化について考えている。	テスト	思考力判断力
						作業観察	学びに向かう力

令和5年度 第1学年 技術・家庭科 家庭分野 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 【道徳との関連】等 各学校・教科 で必要なもの	
4	ガイダンス	1	・中学校での学習内容に興味を持ち、3学年間の学習の見通しを持つことができる。	A(1)ア 知識・技能	・家族・家庭の基本的な機能について理解している。 ・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。	記述内容	知識・技能	
	食事の役割と中学生の栄養の特徴	私たちの食生活	1	・食事の役割についてまとめることができる ・食生活を点検し、課題を見つけ、健康によい食習慣について考えることができる	B(1)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 ・自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定している。	記述内容 定期テスト	知識・技能 思考力 判断力
					主体的に学習に取り組む態度	・自分の食習慣について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	振り返り	主体性
	中学生に必要な栄養	1	・栄養素の種類と働き、体内での水の働きをまとめることができる。	B(1)ア B(2)ア 知識・技能	・栄養素の種類と働きについて理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能	
・中学生に必要な栄養の特徴について理解している。								
5	中学生に必要な栄養を満たす食事	食品に含まれる栄養素	1	・身近な食品の栄養的な特徴を理解することができる。	B(2)ア 知識・技能	・身近な食品の栄養的な特質について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
		何をどのくらい食べればよいか	2	・身近な食品を栄養的な特徴により6つの食品群に分類することができる。	B(2)ア 知識・技能	・中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
		◎★ バランスのよい献立づくり	2	・中学生に必要な栄養を満たす1日分の献立をたてることができる。	B(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・1日分の献立作成の方法について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
						・1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	表現力
主体的に学習に取り組む態度	・1日分の献立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性					
6	調理のための食品の選択と購入	2	・食品を選択する観点について理解できる。 ・用途に応じて食品を選択することができる。	B(3)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。	記述内容 定期テスト	知識・技能	
					・食品の選択について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	思考力 判断力	
7	生鮮食品の特徴	2	・生鮮食品の特徴と表示の内容、品質の見分け方を理解し、選択す	B(3)ア 知識・技能	・食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性	
					・日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品の選択について理解しているとともに、適切にでき	記述内容 定期テスト	知識・技能	

				ることができる。				
9		加工食品の特徴	2	・加工食品の特徴と表示の内容、品質の見分け方を理解し、選択することができる。	B(3)ア 知識・技能	・日常生活と関連付け、用途に応じた加工食品の選択について理解しているとともに、適切にできる。	記述内容 定期テスト	知識・技能
		食品の保存と食中毒の防止	1	・食品のさまざまな保存方法を知り、食中毒の防止について理解することができる。	B(3)ア 知識・技能	・食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。	記述内容 定期テスト	知識・技能
10	日常食の調理と地域の食文化	野菜・いもの調理 肉の調理 魚の調理 日本の食文化と和食の調理	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全と衛生に気を付けて、調理実習の計画をたてることができる。</li> <li>・野菜・いもの調理上の性質を理解し、安全と衛生に気を付けて調理をすることができる。</li> <li>・肉の調理上の性質を理解し、安全と衛生に気を付けて、肉の調理をすることができる。</li> <li>・魚の調理上の性質を理解し、安全と衛生に気を付けて、魚の調理をすることができる。</li> <li>・地域の食材や季節の食材について調べ、それらを用いた和食の調理をすることができる。</li> </ul>	B(3)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。</li> <li>・食材適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。</li> <li>・食材の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</li> </ul>	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	・食材の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	実技	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	・和食の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・和食の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
11		★持続可能な食生活を目指して	1	・食生活を取り巻く問題を把握し、持続可能な食生活のためにできることを考えることができる。	B(1)(3)C(2) 思考力・判断力・表現力	・持続可能な食生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。	記述内容	思考力 判断力
					主体的に学習に取り組む態度	・よりよい食生活を目指して、食事の役割や栄養、献立、調理などについて、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
12	生活の課題と実践	生活の課題と実践	2	・学習してきたことを生かし、自分や家族の食生活を改善することができる。	B(7)C(3) 思考力・判断力・表現力	・自分や家族の食生活や消費生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・自分や家族の食生活や消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性

1	住まいの役割と安全な住まい方	もしも住まいがなかったら	1	・住まいの役割や基本的な機能について理解することができる。	B(6)ア 知識・技能	・家族の生活と住空間との関わりについて理解している。 ・住居の基本的な機能について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能	
		住まいと気候風土の関わり	1	・和式の住まい方が現代にも受け継がれていることを理解する。 ・各地の気候に合わせて住まいの特徴について理解することができる。	B(6)ア 知識・技能	・和式の住まい方や日本各地の住まいの特徴などと住空間の関わりについて理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能	
					主体的に学習に取り組む態度	・住文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	振り返り	主体性	
		◎★健康で快適な室内環境	1	・健康で快適な室内環境の条件を知り、改善方法を考えることができる。	B(6)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能	
					主体的に学習に取り組む態度	・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	表現力	
						・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	振り返り	主体性	
		2	◎家族の住まいを安全・安心に	2	・家庭内事故とその原因について知り、安全に住むために改善する方法を考えることができる。	B(6)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
						主体的に学習に取り組む態度	・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	表現力
							・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
				災害への対策	2	・住まいの災害対策について知り、災害に備えてできることをまとめることができる。	B(6)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	記述内容 定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。						記述内容 定期テスト	表現力	
	・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。						振り返り	主体性	
3	持続可能な住生活を目指して	1	・持続可能な住生活のために、課題を見つけ、改善方法を考える。	B(6), C(2) 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・持続可能な住生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	表現力		
				・よりよい住生活を目指して、住居の機能と安全な住まい方について、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性			



令和5年度 第2学年 技術・家庭科 家庭分野 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 【道徳との関連】等 各学校・教科 で必要なもの
4	衣服の選択と手入れ	1	・衣服の働きを理解することができる。	B(4)ア 知識・技能	・衣服と社会生活との関わりについて理解している。 ・目的に応じた着用について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
		1	・個性を生かした服装について知り、自分らしい着方を考える。	B(4)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・個性を生かす着用について理解している。 ・自分らしい着方について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	・目的に応じた着用を踏まえた自分らしい着方について、工夫し創造し、実践しようとしている。	記述内容 定期テスト	表現力
		1	・日本の伝統的な衣文化について知り、和服と洋服の構成や着方の違いに気付く。	B(4)ア 知識・技能	・衣服と社会生活との関わり(和服)について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
主体的に学習に取り組む態度	・衣文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。			振り返り	主体性		
5	衣服計画と必要な衣服の選択	2	・衣服調べをして、必要な衣服の数量を把握し、過不足や処分の仕方を考えることができる。 ・既製服の適切な選択方法を理解することができる。	B(4)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性について理解している。 ・衣服の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	・衣服の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
	★衣服の手入れ	4	・衣服の洗濯や補修などの手入れの必要性や、衣服の材料や状態に応じた手入れの方法を理解し、実践することができる。	B(4)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 ・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方(洗濯、収納、補修、アイロンなど)について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	実技	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方(洗濯、収納、補修、アイロンなど)について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	記述内容 定期テスト	思考力 判断力
6					振り返り	主体性	
7	生活を豊かにする ◎作って楽しい布作品	8	・製作に必要な材料や用具、製作手順や時間などの見通しをもち、制作計画をたてることができる。 ・身の回りの生活を快	B(5)アイ C(2) 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・製作する物に適した材料や縫い方について理解している。	実技 定期テスト	知識・技能
					・用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の制作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解	実技	知識・技能
					記述内容 定期テスト	表現力	

9	ために		適にしたり、資源や環境に配慮したりするなど、自分や家族、地域の人々の生活を豊かにする具体的な物を製作することができる。	主体的に学習に取り組む態度	<p>決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	振り返り	主体性	
10		持続可能な衣生活を目指して	1	・持続可能な衣生活を目指して、衣服計画を立て、衣服の活用や管理の方法を工夫することができる。	B(4)(5)C(2) 思考力・判断力・表現力	・持続可能な衣生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。	記述内容	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・よりよい衣生活を目指して、衣服の選択と手入れや生活を豊かにするための布を用いた製作について、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
11	私たちの消費生活	消費者としての自覚	1	・自分や家族の消費生活を振り返り、適切な消費行動について考える。 ・契約の意味について理解することができる。	C(1)ア 知識・技能	<p>・物資・サービスについて理解している。</p> <p>・売買契約の仕組みについて理解している。</p>	記述内容 定期テスト	知識・技能
		購入方法と支払い方法	2	・購入方法や支払い方法について理解することができる。	C(1)ア 知識・技能	・購入方法や支払い方法の特徴を理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
11		バランス良く計画的な金銭の管理	2	<p>・計画的な金銭管理の必要性を理解することができる。</p> <p>・三者間契約の仕組みについて理解することができる。</p>	C(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	<p>・計画的な金銭管理の必要性について理解している。</p> <p>・自分に合った金銭管理の方法を考え、工夫している。</p>	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	<p>・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	振り返り	主体性
12		★消費者トラブルとその対策	3	<p>・消費者に関わるトラブル解決方法について考え、よりよい方法を選択することができる。</p>	C(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	<p>・消費者トラブルの事例とその対応について理解している。</p> <p>・消費者トラブルを未然に防いだり解決したりするための方法を考え、工夫している。</p>	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	<p>・消費者トラブルの対応について、課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>	振り返り	主体性
1		何を考えて決めますか～意思決定のプロセス～	4	<p>・商品（物資やサービス）を適切に選択、購入する方法について理解することができる。</p> <p>・商品の選択、購入をするときに必要な情報を収集・整理し、活用することができる。</p>	C(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	<p>・商品（物資・サービス）の選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。</p> <p>・商品（物資・サービス）の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	<p>・商品（物資・サービス）の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し</p>	振り返り	主体性
2								

						創造し、実践しようとしている。		
責任ある消費者になるために	消費者としてできること～権利と責任～	1	・消費者の権利や責任について理解することができる。	C(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・消費者の基本的な権利と責任について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能	
				主体的に学習に取り組む態度	・自立した消費者としての消費行動について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	表現力	
					・消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性	
	省エネルギーと持続可能な社会	1	・自分や家族のエネルギー消費が環境に与える影響について理解し、エネルギー消費を減らす方法について考えることができる。	C(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能	
				主体的に学習に取り組む態度	・自立した消費者としての環境に配慮した生活について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	主体性	
					・自立した消費者としての環境に配慮した生活について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性	
3	持続可能な消費生活を目指して	1	・持続可能な社会を目指して、自分や家族ができることを考えることができる。	C(1)(2) 思考力・判断力・表現力	・持続可能な消費生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。	記述内容	表現力	
				主体的に学習に取り組む態度	・自立した消費者としての社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性	
	家族・家庭と地域	私たちの生活と家族・家庭の機能	1	・家庭や家族の基本的な機能について理解することができる。	A(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・家族・家庭の基本的な機能について理解している。	記述内容	知識・技能
					・自立に向けて中学生の自分にできることを考え、工夫している。	記述内容	表現力	
		家庭生活と地域との関わり	1	・地域の活動などを調べ、自分や家族と地域との関わりを理解することができる。	A(1)ア 知識・技能	・地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。	記述内容	知識・技能

令和5年度 第3学年 技術・家庭科 家庭分野 年間指導計画

月	題材名		時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 〔道徳との関連〕等 各学校・教科 で必要なもの
4	幼児の生活と家族	幼児頃の振り返り	1	・幼児頃を振り返り、周囲の人との関わりの大切さに気づくことができる。	A(2)ア 知識・技能	・子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。	記述内容	知識・技能
		幼児の体の発達	1	・幼児の体の発達の特徴について理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・幼児の体の発達の特徴について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
幼児の心の発達		1	・幼児の心の発達の特徴について理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・幼児の心の発達の特徴について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能	
5		幼児の1日の生活	1	・幼児の1日の生活の特徴を理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・幼児の発達と生活の特徴について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	・幼児の観察について、工夫し、創造し、実践しようとしている。	記述内容	主体性	
6	幼児の生活と遊び	支えられて身に付ける生活習慣	1	・幼児の生活習慣と、生活習慣の習得を支える家族の役割について理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・幼児の発達と生活の特徴について理解している。 ・幼児の生活習慣の習得を支える家族の役割について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
7			4	・幼児にとっての遊びの意義について理解することができる。 ・幼児の遊びの意義を踏まえ、幼児との関わり方を工夫できる。	A(2)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・幼児にとっての遊びの意義について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
						・幼児との関わり方について理解している。	記述内容	知識・技能
9	生活の課題と実践	生活の課題と実践	1	・生活の中から問題を見いだし、課題を設定することができる。 ・課題の解決方法を考え、計画を立てて実践できる。	A(4)B(7)C(3) 思考力・判断力・表現力	・自分や家族、幼児の衣生活や消費生活について問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・自分や家族、幼児の衣生活や消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
10	幼児の生活と家族	★幼児との関わり方の工夫	3	・幼児の発達や遊びなどを踏まえ、触れ合い体験を計画できる。 ・計画に基づいた触れ合い方を工夫し、幼児と関わるができる。	A(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・幼児との関わり方について理解している。 ・幼児との関わり方について問題を見い出して課題を設定し、計画している。	記述内容 実技	知識・技能 表現力
主体的に学習に取り組む態度					・幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。	振り返り	主体性	
12					幼児との関わりを生活に生かす	1	・幼児との関わり方についてまとめることができる。	A(2)アイ 思考力・判断力・表現力

					主体的に学習に取り組む態度	・幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について、振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性			
					子どもにとっての家族	1	・子どもが育つ環境としての家族の役割を理解することができる。	A(2)アイ知識・技能 思考力・判断力・表現力	・子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
								主体的に学習に取り組む態度	・家族の立場から幼児との関わり方について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・家族の立場からの幼児との関わり方について、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性			
1	これからの家族と地域	家族との関わり	1	・家族との関わり方を考え、これからの家族関係をよりよくする工夫ができる。	A(3)アイ知識・技能 思考力・判断力・表現力	・家族の互いの立場や役割について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能			
						・家族関係をよりよくする方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	表現力			
					主体的に学習に取り組む態度	・家族関係をよりよくする方法について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性			
2		家族や地域の高齢者との関わり	1	・高齢者の体の特徴を踏まえて、関わり方を工夫できる。	A(3)アイ知識・技能 思考力・判断力・表現力	・介護など高齢者との関わり方について理解している。	記述内容	知識・技能			
						・高齢者との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	表現力			
					主体的に学習に取り組む態度	・高齢者との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性			
		地域での協働を目指して	1	・中学生として、地域のために自分ができることを考えることができる。	A(3)アイ知識・技能 思考力・判断力・表現力	・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることについて理解している。	記述内容	知識・技能			
						・地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	表現力			
					主体的に学習に取り組む態度	・地域の人々と関わり、協働する方法について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返る。	振り返り	主体性			

						て改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。		
3		学習を終えて	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立と共生を目指して、できるようになったことやこれからの生活で生かしたいことを考えることができる。</li> </ul>	A, B, C <small>主体的に学習に取り組む態度</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭分野で学習したことを今後の生活に生かそうとしている。</li> </ul>	記述内容	主体性

# 特別の教科 道徳 年間指導計画案 第1学年

月	主題名	教材名	内容項目	ねらい	総合/特活
4月 (3時間)	困難を乗り越える力	1 サッカーの漫画を描きたい	A-(4) 希望と勇氣, 克己と強い意志	目標に向かって, 希望と勇氣をもって着実にやり抜こうとする実践意欲を育てる。	学級活動(主体的な進路の選択と将来設計)
	弱さを乗り越え生きる	2 挫折から希望へ	D-(22) よりよく生きる喜び	人間には弱さとともにそれを克服する強さや気高さがあることを理解し, よりよい生き方をしようとする実践意欲を育てる。	
	言葉のもつ不思議な力	3 人のフリみて	B-(6) 思いやり, 感謝	日々の生活の中で自分を支えてくれている多くの善意や思いやりに気づき, 自分の感謝の気持ちを素直に表そうとする態度を育てる。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
5月 (3時間)	礼儀の心	4 「愛情貯金」をはじめませんか	B-(7) 礼儀	あいさつの意義などを主体的に考え理解し, 時・場所・場面に応じて適切な言動をしようとする実践意欲と態度を育てる。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
	いじめのない集団	5 さかなのなみだ	C-(11) 公正, 公平, 社会正義	同調圧力などに屈することなく, 自己と向き合い互いに協力して正義や公正を実現するために努力しようとする態度を育てる。	学級活動(自他の個性の理解と尊重)
	心から信頼できる友達	6 近くにいた友	B-(8) 友情, 信頼	互いに信頼し高め合う友情の大切さを理解し, いっそう友達を大切にしようとする態度を育てる。	学級活動(自他の個性の理解と尊重)
6月 (4時間)	みんなをまとめる力	15 むかで競走	C-(15) よりよい学校生活, 集団生活の充実	学級や学校の一員として自らの役割と責任を自覚し, 協力し合って学校生活を充実させようとする態度を育てる。	学校行事(体育的行事)
	みんな同じがよいのか	7 トマトとメロン	A-(3) 向上心, 個性の伸長	自己を見つめ, 自己の向上を図るとともに, 個性を伸ばして充実した生き方を追求しようとする態度を育てる。	学級活動(自他の個性の理解と尊重)
	ともに生きる	8 ばあば	D-(19) 生命の尊さ	生命は連続とつながっており, 関わり合い支え合ってきたことを深く自覚するとともに, 与えられた生命をせいっぱい生きようとする態度を養う。	
	社会のきまり	9 ふれあい直売所	C-(10) 遵法精神, 公德心	きまりの意義を理解し守ることで, 自他の権利を重んじ, よりよい社会をつくらうとする実践意欲を育てる。	学級活動(多様な集団の生活の向上)
7月 (2時間)	よりよい社会のために	10 あったほうがいい?	C-(12) 社会参画, 公共の精神	身近なゴミ問題を考え話し合うことをとおして, 社会に尽くす公共の精神について深く考え, よりよい社会の実現に努めようとする態度を育てる。	学級活動(社会参画意識の醸成)
	世界平和のために	12 花火に込めた平和への願い	C-(18) 国際理解, 国際貢献	国際的視野に立って, 他国を尊重することと世界平和の大切さを理解するとともに, よりよい社会形成や人類の発展に貢献しようとする実践意欲を高める。	
9月 (4時間)	安全への心構え	11 疾走, 自転車ライダー	A-(2) 節度, 節制	身近に起こりうる交通事故をもとに, 安全や危機管理の大切さを理解し, 安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	学級活動(健康で安全な生活態度や習慣の形成)
	心がときめくとき	13 部活の帰り	B-(8) 友情, 信頼	異性についての理解を深め, 互いに相手の人格を尊重し, 接していく態度を育てる。	学級活動(男女の相互理解と協力)
	自分の意志で	14 私らしさって?	A-(1) 自主, 自律, 自由と責任	周囲の目に惑わされず, 自分の中にある自主性を大切に, 自分で決め, 考え, 行おうとする実践意欲を育てる。	学級活動(自他の個性の理解と尊重)
	郷土芸能を伝える	16 震災を乗り越えて一復活した郷土芸能	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	郷土によって育まれてきた伝統と文化のよさを理解し, 郷土への誇りや愛着をもち, 郷土に対して主体的に関わろうとする実践意欲を育む。	総合
10月 (4時間)	自他の権利と法の遵守	17 使っても大丈夫?	C-(10) 遵法精神, 公德心	法やきまりの意義を理解し, 自他の権利を重んじる自覚と判断力を養う。	学校行事(文化的行事)
	公平とは何か	18 公平と不公平	C-(11) 公正, 公平, 社会正義	話し合いをとおして公平とは何かを考え, 大切さを理解し, 差別や偏見のない社会を築こうとする態度を養う。	学級活動(生活上の諸問題の解決)
	多文化の理解を深める	19 違いを乗り越えて	C-(18) 国際理解, 国際貢献	日本の習慣や文化のよさを理解するとともに, 他の国々の人々と文化に対する理解を深め, 尊重しようとする意欲を高める。	
	ふるさとへの思い	34 「肝心」のパスガイド	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	先達のおかげで今の暮らしを営めることへの尊敬の念や感謝の気持ちを深め, 主体的に郷土に関わろうとする態度を育てる。	
11月 (4時間)	生まれてきた大切な生命	20 あふれる愛	D-(19) 生命の尊さ	生命の尊さについて, その連続性や有限性も含めて理解し, かけがえのない生命を尊重しようとする精神と態度を育てる。	
	つながりが生み出す力	21 富士山から変えていく	C-(12) 社会参画, 公共の精神	公德心及び社会連帯の自覚を高め, 一人ひとりが協力し, よりよい社会を実現していこうとする実践意欲を育てる。	学級活動(社会参画意識の醸成)
	自然を愛する	22 木の声を聞く	D-(20) 自然愛護	自然の崇高さを知り, 自然に謙虚に向き合いながら自然の愛護に努めようとする態度を育てる。	
	社会の中の思いやり	23 パスと赤ちゃん	B-(6) 思いやり, 感謝	多くの人々の善意により社会生活が成り立っていることに感謝し, 人間愛の精神をもって思いやりの心を能動的に示そうとする態度を育てる。	学級活動(自他の個性の理解と尊重)
12月 (2時間)	支え合う家族	24 家族と支え合うなかで	C-(14) 家族愛, 家庭生活の充実	父母, 祖父母に敬愛の念を深め, 家族の一員として協力し合って生活しようとする実践意欲を高める。	
	心がこもった仕事	25 私は清掃のプロになる	C-(14) 勤労	働くことを通じて, 喜びや生きがい, 社会とのつながりを実感し, 社会に貢献しようとする実践意欲を育てる。	総合(職場体験活動), 学級活動(勤労観・職業観の形成)
1月 (3時間)	伝統を守る	26 奈良筆に生きる	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	日本人としての自覚をもって我が国の優れた文化を継承し, その創造に貢献しようとする態度を育てる。	
	つながる生命	27 ゆうへー生きていてくれてありがとう	D-(19) 生命の尊さ	多くの人々の支えによって生きていると気づくことで, 誰もがかけがえのない存在であると理解し, 互いの存在を大切にしようとする実践意欲を育む。	
	友だちのよさ	28 旗	B-(8) 友情, 信頼	友情の尊さを理解するとともに, 真の友情を築くために, 互いに信頼し, 励まし合おうとする実践意欲を高める。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
2月 (4時間)	友達のよさ	29 自分だけ「余り」になってしまう……	B-(9) 相互理解, 寛容	いろいろなもの見方や考え方があることに気づき, 寛容の心をもって謙虚に他者から学ぶ態度を育てる。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
	自然に感動する心	30 オーローラー光のカーテン	D-(21) 感動, 畏敬の念	人間の力を超えた自然の素晴らしさに素直に感動し, 自然の中で生かされていることを自覚して, 自然を敬おうとする心情を深める。	
	誠実な生き方	31 裏庭のできごと	A-(1) 自主, 自律, 自由と責任	自分の行動に責任をもち, 自らを律し, 誠実に生きようとする判断力を育てる。	
	働くことの尊さ	32 役に立つことができるかな	C-(13) 勤労	働くことを通じて, 喜びや生きがい, 社会とのつながりを実感し, 社会に貢献しようとする実践意欲を育てる。	総合(職場体験活動), 学級活動(勤労観・職業観の形成)
3月 (2時間)	理想に向かって	33 緑のじゅうたん	A-(5) 真理の追究, 創造	現実を謙虚に受け止め, 探究心をもって努力と工夫を重ねて理想を実現しようとする実践意欲を育てる。	
	人間として生きる喜び	35 いつわりのバイオリン	D-(22) よりよく生きる喜び	人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて, 人間として生きる喜びを見出そうとする心情を育む。	

# 特別の教科 道徳 年間指導計画案 第2学年

月	主題名	教材名	内容項目	ねらい	総合／特活
4月 (3時間)	自分の弱さの克服	1 自分の弱さと戦え	D-(22) よりよく生きる喜び	自らの弱さを自覚し、それを克服しようとする強さを持ち、人間として気高く生きようとする態度を育む。	
	心を形に	3 挨拶は言葉のスキンシップ	B-(7) 礼儀	心と形が一つになった礼儀や作法の意義に気づき、相手を尊重する心を込めて、形に表していこうとする態度を養う。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
	支え合う生命	4 最後のパートナー	D-(19) 生命の尊さ	命がかけがえのないものであることを理解し、自他の生命を尊重する心を育て、周りの人と支え合って生きること感謝する心情を養う。	
5月 (3時間)	自分を信じて	5 五月の風—カナ—	A-(1) 自主、自律、自由と責任	自主的に考え、判断し、誠実に実行していこうとする判断力を育成する。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
	本当の友達	6 五月の風—ミカ—	B-(8) 友情、信頼	互いに励まし合い、高め合う本当の友達をつくろうとする態度を育てる。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
	個性を尊重する社会	7 リスペクト アザース	C-(11) 公正、公平、社会正義	正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努める心情を育む。	学級活動(生活上の諸問題の解決)
6月 (4時間)	真の友情	24 ライバル	B-(8) 友情、信頼	生涯にわたる尊敬と信頼に支えられた真の友情について深く理解し、互いに認め高め合う友情を育もうとする態度を育てる。	学級活動(自他の個性の理解と尊重) 学校行事(体育的行事)
	さりげない優しさ	8 名乗り出なかった友	B-(6) 思いやり、感謝	相手の立場を尊重したさりげない親切やいたわりの行動が多様な感謝を生むことを理解し、潤いのある温かな人間関係を築こうとする態度を養う。	
	国際社会の一員	10 海と空—樗野の人々—	C-(18) 国際理解、国際貢献	世界の中の日本人としての自覚を持ち、他国を尊重し、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に貢献しようとする態度を育てる。	
	働くということ	2 おばあちゃんのくれた“おまじない”	C-(13) 勤労	働く喜びを得て自分の仕事に誇りをもつことが充実した生き方につながることを理解して、主体的に将来の生き方を考えようとする実践意欲を育てる。	学級活動(社会参画意識の醸成) 総合(職場体験活動)
7月 (2時間)	社会への貢献	18 小さな工場の大きな仕事	C-(13) 勤労	それぞれの職業が社会の発展に貢献していることを理解し、将来の生き方について考えを深めようとする実践意欲を養う。	学級活動(勤労観・職業観の形成) 総合(キャリアアチャレンジデイ)
	真実を追い求める	9 戦争を取材する	A-(5) 真理の探究、創造	真理や真実を求め、理想の実現をめざして、よりよく生きようとする態度を育てる。	
9月 (4時間)	規則の役割	11 美しい鳥取砂丘	C-(10) 遵法精神、公德心	互いに住みよい社会をめざす精神の大切さを理解し、調和と規律を保つための法やきまりを進んで守ろうとする態度を育てる。	学級活動(多様な集団の生活の向上)
	いじめへの公正な態度	14 ヨシト	C-(11) 公正、公平、社会正義	同調圧力に流され差別や偏見を傍観してしまう人間の弱さに気づき、集団の一人として差別や偏見を許さず正義を実現しようとする態度を育てる。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
	責任ある行動	15 ネット将棋	A-(1) 自主、自律、自由と責任	誠実に行動することの大切さを理解し、自主的に行動して、その結果に責任をもとうとする態度を育てる。	
	自然の偉大さ	16 樹齢七千年の杉	D-(21) 感動、畏敬の念	自然の美しさや神秘さ、偉大さを感じ、人間の力を遥かに超えたものに対する畏敬の念を深め、豊かな心を育てる。	
10月 (4時間)	自己を見つめる	17 「自分」ってなんだろう	A-(3) 向上心、個性の伸長	人それぞれにかならず固有のよさがあることを理解し、その発見と自己受容、自己理解に努め、自分らしく生きようとする態度を育む。	
	輝く生命	19 体験ナースをとおして	D-(19) 生命の尊さ	かけがえのない命を与えられていることに気づいて感謝し、自他の生命を尊重しようとする実践意欲を培う。	
10月	社会のためにできること	20 行動する建築家 坂 茂	C-(12) 社会参画、公共の精神	社会参画の意識を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現のために貢献しようとする態度を育む。	学級活動(社会参画意識の醸成)
	地域の祭りの大切さ	12 和樹の夏祭り	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	郷土の伝統と文化を大切に、地域社会の一員としての自覚をもって、進んで郷土の発展に努めようとする実践意欲や態度を育てる。	
11月 (4時間)	日本人としての誇り	21 さよなら、ホストファミリー	C-(17) 国際社会に生きる日本人としての自覚を持ち、我が国を愛する心情を育てる。	国際社会に生きる日本人としての自覚を持ち、我が国を愛する心情を育てる。	
	人の思いやりへの感謝	22 夜のくだもの屋	B-(6) 思いやり、感謝	人間は多くの人々の善意や思いやりによって支えられ、守られていることに気づき、感謝する態度を育てる。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
	節度・節制の大切さ	30 避難所にて	A-(2) 節度、節制	節度ある生活や節制を心掛けるために、周りの人の生活を見つめることで自分の生活を見直し、思慮深く内省しようとする態度を養う。	学級活動(多様な集団の生活の向上)
	規則を守る	25 オーストリアのマス川	C-(10) 遵法精神、公德心	きまりは幸福な社会を実現するためにあるということを認識し、それを遵守しようとする判断力を育む。	学級活動(多様な集団の生活の向上)
12月 (2時間)	私たちがつくる校風	13 ハイタッチがくれたもの	C-(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	集団で協力し合う大切さに気づき、狭い仲間意識を超えよりよい校風をつくろうとする意欲を育てる。	学級活動(多様な集団の生活の向上)
	真の国際協力	26 よみがえれ、えりもの森	D-(20) 自然愛護	人間は自然界のつながりの中で多くの恩恵を受けており、その有り難さに感謝するとともに、自然を守り行動しようとする態度を育む。	
1月 (3時間)	初心に戻る	23 初恋	A-(4) 希望と勇氣、克己と強い意志	目標や希望をもって生活することの大切さや意義を理解し、その達成をめざし、困難などがあっても強い意志でやり遂げようとする態度を育てる。	
	わかり合うこと	27 ダショー・ニシオカ	C-(18) 国際理解、国際貢献	それぞれの国の伝統と文化に各国民が誇りをもっていることを理解し、その上で日本人として国際協力を積極的に行おうとする態度を培う。	
	美しいききたり	29 門掃き	C-(12) 社会参画、公共の精神	「門掃き」をとおして、社会連帯の根底にある相互扶助や思いやりの心を知ることにより、よりよい社会を生み出す主体者として行動しようとする実践意欲を養う。	学級活動(社会参画意識の醸成)
2月 (4時間)	節度・節制の大切さ	28 コトコの涙	B-(9) 相互理解・寛容	人にはさまざまな考え方があつたことを理解し、自分の考えを伝えつ、わかり合い、他者に学ぼうとする謙虚な態度を育てる。	
	懸命に生きる	31 命を見つめて—猿渡瞳さんの六百四十六日—	D-(19) 生命の尊さ	限りある生命を懸命に生きることの大切さを理解し、互いに支え合って生きようとする心情を養う。	
	強く気高く生きる	32 足袋の季節	D-(22) よりよく生きる喜び	人間にある弱さと醜さを自覚しながらも、強く気高く、人間として生きる喜びを見出そうとする態度を深める。	
	友情と好意	33 恋する涙	B-(8) 友情、信頼	悩みや葛藤を乗り越えることで真の友情は培われるものであることを理解し、相手に信頼される自分になろうとする実践意欲を高める。	学級活動(自他の個性の理解と尊重)
3月 (2時間)	日本文化の心	34 包む	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	我が国の優れた伝統と文化についての理解を深め、そこに込められた「日本人の心」に気づき、大切にしようとする心情を育てる。	
	家族のきずな	35 きいちゃん	C-(14) 家族愛、家庭生活の充実	自分も家族にとってかけがえのない存在であることに気づき、家族の一員としての役割を果たそうとする心情を育てる。	学級活動(自他の個性の理解と尊重)



# 特別の教科 道徳 年間指導計画案 第3学年

月	主題名	教材名	内容項目	ねらい	総合／特活
4月 (3時間)	人間の気高さ	1 風に立つライオン	D-(22) よりよく生きる喜び	内なる弱さと向き合い、それを克服することで、生きることに喜びを見いだそうとする実践意欲を育てる。	
	より高い目標をめざして	2 銀メダルから得たもの	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	より高い目標を設定し、その実現のために努力や希望・勇気の必要性を理解するとともに、困難や失敗を乗り越えてやり遂げようとする実践意欲を高める。	
	おもてなしの心	3 出迎え三步、見送り七歩	B-(7) 礼儀	礼儀は形と心が溶け合ったものであることを理解し、相手に対する敬愛の念を態度で示そうとする実践意欲を育てる。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
5月 (3時間)	日本の伝統文化	4 昔と今を結ぶ糸	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	日本人としての自覚を深め、受け継がれてきた歴史や伝統文化の素晴らしさを理解し、発展させていく態度を培う。	
	いじめを許さない心	5 卒業文集最後の二行	C-(11) 公正、公平、社会正義	いじめがいかに非情であるかを理解し、差別や偏見を見抜き、人間として許されないことを許さない態度を育てる。	学級活動(自他の個性の理解と尊重)
	生きていくことの奇跡	8 エリカ―奇跡のいのち―	D-(19) 生命の尊さ	生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する態度を養う。	
6月 (4時間)	本当の友情とは	6 違うんだよ、健司	B-(8) 友情、信頼	友情の尊さを理解するとともに、友達をよき理解者として心から信頼し、互いに励まし高め合い、協力し合おうとする態度を育てる。	学級活動(自他の個性の理解と尊重)、学校行事(体育的行事)
	自分で決めたこと	9 私も高校生	A-(1) 自主、自律、自由と責任	主体的に自分の生き方を考え、やろうと決めたことを誠実に実行し、その結果に責任をもつ態度を育てる。	
	勤勞の尊さ	10 あるレジ打ちの女性	C-(13) 勤勞	主人公の女性の変容を知ることによって、自分の考え次第で仕事が楽しくなることを理解し、働くことの素晴らしさについて学ぼうとする実践意欲を深める。	学級活動(勤勞観・職業観の形成)、総合
	ともに生きる社会の実現	11 No Charity, but a Chance!	C-(12) 社会参画、公共の精神	自分たちが生活する社会に自ら進んで参画し、よりよい社会を実現していこうとする実践意欲を育てる。	学級活動(社会参画意識の醸成)
7月 (2時間)	世界平和と人類愛	7 命のトランジットビザ	C-(18) 国際理解、国際貢献	国際的視野に立ち、人類愛について理解を深め、世界の平和と人類の幸福に貢献しようとする心情や態度を育てる。	
	世界平和を考える	27 本とペンで世界を変えよう	C-(18) 国際理解、国際貢献	国際的視野に立ち、人類愛について理解を深め、世界の平和と人類の幸福に貢献しようとする心情や態度を育てる。	
9月 (4時間)	前向きな生き方	12 新しい夏のはじまり	A-(3) 向上心、個性の伸長	自己を見つめ、これまでの自分を冷静かつ客観的に振り返るとともに、経験を生かした自分らしい新しい生き方をしようとする態度を育てる。	学級活動(主体的な進路の選択と将来設計)
	相手の気持ちを考える	14 言葉の向こうに	B-(9) 相互理解、寛容	それぞれの立場を尊重し、いろいろなもの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもとうとする態度を育てる。	学級活動(自他の個性の理解と尊重)
	豊かな人権感覚	15 命の大切さ	C-(11) 公正、公平、社会正義	自分の立場のみ主張するのではなく、他者に目を向け、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする態度を育てる。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
	人を好きになる	16 ゴリラのまねをした彼女を好きになった	B-(8) 友情、信頼	異性への理解を深め、相手の内面的なよさに目を向け、互いを向上させようとする心情を育成する。	学級活動(男女の相互理解と協力)
10月 (4時間)	法やきまりの意義	17 二通の手紙	C-(10) 遵法精神、公徳心	法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、規律ある社会の実現に努める態度を育てる。	
	自制する心	18 独りを慎む	A-(2) 節度、節制	望ましい生活習慣を身につけ、充実した人生を送るために、節度を守り節制に心掛け、調和のある生活を自ら実践しようとする態度を養う。	
10月	本当の友情とは思いやり	19 電車の中で	B-(6) 思いやり、感謝	心の通い合いのよさに気づき、他者の立場を尊重しながら思いやりの心をもって人に接しようとする態度を養う。	
	かけがえのない郷土	13 「稲むらの火」余話	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	郷土のために尽くした先人の生き方を理解し、自らも地域社会の一員としての帰属意識をもって郷土に貢献しようとする意欲を育てる。	
11月 (4時間)	感謝の心に応える	28 塩むすび	B-(6) 思いやり、感謝	家族などの支えや多くの人々の善意により、日々の生活や自分があることに感謝し、進んで周囲の思いに応えようとする態度を育てる。	学級活動(よりよい人間関係の形成)
	公共の場での心構え	20 自分・相手・周りの人	C-(12) 社会参画、公共の精神	公共の場での心構えを理解し、さらに一人ひとりが協力して、誰もが安心して生活できる社会をつくっていこうとする意欲を育てる。	
	仕事の意義	21 失った笑顔を取り戻す	C-(13) 勤勞	働くことによって社会や他者の生き方を支えるという仕事の意義を理解し、社会に貢献する生き方をしようとする実践意欲を高める。	学級活動(社会参画意識の醸成)、総合
	自然とともに生きる	22 「川端」のある暮らし	D-(20) 自然愛護	人間は自然の中で生かされていることを自覚し、自然環境を大切にするとともに、自分のできる範囲で自然愛護に努める態度を育てる。	
12月 (2時間)	自然への畏敬	23 風景開眼	D-(21) 感動、畏敬の念	自然の神秘に感動し、人間の力を超えたものへの畏敬の念を深めようとする心情を育てる。	
	より良い社会の実現	31 サトシの一票	C-(12) 社会参画、公共の精神	社会の一員としての権利を積極的に理解し、主体的に社会に参画することで、よりよい社会の実現に寄与しようとする態度を養う。	学級活動(社会参画意識の醸成)
1月 (3時間)	自他の生命の尊さ	24 臓器ドナー	D-(19) 生命の尊さ	臓器提供という現代的な課題をとおして、生命の尊さを深く理解し、自他の生命をかけがえのないものとして尊重する態度を育てる。	
	夢の実現	25 iPS細胞で難病を治したい	A-(5) 真理の探究、創造	よりよく生きるために、真実を大切にし、真理を探究して新しいものを生み出そうとする実践意欲を育てる。	
	日本の文化を受け継ぐ	26 父は能楽師	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	先人の残した有形無形の文化遺産の中に優れたものを見出し、それを生み出してきた精神に学び、継承し発展させようとする心情を養う。	
2月 (4時間)	自律的な生き方	29 町内会デビュー	A-(1) 自主、自律、自由と責任	自主的に考え、自らを律し、自分の決めたことを実行していこうとする判断力を養う。	
	家族の在り方	30 一冊のノート	C-(14) 家族愛、家庭生活の充実	祖母の苦悩や不安、家族への思いに気づく主人公の姿をとおして、家族への敬愛を深め、家族の一員としての役割を果たそうとする態度を養う。	学級活動(社会参画意識の醸成)
	規律ある社会	32 ワンス・アポン・ア・タイム・イン・ジャパン	C-(10) 遵法精神、公徳心	法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守ることにより、規律ある社会の実現に努めようとする態度を育成する。	学級活動(社会参画意識の醸成)
	よりよく生きる	33 世界を動かした美	D-(22) よりよく生きる喜び	さまざまな環境の中で人間としてよりよく生きようとすることの大切さを学び、自分の生き方についての考えを深める。	
3月 (2時間)	かけがえのない生命	35 希望	D-(19) 生命の尊さ	生命の重さと絶対的な有限性を理解し、自他の生命を尊重して懸命に生きようとする実践意欲を高める。	
	我が校を愛する心	34 お別れ会	C-(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	自分の学校に対する愛着を深め、協力して校風を継承し、発展させようとする態度を育てる。	学級活動(多様な集団の生活の向上)